

社会教育法 抜粋

発令 : 昭和 24 年 6 月 10 日号外法律第 207 号

最終改正: 令和 1 年 6 月 7 日号外法律第 26 号

改正内容: 令和 1 年 5 月 24 日号外法律第 11 号[令和 2 年 4 月 1 日]

第四章 社会教育委員

(社会教育委員の設置)

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第十六条 削除〔平成十一年七月法律八七号〕

(社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

(社会教育委員の委嘱の基準等)

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

第十九条 削除〔昭和三十四年四月法律一五八号〕

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

発令 :平成 23 年 12 月 1 日文部科学省令第 42 号

最終改正:平成 25 年 9 月 10 日文部科学省令第 25 号

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成二十三年法律第百五号)の一部の施行に伴い、及び社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号)第三十条第二項の規定に基づき、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令を次のように定める。

社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

(社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第一条 社会教育法(昭和二十四年法律第二百七号。以下「法」という。)第十八条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

(公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準)

第二条 法第三十条第二項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

附 則

この省令は、平成二十四年四月一日から施行する。

附 則〔平成二五年九月一〇日文部科学省令第二五号〕

この省令は、平成二十六年四月一日から施行する。

朝霞市社会教育委員設置条例

発令 : 昭和 30 年 4 月 1 日条例第 7 号

最終改正: 平成 26 年 3 月 31 日条例第 1 号

第1条 社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条に基づき、朝霞市に社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

第2条 委員の定数は、15 人以内とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 学校教育関係者
- (3) 社会教育関係者
- (4) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (5) 公募による市民又は公募委員候補者名簿に登載された市民

第3条 委員の任期は、2年とする。

2 教育委員会は、任期中において特別の事由があるときは、委員の委嘱を解くことができる。

3 委員の欠員を生じたときは、補欠委員を委嘱する。

4 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第4条 この条例に規定するものを除くほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会がこれを定める。

附 則

この条例は、昭和 25 年4月1日から施行する。

附 則(昭和 27 年条例第 26 号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和 27 年6月 23 日から適用する。

附 則(昭和 56 年条例第 16 号)

この条例は、昭和 56 年7月1日から施行する。

附 則(平成 26 年条例第1号)

この条例は、平成 26 年4月1日から施行する。

朝霞市社会教育委員会議規則

発令 : 平成 16 年 4 月 16 日教育委員会規則第 5 号
最終改正: 平成 26 年 2 月 25 日教育委員会規則第 2 号

(趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市社会教育委員(以下「委員」という。)の会議に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第2条 委員の会議(以下「会議」という。)に議長及び副議長を置く。

- 2 議長及び副議長は、委員の互選により定める。
- 3 議長は、会議を主宰する。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 会議は、朝霞市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第4条 会議の庶務は、生涯学習部生涯学習・スポーツ課において処理する。

(委任)

第5条 この規則に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 26 年教委規則第2号)

この規則は、平成 26 年4月1日から施行する。

令和 7 年度生涯学習・社会教育関係事業予算

資料 2－1 令和 7 年度 教育委員会予算概要（歳出）

資料 2－2 社会教育関係団体 令和 7 年度補助金交付予定一覧

令和7年度 教育委員会予算概要(歳出)

(単位:千円)

項	目	令和 7 年度	令和 6 年度	前年度対比	
				増 減 額	増減率%
0 1	教育総務費	730,247	705,639	24,608	103.5%
	0 1 教育委員会費	2,513	2,562	△ 49	98.1%
	0 2 事務局費	393,958	375,267	18,691	105.0%
	0 3 教育指導費	251,003	243,168	7,835	103.2%
	0 4 教育管理費	82,773	84,642	△ 1,869	97.8%
0 2	小学校費	764,600	2,514,337	△ 1,749,737	30.4%
	0 1 学校管理費	631,336	814,653	△ 183,317	77.5%
	0 2 教育振興費	39,634	74,433	△ 34,799	53.2%
	0 3 学校建設費	0	1,535,592	△ 1,535,592	0.0%
	0 4 特別支援学級費	37,133	36,281	852	102.3%
	0 5 教育扶助費	56,497	53,378	3,119	105.8%
0 3	中学校費	391,052	405,853	△ 14,801	96.4%
	0 1 学校管理費	269,001	302,395	△ 33,394	89.0%
	0 2 教育振興費	53,985	37,805	16,180	142.8%
	0 3 特別支援学級費	15,307	13,218	2,089	115.8%
	0 4 教育扶助費	52,759	52,435	324	100.6%
0 4	学校保健費	1,305,741	1,301,152	4,589	100.4%
	0 1 学校保健費	148,052	140,695	7,357	105.2%
	0 2 学校給食費	1,157,689	1,160,457	△ 2,768	99.8%
0 5	社会教育費	1,102,777	1,227,399	△ 124,622	89.8%
	0 1 生涯学習費	166,424	131,406	35,018	126.6%
	0 2 人権教育振興費	1,354	1,340	14	101.0%
	0 3 文化財保護費	146,902	154,435	△ 7,533	95.1%
	0 4 博物館費	44,113	261,242	△ 217,129	16.9%
	0 5 公民館費	444,129	379,258	64,871	117.1%
	0 6 図書館費	299,855	299,718	137	100.0%
0 6	社会体育費	258,372	615,626	△ 357,254	42.0%
	0 1 スポーツ振興費	41,148	39,953	1,195	103.0%
	0 2 総合体育館費	56,130	55,792	338	100.6%
	0 3 武道館費	36,201	363,548	△ 327,347	10.0%
	0 4 市民プール費	39,148	39,124	24	100.1%
	0 5 公園体育施設費	85,745	117,209	△ 31,464	73.2%
教育費合計		4,552,789	6,770,006	△ 2,217,217	67.2%

参考 (単位:千円)

歳出	令和 7 年度		令和 6年度	
A 市予算	51,323,032	占める割合	51,202,000	占める割合
B 教育費	4,558,393	0.89% 【B/A】	6,770,006	40.2% 【B/A】
C 社会教育費 及び社会体育費	1,361,149	2.7% 【C/A】	1,843,025	3.6% 【C/A】
		29.9% 【C/B】		9.0% 【C/B】

社会教育関係団体 令和 7 年度補助金交付予定一覧

(単位：千円)

所管課	交 付 団 体 名	令和 7 年度 予算額	令和 6 年度 予算額	比較 (△減)
生涯学習・スポーツ課	市民企画講座	300	300	0
	子ども大学あさか	700	700	0
	文化協会	776	806	△ 30
	文化協会 (文化祭)	488	638	△ 150
	文化協会 (芸能まつり)	298	298	0
	文化協会 (芸術文化展)	180	180	0
	人権教育推進協議会	135	135	0
	保護者代表連絡会	180	180	0
	朝霞市はぐくみ	0	120	△ 120
	家庭教育学級 (事業及び開設費補助)	612	684	△ 72
	スポーツ協会	3,470	3,470	0
	市民総合スポーツ大会実行委員会	5,102	4,802	300
	青少年スポーツ振興補助金	300	300	0
文化財課	溝沼獅子舞保存会	60	60	0
	根岸野謡保存会	25	25	0
	一夜塚古跡保存会	35	35	0

※家庭教育学級補助金は、活動団体 (学級：14→12) の減少、前年度実績から算出、72千円の予算減額となっています。

※朝霞市はぐくみが令和6年度で活動を終了したことにより、補助金廃止。

※市民総合スポーツ大会補助金は、令和6年度市民スポーツ大会実施による繰越金が減少したため、300千円を予算増額としました。

令和 6 年度
(2024年度)

生涯学習部 事業報告書

目 次

生涯学習・スポーツ課

生涯学習係	・ ・ ・ ・ ・	1
スポーツ係	・ ・ ・ ・ ・	5

文 化 財 課

文化財保護係	・ ・ ・ ・ ・	7
博 物 館	・ ・ ・ ・ ・	1 0

公 民 館

中央公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 5
東朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 7
西朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	1 9
南朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 2
北朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 4
内間木公民館	・ ・ ・ ・ ・	2 6

図 書 館

図書館本館	・ ・ ・ ・ ・	2 8
北朝霞分館	・ ・ ・ ・ ・	3 1

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生涯学習啓発推進事業	あさか学習 おとどけ 講座	市民の主体的な学習機 会の拡充と市政への理 解を深めることによっ て、生涯学習の推進と 市民協働での市政の発 展に寄与する。	【通年】 市民の要請に応じて、現地に出向いて 行政情報等を提供する。 ・行政メニュー ・企業メニュー	市内在住、 在勤、在学 の5人以上 で構成され た団体	実施件数 13件 延べ 611人
	子ども大学 あさか	子どもの学ぶ力や生き る力の向上と地域の教 育力の向上を目的に、 ものごとの原理やしく みを追求する「はてな 学」、郷土の文化や歴 史を知る「ふるさと 学」、自分を見つめ人 生や将来について考え る「生き方学」の3つ の分野について学習す る。 東洋大学学生ほか学生 ボランティア、NPO 法人、朝霞青年会議 所、教育委員会が連携 し、大学のキャンパ ス、市の施設等で、大 学の先生など専門家が 子どもたちの疑問に応 える講義等を実施す る。	【日時】 7月20日(土) 午後1時～4時30分 【入学式】 【第1回講義】 【生き方学】 本から学ぶ人生を楽しくするコツ 【講師】町の書店CHIENOWABASE 店長 佐藤 正裕 氏 ----- 【日時】 8月24日(土) 午後1時～4時30分 【ふるさと学】 オリジナルボードゲームで、地元の 『楽しい』を再発見し伝えよう！ 【講師】スピカデザイン 大下 修央 氏 ----- 【日時】 9月7日(土) 午後1時～4時30分 【生き方学】 夢を実現する方法～挑戦する勇気や プレゼンテーションを学ぶ～ 【講師】 東京大学ファントレジャー 長澤 佳則 氏 認定NPO法人カタリハ 坂井 涼 氏 ----- 【日時】 11月17日(日) 午後8時30分～4時30分 【学園祭】 子どもがつくるまち～ミニあさか～ 【こども会議】 10月19日(土) 午後1時～4時30分 11月16日(土) 午後1時～4時30分 ミニあさか(学園祭)準備 ----- 【日時】 12月7日(土) 午後1時～4時30分 【はてな学】 日本から世界へ！海外生活☺話 ～カボヅアで暮らして分かったこと～ 【講師】法政大学デザイン工学部3年 鈴木 雅也 氏 【修了式】	小学 4年生～6 年生	学生 37人 延べ 230人
	生涯学習 ガイド ブック コンパス 発行	講座・催し物・イベン ト情報、サークル情 報、施設ガイド等の生 涯学習情報を提供す る。	毎年5月発行 (年1回発行)	市民	2,000部

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生涯学習啓発推進事業	生涯学習体験教室	市民の生涯学習活動への機運を高め、意識啓発を図ると同時に朝霞市ボランティアバンク制度の利用を促進する。	【通年】 ・生涯学習ボランティアバンクの活用 ・生涯学習体験教室の実施 (20種・30教室) ※うち中止2種2教室	市内在住、在勤、在学者	開催回数 42回 延べ 435人
	市民企画講座	市民の創意による学習機会の形成を促すとともに、市と市民の協働による生涯学習の推進を図る。	【通年】 補助金交付団体が年3回以上で、かつ、学習時間が年4.5時間以上の市民に開かれた学習会を開催する。	構成員が5人以上で、市内在住、在勤、在学者で過半数を占める団体	補助団体数 8団体 参加者数 延べ563人
芸術文化振興事業	夏休み親子陶芸教室	夏休みに親子が共に作陶することにより、親子の絆を深め、また、本物の芸術に触れることで興味と教養も深めてもらうため実施する。	【日時】 7月24日(月) 午前10時～正午 【会場】 丸沼芸術の森 【内容】 「親子で自由に作陶してみよう！」 【講師】 丸沼陶芸倶楽部 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充夫 氏	市内在住の小学生及び保護者	親子16組 延べ62人
			【日時】 8月21日(月) 午前10時～午後1時 【会場】 丸沼芸術の森 【内容】 「自分たちの作品を鑑賞しよう!」、「芸術鑑賞会」、「陶芸講座」、「茶道体験」等 【講師】 丸沼陶芸倶楽部講師 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充夫 氏 丸沼芸術の森学芸員 畦森 健 氏		
	朝霞市芸術文化展	文化協会会員による華道・書道・絵画・写真・盆栽・切り絵等の展示、囲碁・将棋大会を実施する。	【日時】 6月1日(土) 午前10時～午後4時30分 6月2日(日) 午前10時～午後4時 6月9日(日) 午前9時～午後5時 (＊囲碁大会のみ) 【会場】 中央公民館・コミュニティセンター	市民・文化協会会員	3,117人
	市民芸能まつり	文化協会会員及び一般応募参加者による民謡、舞踊、ダンス、吹奏楽等の発表会を実施する。	【日時】 7月7日(日) 午前10時～午後4時 【会場】 ゆめぱれす(朝霞市民会館)		2,259人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
芸術文化振興事業	朝霞市文化祭	市民文化の集大成として、文化協会会員及び一般応募の市民による書道・絵画・写真・盆栽・手工芸等の展示と、芸能のつどい、囲碁大会、吟剣詩舞道大会、合唱発表会、歌謡大会、吹奏楽演奏会、音楽祭を実施する。また、県立朝霞西高校の生徒たちによる写真作品の展示のほか、障害福祉施設による販売会、子どもや一般市民を対象とした芸術文化体験事業を実施する。	【日程】 展示部門 8団体 10月26日(土)、10月27日(日) 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 個別発表・大会部門【日程】 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 10月26日(土)「茶会」 10月27日(日)「将棋大会」 11月10日(日)「囲碁大会」 11月17日(日)「吟剣詩舞道大会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) 10月20日(日)「マンドリン発表会」 10月27日(日)「歌謡発表会」 11月2日(土)「合唱演奏会」 11月3日(日)「芸能のつどい」 11月10日(日)「第6回音楽祭」 11月17日(日)「吹奏楽演奏会」 12月1日(日)「T・S・O・A発表会」	市民・文化協会会員	8,496人
	市民人権教育研修会	人権問題に関する正しい理解を深め、能動的にあらゆる差別に対処する指導者の育成を期待して、研修会を実施する。	【日時】6月30日(木) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 それって無意識の偏見かも？プリンセス像や血液型占いから見るステレオタイプ 【講師】立正大学心理学部 教授 上瀬 由美子氏	小中学校長、学校人権教育主任、PTA会長・役員、公民館担当者、人権教育推進協議会役員、家庭教育学級代表者	54人
	企業人権教育研修会	企業内における人権教育を推進し、差別の解消と人権意識の向上を目指して、研修会を実施する。	【日時】令和7年2月13日(木) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】企業と人権 職場のコミュニケーション 【講師】 公益財団法人東京都人権啓発センター 人権研修講師 緑川 裕子氏	県内企業の人権・同和問題担当者及び人権教育推進協議会推進員、市民等	52人
	人権問題講演会	様々な人権問題を題材に、一人一人の人権の大切さを学び、人権意識の一層の向上を図るために講演会を実施する。	【日時】7月19日(金) 午後2時～3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】命の輝き ～車イスから見える世界ってけっこうステキ～ 【講師】 ママの足は車イス著者 元幼稚園教諭 保育士 又野 亜希子氏	市民等	116人
成人の日記念式典	成人の日記念式典	二十歳の節目を迎えた若人たちを対象に、成人の日に式典を実施し、対象者を祝い励ますとともに新たな社会へと送り出す。	【日時】令和7年1月13日(月・祝) 午後1時30分開場：2時開演 【会場】 ゆめばれす(朝霞市民会館)	当該年度に二十歳を迎えた方	対象者 1,441人 出席者 1,006人 出席率 69.8%

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
家庭教育推進事業	子育て講座	乳幼児を持つ親が子育てについて学ぶ講座を実施することで、子育ての悩みや不安を解消し、家庭の教育力の向上を図る。	【日程】 ①7月16日（火）13組 ②10月10日（木）11組 ③令和7年2月13日（木） 午前10時35分～10時55分	保健センターの「母と子のつどい」に参加する親子	各回 ①13組26人 ②11組22人 ③13組26人
	家庭教育学級事業補助事業	地域社会との関わりの中で親自身のあり方を考え、子どもの健全な発達を促す家庭教育に関する自主的学習活動を、奨励・支援する。	【通年】 補助金交付団体が年2回以上、市民に開かれた学習会を開催する。	市内の社会教育関係団体及び市内に在住する親等で構成される団体	補助団体数 3団体
家庭教育推進事業	家庭教育学級補助事業	学校等との連携を図りながら、家庭教育に関する自主的学習活動を奨励・支援する。	【通年】 補助金交付団体が年3回以上、市民に開かれた学習会を開催する。	市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校のPTA等	補助団体数 4団体
	家庭教育学級合同講演会	子育て世代の親が、次世代を担う子どもたちといかに向き合い、その成長を促していくかについて考える機会を作るため、家庭教育の視点で講演会を実施する。	【日時】11月21日（木） 午前10時～正午 【会場】ゆめばれす（朝霞市民会館） 【演題】質のよい睡眠環境の整え方 ～健やかな成長と睡眠の関係とは～ 【講師】長谷川 恵美 氏	家庭教育学級生、市民	107人
放課後子ども教室事業	放課後子ども教室	安心安全な子どもの活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的とする。 また、令和4年度より土曜日のほか、夏季休暇中において6校で実施。	【夏季休暇期間の午前中】 （小学校6校で、5回ずつ計30回実施） 【A日程】一小、三小、五小、七小、十小 7月29日（月）～8月2日（金） 【B日程】四小 8月19日（月）～23日（金） 【内容】 宿題等自主学習のほか、プログラム 形式で、科学あそび、工作、ヨガ等を実施した。	市内在住の小学生	参加登録児童数（夏季） 113人 延べ 480人
			【土曜日の午前中】 （小学校6校で、各全12回実施） 【開催期間】 10月5日～令和7年2月15日 【内容】 ・第一小学校 わくわくスポーツパーク ・第三小学校 劇あそび ・第四小学校 科学遊び大好き ・第五小学校 バランスボール ・第七小学校 筆と墨で遊ぼう ・第十小学校 おもしろ工作教室		参加登録児童数（土曜） 127人 延べ 905人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
第28回朝霞市民ウォークラリー大会		道路の一部を示した地図(コマ図)を見ながら設定されたコースを歩き、時間とクイズ得点で順位を決めるウォーキングゲームを行います。	【日時】 4月14日(日) 午前8時30分～午後1時 【会場】 膝折市民センターを起点としたコース 【主管】 朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	10組 36人
市民スポーツ教室	ボッチャ教室	スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、年齢を問わず、誰にでも簡単にできるボッチャ体験教室を行います。	【日時】 2月6日(木), 7日(金) 午後6時30分～午後8時30分 【会場】 総合体育館サブアリーナ 【講師】 朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	15人
小学生スポーツ教室	ミニテニス教室	小学生がスポーツに親しめるように、ミニテニス教室を行います。	【日時】 7月23日(火)～25日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】 総合体育館メインアリーナ 【講師】 朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	小学生(4～6年生)	60人
	なぎなた教室	小学生がスポーツに親しめるように、なぎなた教室を行います。	【日時】 8月6日(火)～8日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】 総合体育館サブアリーナ 【講師】 朝霞市なぎなた連盟		24人
ビームライフ・ビームピストルスポーツ射撃体験会		オリンピックレガシーを引継ぎ、体験会を通して射撃を行うことで競技に親しむ。	【日時】 8月24日(土) 【会場】 総合体育館サブアリーナ 【主管】 埼玉県ライフル射撃協会	どなたでも	104人
第69回朝霞市民総合スポーツ大会市民スポーツ大会		スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、市民体育祭を開催する。地区対抗種目、自由種目、スポーツ団体紹介、体育賞表彰を行う。	【日時】 10月13日(日) 午前8時30分～午後3時 【会場】 中央公園陸上競技場	市民	5,500人
第63回朝霞市ロードレース大会		持久走の普及と体力の向上を図るため、小学生、中学生、親子、一般、壮年の各男女によるタイムレースとして大会を行う。	【日時】 11月23日(土・祝) [勤労感謝の日] 午前8時30分～午後1時 【会場】 中央公園及び朝霞の森周辺	小学生以上	538人

生涯学習・スポーツ課 スポーツ係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
陸上競技場 個人開放	市民のスポーツの振興と健康増進を図るため、陸上競技場を個人に無料で開放する。	【日時】 毎週火曜日 午後5時15分～午後9時 第2・4土曜日 午前9時～午後4時45分 【会場】 中央公園陸上競技場	市内在 住・在 勤・在学 者	9,732人
総合体育館 個人開放	市民スポーツの振興と健康増進を図るため、総合体育館を個人に開放する。(卓球・バドミントン・ミニテニス等)	【日時】 毎週火曜日 正午～午後6時 毎週水曜日 午後3時30分～ 午後9時30分 【会場】 総合体育館 使用料(2時間あたり) 一般・高校生：150円 中学生以下：70円 市外居住者：300円	どなたで も	10,371人
学校体育 施設開放	市内小・中学校の体育館・校庭・武道場・テニスコートを利用し、団体等に貸出をする。	利用日程、時間については各学校により異なる	市民・在 勤者(登録 団体)	177,173人
溝沼子ども プール	幼児・児童の心身の健全な育成を図るため開場する。	【期間】 7月13日(土)から 9月1日(日)まで 51日間(うち閉場4日) 【時間】 午前の部 9時30分～午後0時45分 午後の部 1時45分～午後5時	未就学児 及び付添 い人・ 小学生	32,138人
オリンピック・ パラリンピック レガシー事業 「誰でもOK! 記録を破れ!」	オリンピックの土井杏南選手を招き、生涯スポーツの振興を目的に50m及び100mの記録測定会を実施する。	開催中止	どなたで も	—
越生町交流事業 (ハイキング 大会)	朝霞市と越生町の都市間交流事業として、自然豊かな早春の越生の野山を愛でながらハイキングを行い、市民相互の交流を深め、健康増進を図る。	【日時】 2月22日(土) 午前8時30分～ 午後2時00分 【場所】 越生駅西口総合案内所 ～越生梅林	どなたで も	474人

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
文化財保護普及事業	文化財保護関係団体の助成	文化財保護関係団体に補助金を交付し、活動を助成する。	補助金の交付 7月 ・民俗芸能保存2団体 (根岸野謡保存会、溝沼獅子舞保存会) ・史跡保護1団体 (一夜塚古跡保存会)	文化財保護関係団体	—
	文化財保護普及・啓発	文化財が市民共有の財産であるという意識を啓発・醸成するための情報提供等を行う。	文化財の重要性をアピールし、保護・普及していくため、市ホームページ等を通じて文化財や事業に関する情報提供を行う。	—	—
指定文化財等保護管理事業	湧水代官水	市指定天然記念物「湧水代官水」について、清掃や水質検査等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	柊塚古墳歴史広場	県指定史跡「柊塚古墳」について、清掃や樹木剪定、除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	広沢の池	市指定史跡「広沢の池」について、井戸水補給や水質検査、周縁部の清掃・除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	二本松	市指定史跡「二本松」について、剪定や指定地の除草等適切に管理し、公開に資する。	【通年】	—	—
埋蔵文化財調査保存事業	試掘調査	開発行為・建築工事等に伴い埋蔵文化財の確認調査を行う。	【随時】	開発行為等事業者	80件
	発掘調査	開発行為・建築工事等に伴い発掘調査を行い、記録保存する。	【随時】	開発行為等事業者	4件
	資料整理	発掘調査の記録を整理し、報告書を作成し、公開する。	・報告書作成 『稲荷山・郷戸遺跡第3地点発掘調査報告書』 ・報告書刊行のための資料作成 『泉水山・富士谷遺跡第83地点発掘調査報告書』 ・出土金属製品の保存処理 市内遺跡出土金属製品等	—	—

文化財課 文化財保護係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
埋蔵文化財センター管理事業	維持管理	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行い、施設の維持管理を図る。	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行う。	—	—
	展示	発掘調査の記録等について、埋蔵文化財センターで出土品や写真パネルを展示し、公開する。	【通年】	—	—
旧高橋家住宅管理運営事業	維持管理	清掃等の日常管理、敷地内の除草・樹木剪定、設備の保守点検等、適切な管理を行い、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	体験学習	敷地内の畑を活用した農業体験や、地域の郷土食や年中行事に関する体験学習を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①6月28日(金)～7月10日(水) 七夕の短冊作り ②6月29日(土) じゃがいも掘りをしよう ③10月12日(土) さつまいも掘りをしよう ④11月16日(土) さといも掘りをしよう ⑤1月5日(日)・7日(火)・8日(水) お正月あそび	どなたでも	①55人 ②9組28人 ③9組31人 ④9組27人 ⑤173人 延べ314人
	旧高橋家住宅ガイドツアー	体験学習等の機会にあわせて旧高橋家住宅や年中行事等について解説し、理解を深める。	【日程】 ①6月29日(土) ②7月28日(日) ③10月12日(土) ④11月16日(土) ※体験学習開催時に実施	どなたでも	①28人 ②16人 ③31人 ④27人 延べ102人
	旧高橋家住宅どきどきツアー	旧高橋家住宅で自然観察や昆虫採集を行うとともに、敷地内で採集した標本等を利用して学習を深め、夏休みの自由研究等への取り組みの一助とする。	【日程】 ①7月28日(日) 夜の昆虫観察 ②8月11日(日) 夏の虫とり会	①小学生と保護者 ②小学生	①6組16人 ②中止 延べ16人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
年中行事	地域に伝わる年中行事についての展示を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①4月12日～5月8日 五月節句 ②6月28日～7月10日 七夕飾り ③8月9日～8月21日 盆棚 ④9月13日～9月25日 秋の彼岸 ⑤9月13日～10月16日 月見 ⑥10月31日～11月13日 十日夜 ⑦10月31日～12月7日 荒神様 ⑧11月15日～11月27日 恵比須講 ⑨1月5日～1月15日 正月飾り ⑩1月13日～1月29日 小正月 ⑪1月17日～1月29日 恵比須講 ⑫2月14日～3月5日 三月節句 ⑬3月14日～3月26日 春の彼岸	—	—
畑等の活用	ボランティア等により畑を耕作し、収穫物を体験学習等に活用する。	【通年】	—	—
	「綿育て隊」を募集し、和綿の栽培方法や利用方法を学習する。	【期間】 5月～12月 (全10回・うち中止2回)	どなたでも	6組18名 ※延べ参加 人数92人
展示	旧高橋家住宅主屋や根岸台市民センター資料コーナーで民具等の展示を行い、資料の活用を図る。	【通年】	—	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
常設展示	<考古分野> 「遺跡が語る朝霞」 <歴史分野> 「陸の道と水の道」 <民俗分野> 「水となりわい」	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	【通年】	—	26,083人
	民俗分野 「むかしのくらし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	【日程】 6月22日(土)～9月1日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	5,694人
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	【日程】 6月22日(土)～9月1日(日) ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—	5,694人
企画展	第38回企画展「根岸古墳群と内間木古墳群～朝霞の古墳時代～」	朝霞にある二つの古墳群のうち、柊塚や一夜塚が知られる根岸古墳群についてはこれまでよく紹介されてきた。そこで今回は、対をなす内間木古墳群の近年、あるいは速報的な調査成果を採り上げながら、両古墳群とその時代について紹介する。	【日程】 3月8日(土)～5月6日(火) (予定) ※次年度に継続	—	(令和6年度) 1,817人
	企画展関連講演会「埴輪から見た古墳時代の朝霞」(仮)	根岸、内間木古墳群の埴輪について紹介し、系統、地域性、生産体制、流通などの観点から解説する。	【日程】 令和7年4月20日(日) 【講師】 立正大学博物館学芸員 大谷徹氏	—	
	企画展関連体験教室 ①火おこしに挑戦！ ②まが玉をつくろう！	①火おこしの歴史について学習した上で、木製発火具や火打石を使って火をおこす。 ②勾玉について学習した上で、ろう石を削り磨いて勾玉をつくる。	【日程】 令和7年4月27日(日)午前10時 令和7年4月27日(日)午後2時 令和7年4月29日(火・祝)午前10時 令和7年4月29日(火・祝)午後2時	—	
テーマ展示	「池田幹雄追悼展」	長年朝霞市美術協会会長として尽力され、令和4年11月に逝去された日本画家・池田幹雄氏を追悼し、作品展を開催する。	【日程】 5月1日(水)～5月31日(金) ※感謝状贈呈式5月22日(水)	—	2,849人
	「朝霞市県展作品展」	第72回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等を集めて紹介する。	【日程】 9月14日(土)～9月29日(日)	—	1,921人
		出品者による内覧会	【日程】 9月11日(水)	出品者	10人

ギャラリー展示	「朝霞と地震－関東大震災から100年を迎えて－」	関東大震災から100年を迎えた今、館蔵資料により当時から振り返るとともに、朝霞市域の地震の歴史、現在の朝霞市の対策などについて紹介する。	【日程】 2月3日(土)～4月7日(日) ※前年度継続事業 2月3日(土)～	—	495人 前年度4,275人 計4,770人
	「あさか発掘調査速報展－足元に眠る地域の記憶－」	令和5年度に実施した市内の発掘成果について、出土した土器や発掘調査の写真パネル等を中心に紹介・展示する。	【日程】 7月13日(土)～9月1日(日)	—	4,251人
	冬のギャラリー展示「皇女和宮下向と朝霞」	写真パネルを中心に、埼玉県域などの資料から、武蔵国における和宮一行の足取りをたどると共に、この大通行を支えた宿場や、村々の働きについて解説。併せて、和宮下向が朝霞市域の村々に与えた影響について、市内に残る古文書などから紹介する。	【日程】 1月18日(土)～2月16日(日)	—	3,475人
収蔵資料展示	小学校3年生博物館利用授業展示「昔の道具」①	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について、常設の民俗展示を拡充して紹介する。	【日程】 令和5年12月23日(土) ～令和6年4月7日(日) ※前年度継続事業	—	495人 前年度7,467人 計7,962人
	小学校3年生博物館利用授業展示「昔の道具」②		【日程】 11月16日(土) ～令和7年2月9日(日)	—	6,637人
資料紹介展示	「独楽」	独楽の歴史や地域に根付いた独楽などの紹介とともに、収蔵資料から独楽を展示する。	【日程】 4月27日(土)～6月30日(日)	—	4,523人
	博物館体験教室関連展示「ワタから糸へ」①	綿織り機や糸車をはじめとする体験用使用などにより、ワタから糸になるまでを紹介する。	【日程】 令和5年12月1日(金) ～4月7日(日) ※前年度継続事業	—	495人 前年度8,465人 計8,960人
	博物館体験教室関連展示「ワタから糸へ」②		【日程】 11月28日(木) ～令和7年2月24日(日)		6,770人
	博物館実習生展示「鳥と朝霞市の関係」・「オリンピックと朝霞」	博物館実習生2班が、それぞれテーマを設けて収蔵資料を紹介した。 ※展示ケース2台による	【日程】 8月28日(水)～9月3日(火)	—	515人

生体展示	「朝霞で見られる水の生き物」	コイ・フナ・ドジョウ・アメリカザリガニなど朝霞で見られる水の生き物について生体展示を行う。	【通年】	—	26,083人
	「博物館で生まれたカブトムシ」	夏休み期間にあわせ、博物館で羽化したカブトムシの生体展示を行う。	【日程】 7月14日(日) ～9月3日(火)	—	4,215人
講座	歴史講座 (連続3回)	江戸時代の朝霞地域の様子を、絵図を読み解きながら考える	【日程】 令和7年2月8日(土) 令和7年2月22日(土) 令和7年3月8日(土) 【講師】 近世史研究家 宮原 一郎氏	どなたでも (市民優先)	定員各回40人 30人 28人 28人 計86人
	古文書講座 ～はじめての古文書～ (連続5回)	朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	【日程】 令和7年1月12日(日) 令和7年1月26日(日) 令和7年2月2日(日) 令和7年2月9日(日) 令和7年2月16日(日) 【講師】 立正大学専任講師 栗原 健一氏	どなたでも (市民で初めての方優先) ※連続受講可能者	定員各回36人 32人 33人 36人 33人 31人 計165人
博物館体験教室	①「たたき独楽を回してみよう！」	日本の伝統文化に対し、興味と理解を育てるために、様々な地域の特色ある独楽を実際に回す体験教室を実施する。	【日程】 5月5日(日・祝) 午後1時～午後3時30分 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	どなたでも	21人
	②「はじめての篆刻」	篆刻を通し、字形の歴史を学ぶことを目的とし、彫刻刀で石を掘り、オリジナルの印鑑を作成する。	【日程】 9月22日(日) 午後1時30分～4時30分 【講師】 日展準会員 読売書法会常任理事 岩村 節廬 氏	市内在住 で18歳以上の方	定員 6人 6人
	③「凧をつくろう！」	竹と和紙を使用して凧を作成する。竹や和紙を身近に感じてもらい、当時の様子や遊びを想像する。	【日程】11月2日(土) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】当館学芸員 岡田 貴哉	小学生 (1・2年生は保護者同伴)	定員 各回12人 8人 8人 計16人
	④「まが玉をつくろう！」	ろう石を磨いて勾玉を作る。勾玉とは何かを学び、勾玉づくりの技術の一端を体験する。	【日程】11月24日(日) ①午前10時～11時30分 ②午後2時～午後3時30分 【講師】当館学芸員 江原 順	小学生 (1・2年生は保護者同伴)	定員 各回16人 15人 15人 計30人
	⑤「火おこしに挑戦！」	木製発火具等を使って火をおこす。考古学、ひいては郷土史への関心を喚起する。	【日程】12月1日(日) ①午前10時～11時 ②午後2時～3時 【講師】当館学芸員 江原 順	どなたでも (小学1・2年生以下は保護者同伴)	定員 各回8組 7人 8人 計15組

博物館体験教室	⑥「おりがみで干支を折ろう！」	年始という実施時期を鑑み、干支である「巳」に因んで「へび」を折り紙で制作する。	【日程】1月11日(日) ①午前9時30分～11時30分 ②午後1時30分～3時30分 【講師】日本折紙協会 本多 秀子氏		定員 各回12人 9人 6人 計15人
	⑦「糸車で糸を紡ごう」	糸車を使って綿から糸を紡ぎ、綿の繊維を引き出し撚りをかけ、巻き取るという糸を紡ぐ工程を学ぶ。	【日程】 3月20日(木・祝) ①午前10時～11時 ②午後1時30分～2時30分 ③午後3時～4時 3月22日(土) ①午前10時～11時 ②午後1時30分～2時30分 ③午後3時～4時 【講師】当館学芸員 岡田 貴哉		定員 各回6組 ①5組13名 ②4組12名 ③4組 9名 ①4組13名 ②5組14名 ③5組15名 計27組76名
夏休み体験教室	①「まが玉をつくろう！」	ろう石を磨いて勾玉を作る。勾玉とは何かを学び、勾玉づくりの技術の一端を体験する。	【日程】8月1日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	小学生 (1・2年生 は保護者 同伴)	定員各回12人 12人 12人 計24人
	②「あんどんをつくろう！」	木材と紙を使用して行燈を作る。体験を通して当時の様子や暮らしを想像する。	【日程】8月8日(木) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 当館学芸員 岡田 貴哉	小学生 (1・2年生 は保護者 同伴)	定員各回12人 12人 12人 計24人
	③「コースターをつくろう！」	身近な材料を使い、簡単な織機でコースターを織る。体験を通して織物の原理を学ぶ。	【日程】8月18日(日) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 【講師】 専門技術者 菅井 美穂子氏	小学生 (1・2年生 は保護者 同伴)	定員各回12人 10人 10人 計20人

博学連携事業	小学校3年生 博物館利用授業	郷土学習を始める市内小学校3年生を対象に、調べ学習、体験学習などの博物館利用授業を行う。 ※バス借上げによる来館児童送迎あり(教育指導課予算)。	【日程】 ①1月16日(木)六小①3C ②1月17日(金)六小②2C ③1月21日(火)十小5C ④1月22日(水)七小4C ⑤1月23日(木)三小5C ⑥1月24日(金)一小3C ⑦1月28日(火)八小①3C ⑧1月29日(水)八小②3C ⑨1月30日(木)九小2C ⑩1月31日(金)二小4C ⑪2月5日(水)五小4C ⑫2月6日(木)四小3C	市内小学校3年生	99人 67人 143人 116人 144人 105人 99人 100人 67人 125人 141人 90人 計1,296人
	小学校1年生 博物館利用授業	小学校1年生国語科「たぬきの糸車」に伴う糸車体験教室を行う。 ※出張授業	【日程】 ①11月26日(火)六小①3C ②11月27日(水)四小3C ③11月28日(木)六小②3C ④12月4日(水)五小4C ⑤12月5日(木)九小2C ⑥12月6日(金)十小3C ⑦12月10日(火)二小4C ⑧12月11日(水)三小4C ⑨12月12日(木)七小4C ⑩12月17日(火)一小3C	市内小学校1年生	92人 102人 90人 139人 60人 94人 128人 134人 111人 83人 1,033人
	博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭からなる同委員会にて、上記プログラムなどの博学連携事業等について検討し、学校の博物館利用促進を図る。	【定例会兼研修会】 7月9日(火) 午後3時30分～4時30分 【主催】 博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭	14人
	博物館学芸員実習	学芸員養成課程履修学生の館務実習を受け入れる。	【日程】 8月20日(火) ～8月27日(火) (※7日間)	大学生	5大学 5人
調査	古文書調査	古文書目録の整理及び解説を行う。 目録 「比留間ヨシ家文書」 解説 「細田優家文書」	通年	—	—
	自然史資料調査	博物館や文化財所管施設の自然史資料(生態系等)の調査を行う。	通年	—	—

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
悠ゆう大学	充実した日々を送るために生涯にわたって学習していけるような環境を提供する。	「これからの知っておきたいお金の話」 【日時】 ①講義(豊かな老後のために、セカンドライフの収支) 12月10日(火) ②講義(資産寿命の延伸、資産形成支援制度、セカンドライフの税金) 12月17日(火) ③講義(公的保険(健康保険・介護保険)、贈与・相続、金融トラブル) 12月24日(火) ①～③いずれも午後2時～4時 【講師】金融経済教育推進機構 (J-FLEC) 芳賀 良 氏	市民	① 18人 ② 18人 ③ 19人 延べ55人 定員 30人(3回 すべて参加 可能な方)
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「ろっ骨エクササイズで身体機能を整えよう」 【日時】6月25日(火) 午前10時～11時 【講師】日本総合健康指導協会公認 認定カキリスト 小布施 千鶴子 氏 ②「かんたん！ズボラ筋トレニング」 【日時】10月11日(金) 午前10時～11時30分 【講師】関節トレーニング認定 インストラクター 小澤 美智子 氏	市民	① 14人 ② 15人 延べ29人 定員 ① 15人 ② 15人
こども天体教室	中央公民館の施設特性を活かし、小学生を対象にプラネタリウム・スライドや天体望遠鏡を使用し、子どもたちの天体への興味を広げる機会とする。	「木星や土星、月を観察してみよう」 【日時】12月13日(金) 午後6時～8時 【講師】元 朝霞第一中学校教諭 戸鹿野 宏道 氏 朝霞第四中学校教諭 大澤 一之 氏	小学生とその保護者	14組28人 定員15組 30人
サイエンスキッズ	小学生を対象とした理科教室を実施し、発見する喜びや考える力を育む。	「紫外線ってなんだろう～UVチェックストラップをつくろう～」 【日時】8月10日(土) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時 【講師】科学読物研究会 坂口 美佳子 氏	①小学校3～6年生 ②小学校1・2年生	① 19人 ② 19人 延べ38人 定員 各回40人

中央公民館

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
成人教養講座		くらしに役立つさまざまな文化について学習する。	①「体験型！スマホ入門」 【日時】11月26日(火) 午後2時～3時30分 【講師】ソフトバンク株式会社 スマホアドバイザー ②「筆ペンや小筆にチャレンジ！」 【日時】2月5日(水) 午後2時～4時 【講師】社会教育指導員 勝良 ひとみ 氏	成人	① 16人 ② 19人 延べ35人 定員 ① 20人 ② 20人
人権教育講座		人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	「暮らしの中の人権」 【日時】1月31日(金) 午後2時～3時 【講師】埼玉県人権・男女共同 参画課講師 持田 倫武 氏	どなたでも	32人 定員50人
プラネタリウム	一般投映	毎週日曜日の午前と午後に季節に応じた番組を投映する。	【日時】毎週日曜日 ①午前11時 ②午後1時30分 ③午後3時 観覧料 子ども100円 大人 200円 (朝霞市在住・在勤・在学 以外は上記の5割増料金)	どなたでも	138回 延べ 2,784人 1回の投映につき 定員90人
	特別投映	季節ごとの番組投映のほか、星座の神話投映やクイズ、コンサートなどの企画を春・夏・冬休みの期間中などに実施する。	【日程】 ①春休み 4月4日 ②ゴールデンウィーク 5月3日 ③夏休み 7月25日、8月1、8、15、22日 ④彩夏祭 8月3、4日 ⑤サマーフェスティバル 8月24日 ⑥文化祭 11月3日 ⑦埼玉県民の日 11月14日 ⑧クリスマス 12月22日 ⑨冬休み 1月7日 ⑩春休み 3月27日	どなたでも	① 14人 ② 35人 ③ 180人 ④ 239人 ⑤ 69人 ⑥ 73人 ⑦ 60人 ⑧ 67人 ⑨ 33人 ⑩ 25人 延べ 795人
	団体投映	一般投映の他に、団体からの依頼によりプラネタリウムの投映を行う。	①小学校 2団体 ②保育園(室) 6団体 ③幼稚園 2団体 ④その他 7団体	どなたでも	24団体 延べ 779人
サマーフェスティバル		公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第39回サマーフェスティバル (展示、体験・模擬店、コンサート) 【日程】8月24日(土)、25日(日)	公民館利用 団体 市民	延べ42団体 延べ3,112人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生活教養講座	多種多様な文化や教養を学び、体験することで、生涯学習を始める機会を提供し、参加者同士のコミュニケーションを深める場とする。	① 論語の世界 【日時】a9月28日(土)午後2時~4時 b10月5日(土)午後2時~4時 【講師】放送大学埼玉学習センター 打越 竜也氏 ② LINEデビュー 【日時】10月2日(水) 午前10時~11時30分 【講師】ソフトバンク株式会社 スマホアドバイザー ③ 介護保険の賢い使い方 【日時】11月30日(土) 午前10時~11時30分 【講師】東洋大学社会学部 社会学科教授 須田木綿子氏 ④ アロマでホッ!としませんか! アロマテラピーハンドマッサージ 【日時】3月19日(水) 午前10時~11時 【講師】(株)カイテック 来島佐知子氏	市民	①a19人 b18人 ②19人 ③32人 ④17人 定員 ①20人 ②20人 ③32人 ④20人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	① 健康寿命をのばすために ~転ばない体づくり~ 【日時】6月28日(金) 午前10時~正午 【講師】TMGあさか医療センター リハビリテーション部 北村 啓太氏 ② 心身を整える骨盤体操 【日時】10月30日(水) 午前10時~11時30分 【講師】骨盤インストラクター 片山 弥生氏	市民	①17人 ②19人 定員 ①20人 ②20人 保育 ②2人/6人
子どもふれあい広場	子ども同士で楽しく学びながら、異なる年齢の子ども同士のふれあいや交流を行う。また、親子のコミュニケーションを深める機会を提供する。	① 親子で遊ぼう! 食育とウイナー飾り切り教室 【日時】7月28日(日) 午前10時~11時30分 【講師】日本ハムカスタマーコミュニケーション株式会社 食育アドバイザー 手塚 昌弘氏 ② 人形劇「カエルのぼうけん」 【日時】12月14日(土) 午前11時~11時40分 【講師】公民館活動サークル 人形劇サークルたんぽぽのみなさん	幼児・児童・その保護者	①19組 37人 ②11組 33人 定員 ①20組 40人 ②11組 40人

東朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
育児パパ・ママ 応援講座	乳幼児期の子育ての知識 やコツ、子育て世代の交 流の場を提供し、乳幼児 の健やかな育ちとパパ・マ マたちの育児を支援す る。	① こころとことばを育む ～読み聞かせ講座～ 【日時】1月26日(日) 午前10時30分～11時30分 【講師】絵本専門士 山本美恵子氏 ② 親子で挑戦! ベビーバランスボール講座 【日時】3月8日(土) 午前10時～11時30分 【講師】ベビーバランスボール インストラクター 小澤美智子氏	子育て世 代	① 11組 27人 ② 9組 24人 定員 ①11組 40人 ②10組 30人
人権教育講座	人権に対する正しい理解 と認識を深め、生活の中 にある人権問題への意識 を高める。	地区公民館の人権教育講座は5館合 同で、東朝霞公民館で実施 「デフリンピックの魅力と聞こえな い世界～3つ目のオリンピック～」 【日時】12月21日(土) 午前10時～11時45分 【講師】第24回デフリンピック競技大会 バトミントン団体戦 銀メダリスト 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	市民	49人 定員 50人
映画会	家族のふれあいを深める ため、親子で楽しめる映 画を上映する。また、幅広 い年齢層の方々に楽しん でもらえる、名作や懐かし い作品を上映する。	【日時】5月26日(日) ①子ども映画会 第1部「それゆけ! アンパンマン ばいきんまんの逆襲」 午前10時～11時30分 ②大人の映画会 第2部「理由なき反抗」 午後2時～4時	どなたでも	①57人 ② 8人 定員 ①②60人
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろ の学習成果を発表し、相 互の親睦を深めるととも に、地域の方々との交流 を図る。	第43回東朝霞公民館まつり 【日時】 11月 9日(土) 午前10時～午後4時 11月10日(日) 午前10時～午後3時30分	公民館利 用団体 市民	延べ27団 体 延べ 2,000人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
成人教養講座	成人を対象に、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、日常生活の充実や地域社会への参加などについて学習する。	①「グルテンフリーの生米パン」 【日時】6月29日(土) 午前10時～午後1時 【講師】料理研究家 山田 道子 氏 ②「レザーで簡単！小銭入れに挑戦」 【日時】11月12日(火)午後1時～4時 【講師】レザークラフト薔薇の会の皆さん (西朝霞公民館サークル) 代表 山里 フサ子 氏 ③「ちょっとリッチに3種のチーズパン」 【日時】2月22日(土) 午後1時30分～4時30分 【講師】ブレッドクラブの皆さん (西朝霞公民館サークル) 代表 荒川 教子 氏	①成人 ②どなたでも ③どなたでも	①9人 ②10人 ③8人 延べ27人 定員 ①8人 ②8人 ③8人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	「3B体操で楽しく健康体操」 【日時】6月6日(木) 午前10時～11時30分 【講師】日本3B体操協会公認 指導者 三角 順子 氏	どなたでも	11人 定員 15人
伝統文化講座	日本の伝統文化を学び、体験することを通じて、その良さを再認識するとともに、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、学習する。	「書き初め」 【日時】12月26日(木) 午前10時～正午 【講師】筆と遊ぶ会 (西朝霞公民館サークル) 講師 鈴木 榮子 氏	小学3年生～ 6年生	14人 定員 18人
レッツ ・チャレンジ	小・中学生を対象に身近な材料を利用した工作や簡単な料理などを通じ、自主性と協調性を育み、地域社会の一員として参加できるよう学習する。	①「子どもフラワーアレンジメント」 【日時】5月26日(日) 午前10時～11時30分 【講師】フラワーデザイナー協会 三級 活け花未生流 師範 斎藤 葉津子 氏 ②「親子でフェルトソープを作ろう」 【日時】7月27日(土) 午前10時～正午 【講師】西朝霞公民館サークル 講師 松隈 順子 氏 ③「鳥のように舞う羽ばたき飛行機 を作って遊ぼう」 【日時】7月28日(日) 午前10時00分～正午 【講師】小学校理科支援員 柿本 文雄 氏 ④「不思議な動きのまゆ玉ころころ 作りと映画」 【日時】8月9日(金) 午前9時30分～正午 【講師】西朝霞公民館職員	①小学生 ②小学生と保護者 ③小学3年生～6年生 ④小学生 ⑤小学生と保護者 ⑥小学生、保護者同伴の未就学児 ⑦ (1)小学生 (2)小学生と保護者、中学生、高校生 (3)小学生、中学生、高校生 (4)小学4年生～6年生	①12人 ②6組12人 ③16人 ④13人 ⑤10組21人 ⑥保護者21人子ども50人 ⑦(1)20人 (2)5人 (3)4人 (4)3人 延べ177人 定員 ①9人 ②10組20人 ③15人 ④20人 ⑤10組20人 ⑥なし ⑦(1)8人 (2)なし (3)なし (4)6人

西朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
レッツ ・チャレンジ		⑤「親子で作る夏のおしゃれランチ」 【日時】8月20日(火) 午前10時～午後1時 【講師】家庭科教員有資格者 高橋 美江 氏 ⑥「夏休みこども広場」 【日時】8月6日(火) 午前9時30分～正午 8月2日(金)、9日(金) 14日(水)、15日(木) 28日(水)、30日(金) 午後1時30分～4時 【講師】西朝霞公民館職員 ⑦「夏休みこどもチャレンジ」 (1)卓球 (2)コーラス (3)囲碁 (4)ミニテニス 【日時】 (1)8月7日(水)、23日(金)、 29日(木) 16日(金)※台風接近中止 午後1時30分～3時30分 (2)8月8日(木)午後1時～3時 (3)8月20日(火)、27日(火) 午前10時～午後3時 (4)8月28日(水) 午前9時30分～11時30分 【講師】 西朝霞公民館サークルの皆さん (1)卓球サークル (2)童謡を歌う会赤い靴 (3)朝霞市囲碁連盟 (4)あざみ		
育児講座	子育てについての知識を習得し、子育てに関わる者相互の交流を図り、地域でのよりよい子育てについて考え、実施する機会を提供する。	①「絵本の時間 ぽぽたいむ」 【日時】 4月10日(水)、5月15日(水) 6月12日(水)、7月10日(水) 9月11日(水)、10月9日(水) 11月13日(水)、12月11日(水) 2月12日(水)、3月12日(水) 午前10時30分～10時50分 【講師】西朝霞公民館職員 ②「親子で子どもの日(いろ水あそび)」 【日時】4月27日(土) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員 ③「ベビーマッサージ」 【日時】5月18日(土) 午前10時30分～11時45分 【講師】NARD JAPAN アロマインストラクター 日栄 陽子 氏 ④「親子で七夕あそび」 【日時】7月6日(土) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員 ⑤「親子で節分豆まき」 【日時】1月26日(日) 午前10時30分～11時15分 【講師】西朝霞公民館職員	①乳幼児と保護者 ②未就学児と保護者 ③生後2か月くらいからの0歳児と保護者 ④未就学児と保護者 ⑤小学生以下と保護者	①27組62人 ②8組20人 ③7組18人 ④7組19人 ⑤17組52人 延べ66組 171人 定員 ①各回8組 ②16組 ③8組 ④20組 ⑤20組

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
映画会	良い映画を見ることにより、創造性豊かな幼児・児童の健全育成を図る。 また、大人を対象とした映画会を開催する。	①「夏休み映画会」 【日時】8月24日(土) 午前10時～11時16分 「それいけ！アンパンマン～キラキラ星の涙」 ※映画会終了後ヨーヨー風船釣り実施 ②「春の映画鑑賞会」 【日時】3月22日(土) 午後1時～3時 「幕末太陽傳」	どなたでも	①60人 ②18人 延べ78人 定員 ①50人 ②50人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	地区公民館の人権教育講座は5館合同で、東朝霞公民館で実施 「デフリンピックの魅力と聞こえない世界～3つ目のオリンピック～」 【日時】12月21日(土) 午前10時～11時45分 【講師】デフリンピック強化指定選手 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	市民	49人 定員 50人
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第38回西朝霞公民館まつり 【日時】11月 9日(土) 11月10日(日) ※両日とも 午前10時～午後3時	公民館利用団体 市民	延べ28団体 延べ 1,075人
サークル見学・体験月間	サークル活動を実際に見学・体験することで、生涯学習活動に参加するきっかけにするとともに、サークル活動の活性化を図る。	【日程】3月1日(土) ～29日(土) 午前9時～午後9時30分 (各参加団体の活動時間)	公民館利用団体 市民	延べ50団体

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
南っ子クラブ	子どもたちが地域での生活をより豊かなものにしていく機会をつくり、子どもたちの情操や知識を高めるとともに低年齢層の公民館利用の促進を図る。	①「オリジナルフレームをつくろう」 【日時】8月17日(土) 午前10時～正午 【講師】子ども造形教室講師 手島 まゆ子 氏 ②「小学生のためのカラダづくり」 【日時】12月1日(日) 午前10時～11時30分 【講師】スポーツインストラクター 向 ひろ子 氏 ③「書き初め練習会」 【日時】12月26日(木) 午前10時～正午 【講師】南朝霞公民館サークル講師 有馬 丈僊 氏	①小学生 ②小学生 ③小学生 3年生～ 6年生	① 12人 ② 20人 ③ 11人 定員 ① 15人 ② 15人 ③ 12人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「女性のためのボクササイズ」 【日時】6月7日(金) 午前10時～正午 【講師】スポーツインストラクター 向 ひろ子 氏 ②「日本の温泉 歴史と効能を学ぶ」 【日時】11月22日(水) 午前10時～正午 【講師】温泉ソムリエ 神野 佳奈子 氏 ③「ボッチャに挑戦！ ～投げる・転がす・近づける～」 【日時】9月26日(木) 午後1時30分～3時30分 【講師】朝霞市スポーツ推進委員 連絡協議会の皆さん	①市民 (女性) ②市民 ③市民	① 21人 ② 15人 ③ 12人 定員 ①20人 ②20人 ③12人
生活教養講座	豊かな生活を送る ため、日常に役立つ さまざまな知識を学び教養を身につける。	①「大人の食育」 【日時】6月28日(金) 午前10時～正午 【講師】健康管理士 渡辺 優 氏 ②「はじめての苔テラリウム」 【日時】7月13日(土) 午前10時～正午 【講師】苔テラリウムクリエイター 柴崎 幸介 氏 ③「65歳から豊かに暮らす未来設計図」 【日時】11月30日(土) 午後1時30分～3時 【講師】ファイナンシャルプランナー 濱口 徳広 氏	①市民 ②市民 ③市民	① 15人 ② 19人 ③ 19人 定員 ① 20人 ② 20人 ③ 20人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
映画会	おとなの映画会を開催し、高齢者の方を中心に昔懐かしい映画を楽しんでいただく。	①おとなの映画会 【日時】5月22日(水) 午後1時30分～3時20分 【上映】「男はつらいよ～知床慕情～」 ②おとなの映画会 i【日時】1月30日(木) 午前10時～正午 【上映】「メジャーリーグ」 ii【日時】2月5日(水) 午前10時～正午 【上映】「メジャーリーグ2」 ③おとなの映画会 【日時】3月4日(火) 午後1時30分～3時30分 【上映】「男はつらいよ～寅次郎かもめ歌～」	どなたでも どなたでも どなたでも どなたでも	① 30人 ② i 9人 ii 6人 ③ 30人 定員 ① 30人 ② 30人 ③ 30人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	地区公民館の人権教育講座は5館合同で、東朝霞公民館で実施 「デフリンピックの魅力と聞こえない世界～3つ目のオリンピック～」 【日時】12月21日(土) 午前10時～11時45分 【講師】 第24回デフリンピック競技大会 バトミントン団体戦 銀メダリスト 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	市民	49人 定員 50人
公民館まつり	公民館利用サークルが日ごろの学習成果を発表し、利用者相互の親睦を深めるとともに、地域交流を図る場とする。	第37回南朝霞公民館まつり 【日程】 10月19日(土)午前10時～15時 展示部門11団体 (うち体験2団体) 20日(日)午前10時～15時 発表部門10団体 (うち体験2団体) 展示部門3団体 (うち体験1団体)	公民館 利用団体 市民	延べ21団体 延べ 2,283人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
教養講座	講義や実習を通じて学ぶことの大切さや楽しさを確認するとともに、参加者の交流を支援する。	①「空き瓶リメイク」 【日時】10月2日(水) 午前10時～11時30分 【講師】日本デコラージュ協会 クラフトマイスター 磯貝 佳子 氏 ②「手作りにチャレンジ！ クリスマスリース」 【日時】12月5日(木) 午後1時～4時 【講師】フラワーアレンジメント講師 唐沢 由起子 氏	①どなたでも ②どなたでも	① 9人 ② 7人 延べ16人 定員 ① 10人 ② 10人
子育て講座	子どもの成長にとって大切な幼児期の育児について学び、子育て中の仲間づくりを支援する。	①「親子でリトミック」 【日時】5月30日(木) 午前10時30分～11時30分 【講師】リトミック・ピアノ指導講師 澤木 麻里 氏 ②「ベビーバランスボール」 【日時】9月27日(金) 午前10時30分～11時30分 【講師】ベビーバランスボール インストラクター 小澤 美智子 氏	①1歳～3歳の子どもと保護者 ②4か月～1歳未満の赤ちゃんとの保護者	①14組29人 ②11組22人 延べ51人 定員 ① 15組30人 ② 12組24人
わんぱく キッズランド	遊びやスポーツを楽しみながら子どもたちの創造性、自主性等を養う。	①「キッズバランスボール」 【日時】7月30日(火) 午前10時～11時 【講師】ベビーキッズジム ティーチャー 小澤 美智子 氏 ②「クロスウィービング (くもの巣編み)」 【日時】12月7日(土) 午後1時30分～3時 【講師】日本デコラージュ協会 クラフトマイスター 磯貝 佳子 氏	①小学生 ②小学生	① 12人 ② 12人 延べ24人 定員 ① 12人 ② 15人

北朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「夏を乗り切る時短料理」 【日時】6月26日(水) 午前10時～午後1時 【講師】食育クラブぐりーんぴーす 代表 木村 倫代 氏 ②「バランスボールで体力UP！ 暑さに負けない体力づくり」 【日時】7月12日(金) 午前10時30分～正午 【講師】関節トレーニング 認定インストラクター 小澤 美智子 氏	①どなたでも ②どなたでも	① 9人 ② 14人 延べ23人 定員 ① 9人 ② 12人
映画会	映画等を鑑賞することで情緒豊かな心を育み、年齢を超えた交流を深めることを目的とする。	①「ほっぺにちゅ」他(読み聞かせ) 「14ひきのせんたく」 「まんが日本むかしばなし」 【日時】6月1日(土) 午前10時～11時 ②「それいけアンパンマン 恐竜ノッシーの大冒険」 【日時】9月21日(土) 午前10時～11時10分	①どなたでも ②どなたでも	① 32人 ② 98人 延べ130人 定員 ① - ② -
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	地区公民館の人権教育講座は5館 合同で、東朝霞公民館で実施 「デフリンピックの魅力と聞こえない世界～3つ目のオリンピック～」 【日時】12月21日(土) 午前10時～11時45分 【講師】第24回夏季デフリンピック競技大会 バドミントン団体戦 銀メダリスト 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	市民	49人 定員 50人
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第43回北朝霞公民館まつり 【日時】10月26日(土) 午前10時～午後3時 10月27日(日) 午前10時～午後2時	公民館利用 団体 市民	延べ13団体 延べ 1,000人

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
生活教養講座	豊かで潤いのある生活を送るため、さまざまな体験により、知識を深め、日々の暮らしに役立てることを目的とする。	①「ファブリックデコレーション」 【日時】6月22日(土) 午前10時～正午 【講師】内間木公民館サークル ②「はじめての包丁研ぎ～ご自身で包丁を研げるようになりませんか～」 【日時】6月26日(水) 午前10時～正午 【講師】内間木公民館サークル ③「はじめての韓国語」 【日時】 a 10月19日(土)、b 11月 9日(土) c 11月30日(土)、d 12月14日(土) いずれも午前10時～正午 【講師】元在韓国日本国大使館 総領事館勤務 余田 幸夫 氏 ④「陶芸体験」 【日時】 a12月23日(月) b 1月27日(月) 両日とも午前10:00～正午 【講師】 丸沼陶芸倶楽部 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充央 氏	①どなたでも ②成人 (包丁を研いだことのない方) ③どなたでも ④成人	①13人 ② 6人 ③a14人 b10人 c10人 d 8人 ④a12人 b12人 定員 ①20人 ② 6人 ③15人 ④12人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する身近なテーマを学習する。	①「今日から始める膝痛予防～痛みなく歩き続けるために～」 【日時】9月28日(土) 午後2時～3時 【講師】理学療法士 温泉 風花 氏 ②「セルフエイジングケア 自分の体幹を知ろう」 【日時】10月31日(木) 午前10時～11時30分 【講師】 日本舞踊 五條流師範 五條 珠久 氏 ③「薬膳でリフレッシュ」 【日時】1月30日(木) 午前10時30分～午後1時 【講師】 中医薬膳指導員 平手 綾乃 氏 ④「セルフエイジングケア 自分でできる骨盤矯正」 【日時】2月28日(金) 午前10時～11時30分 【講師】 体めぐりストレッチ インストラクター 中島 さちこ 氏	どなたでも	①20人 ②19人 ③16人 ④16人 定員 ①20人 ②12人 ③16人 ④12人

内間木公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	参加数等
こどもランド	こどもたちが様々なものづくりや体験を通して、自ら挑戦し学ぶことの楽しさや創造性を育むことを目的とする。	①「ダンボールで『ワゴン車』を作ろう」 【日時】7月31日(水) 午前10時～11時30分 【講師】本田技研工業(株) ドリームハンズ ②「ランタンをつくろう」 【日時】8月17日(土) a 午前10時～正午 b 午後1時～3時 【講師】内間木公民館職員 ③「ピザをつくろう」 【日時】12月21日(土) 午前10時～正午 【講師】内間木公民館職員 ④「書き初め」 【日時】12月26日(木) 午前10時～正午 【講師】中央公民館 社会教育指導員 勝良ひとみ 氏 ⑤「節分おたのしみ会」 【日時】2月2日(日) 午前10時～正午 【講師】内間木公民館職員	①小学生 ②小学生 a高学年 b低学年 とその保護者 ③幼児から小学生とその家族 ④小学3年生から6年生 ⑤年少以上の未就学児とその家族	① 20人 ② a12人 b15人 ③ 6家族 ④ 15人 ⑤ 9人 定員 ① 15人 ② a6人 b 6組12人 ③ 6家族 ④ 10人 ⑤6家族
映画会	家族で共に楽しめる名作や懐かしい作品を上映します。	映画を楽しむ会 「ゴジラ」 【日時】8月17日(土) 午前10時～11時45分	どなたでも	12人 定員 40人
人権教育講座	人権問題の正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	地区公民館の人権教育講座は5館合同で、東朝霞公民館で実施 「デフリンピックの魅力と聞こえない世界～3つ目のオリンピック～」 【日時】12月21日(土) 午前10時～11時45分 【講師】第24回デフリンピック競技大会 バトミントン団体戦 銀メダリスト 沼倉 昌明 氏 沼倉 千紘 氏	市民	49人 定員 50人
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第42回内間木公民館まつり 【日時】11月16日(土) 午前9時30分 ～午後3時30分 11月17日(日) 午前10時～午後2時	公民館利用 団体 市民	延べ20団体 延べ1,200人

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
一般向け講座	多様なテーマの講座を開催することで、知識の拡張・深化、読書活動の推進を図る。 令和6年度は、競技かるたについて講義と実演、体験の講座を実施。講座に連動して、話題本「百人一首と歌人たち」も実施した。	「覗いてみよう ちはやふるの世界 ～百人一首からかるたまで～」 【日時】10月27日(日) 午前10時30分～12時30分 【講師】朝霞かるた会	一般成人	14人
青少年対象講座	青少年向けの講座を通して図書館利用のきっかけと、本に親しむ機会を提供する。R5年度に続き、描く仕事の種類と就職までの進路などを学ぶ他、イラストの作画技術の向上を目指す講座とした。	「魅力的なキャラクターを描こう!～ 顔と表情の描き方～」 【日時】12月15日(日) 午後2時～4時 【講師】根本 聡美 氏(代々木 アニメーション学院講師)	青少年	28人
児童文化講座	子どもを取り巻く大人を対象に、子どもの成長に読書が果たす役割や、本と出会うことの大切さなどを伝え、子どもの読書活動の推進を図る。R6年度は、主に子どもの読書活動に携わる方を対象に「読書とは何か」「子どもと読書につなげるヒント」を学ぶ講座とした。	「子どもと読書」 【日時】11月9日(土) 午前10時～正午 【講師】朝日 仁美 氏 (糸魚川市学校司書、絵本専門士)	市民	15人
プレママ・ パパ 絵本講座 ～おなかの赤 ちゃんと絵本を 楽しんでもましょ う～	赤ちゃんがお腹にいる時から話しかけ、読み聞かせを行うことで、親子のきずなを深めていくこと、また、読み聞かせの楽しさや大切さを実演を交えながら伝えていく。	【日時】 ①7月29日(土) 午前10時30分～11時30分 ②令和7年2月11日(火・祝) 午前11時～正午 ※予定	妊婦(第1子)とその家族	① 6人 (4組) ② 4人 (2組) 延べ 10人
ブック・ スタート	乳幼児健診の際に、乳幼児とその保護者を対象に、絵本が楽しいこと、乳幼児の発達に有用であることを伝え、絵本の読み聞かせを体験とともにファースト・ブックとなる絵本を配布した。絵本を通じて親子の触れ合いを大切にしてもらう。	毎月2回(水曜日)実施	4ヶ月乳児と保護者	24回実施 1,066組
赤ちゃん とママ・ パパの おはなし タイム	ブックスタート事業のフォローアップ事業。赤ちゃんの保護者が、読み聞かせやわらべうたなどを体験し、乳幼児期から絵本とふれあう大切さや楽しさを知ってもらう。また、赤ちゃん連れでも気軽に図書館を利用できることを周知し、図書館の利用を促進する。	毎月1回(午前・午後)実施	乳児と保護者	22回実施 123組 延べ 269人

図 書 館 本 館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
うさみみ タイム	(読み聞かせなど) 幼児や児童が興味を持つ絵 本・紙芝居の読み聞かせなど を通して、本の楽しさや図書館 を身近なものに感じてもらう。	毎週木曜日 午後3時～	幼児 児童	47回実施 延べ 495人
うさみみ タイム	(子供向け映画会) 児童書を原作とする映画を上 映し、良書を読むきっかけとす る。	月1回 木曜日 午後3時15分～ ※「うさみみタイム」の参加者の低年齢 化が進み、乳幼児が多い状況となった ことから実施せず。	幼児 児童	—
子ども読書の 日おたのしみお はなし会	子どもの読書活動推進のため の「子ども読書の日」「こどもの 読書週間」の周知と読書の きっかけ作り、図書館の利用 促進を目的として、「子ども読 書の日」(4月23日)近くに、事 業を実施。	【日時】4月20日(土) ①午前10時～11時 ②午後2時～2時30分	①幼児(未 就学児) ②小学生	① 18人 (子ども10 人、大人8人) ② 15人 (子ども11人、 大人4人) 計 33人
夏休み おはなし会	子ども向けおはなし会を開催 することで、読書のきっかけづ くりと図書館の利用促進を図 る。	【日時】7月25日(木) ①午前10時30分～11時 ②午後4時～4時30分	①幼児(未 就学児) ②小学生	① 28人 (子ども18 人、大人10 人) ② 9人 (子ども5人、 大人4人)
クリスマス おはなし会	クリスマスに関連する本を紹介 することで、本への興味を 広げるとともに、図書館の利用 と読書への関心を深める。	【日時】12月14日(日) 午前11時～11時30分	小学生以 下(親子参 加可能)	67人 (子ども37 人、 大人30人)
映画会	名作や話題になった映画等を上映することで、図書館来館への契機づくりとして、図書館のPRと利用促進を図る。			
〈一般〉 シネマ・ライブラ リー	映画の名作を楽しんでいただ く。	※日曜日の午後2時から上映 ①4月21日(日) 「2001年宇宙の旅」 ②6月16日(日) 「またまたあぶない刑事」 ③10月5日(土) 「はじまりの歌」 ④12月21日(日) 「植村直己物語」 ⑤2月16日(日) 「ポテチ」	市民	① 18人 ② 25人 ③ 9人 ④ 28人 ⑤ 14人 延べ 94人
〈子ども〉 子ども読書の 日おたのしみ映 画会	こどもの読書週間(4/23～ 5/12)の間に児童文学を原作 とした映画を上映する。	「トムソーヤーの冒険」 【日時】4月27日(土・祝) ①午前10時～ ②午後2時～	幼児 小学生	①15人 (子ども9人・ 大人6人) ②15人 (子ども9人・ 大人6人) 計30人

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
〈子ども〉 夏休み こども映画会	夏休みに児童文学を原作とした映画を上映する。	「赤毛のアン」 【日時】8月22日(木) ①午前10時～ ②午後2時～	小学生以上	①15人 (子ども12人、 大人3人) ②18人 (子ども11人、 大人7人) 計33人
図書館まつり	まつり実行委員会が催しものや講演会を企画・構成し、図書館と利用者の協働で事業を実施することで、図書館への理解を深め、参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日時】6月29日(土)、 30日(日) 午前10時～午後5時	市民	来場者数 延べ 2,086人
らいぶらり コンサート	コンサート実行委員会が中心になり、自らの企画でコンサートを開く。 参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日時】5月26日(日) 正午～午後3時30分	市民	来場者数 延べ 136人
本の福袋	タイトルも内容も分からない状況で本を借りることで、本への興味や読書の幅を広げ、図書館利用の促進を図る。	【日程】 令和7年1月4日(日)～ 1月13日(月)	市民	貸出冊数 277袋 計297冊
書庫見学 ツアー	図書館業務の解説と、普段は入ることのできない書庫を見学することで、図書館を身近に感じ、読書への関心を高め、利用促進を図る。	【日時】7月26日(火) ①午前10時～11時(小学生) ②午後2時～3時30分 (中・高校生) 令和7年2月4日(火)※予定 ③午後1時30分～3時(成人)	①小学4年生～6年生 ②中学・高校生 ③成人	① 18人 ② 0人 ③ 19人 延べ 37人
図書館利用者 懇談会	利用者からの意見・要望等を聞き、今後の図書館運営の参考とする。	【日時】 令和6年7月13日(土) 午前10時～11時30分	図書館利用者	4人
アサカストリート テラス2024 参加事業 「森の図書館」	子どもの読書活動推進と図書館利用の促進を図るため、「アサカストリートテラス2024」に出展。職員による「おはなし会」のほか、図書館の紹介や簡単な読書案内などを実施した。また、除籍となった絵本の展示、配布を行った。	【日時】 令和6年11月3日(日) 午前10時～午後1時30分 おはなし会 ①10:30～11:40 ②12:15～12:40 【会場】 シンボルロード	子ども その他一般	おはなし会参加者数 ①延べ50人 (子ども20人、 大人30人) ②延べ30人 (子ども15人、 大人15人) 計80人(子ども35人、大人45人)

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日程・概要	対 象	参加数等
えんじょいきっず	図書館事務を体験することにより、本に興味を持ってもらい、図書館の利用を促進する。	【日時】8月1日(木) 8月8日(木) 8月15日(木) 8月21日(水) 午前9時30分～11時30分	小学生3年生～6年生	17人
名画 THE分館	名作と言われる作品を大画面で上映し、映画の醍醐味と楽しさを知ってもらい、作品にまつわる資料への関心を高め、図書館の利用を促進する。	【日時】8月18日(日) 午後1時30分～3時45分 「E.T.」	市民	16人
キッズ シネマ	児童映画を通じて、作品のストーリーや登場人物に興味を持つことによって本を読むきっかけにしてもらうとともに、図書館の利用を促進する。	【日時】10月14日(月・祝) 午前10時～11時30分 ・「ころわんのおはなし」 (ころわんとしろいくも／ かくれんぼころわん) ・「新美南吉傑作童話集」(ごん狐) ・「日本のおばけ話」(のっぺらぼう) ・「ふるさと再生 日本の昔ばなし」 (ぶんぶく茶釜／三年寝太郎／ 鼻たれ小僧)	幼児 児童 保護者	61人 (子ども33 人／大人28 人)
絵本の よみきかせ	幼児や児童が興味を持つ絵本・紙芝居の読み聞かせなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらう。	4月～3月 毎月第3火曜日 (4月～10月午後3時30分～) (11月～3月午後3時～)	幼児 児童 保護者	12回実施 延べ263人 (子ども139 人／大人 124人)

令和 7 年度

(2025年度)

生涯学習部 事業計画書

目 次

生涯学習・スポーツ課

生涯学習係	・ ・ ・ ・ ・	1
スポーツ係	・ ・ ・ ・ ・	5

文 化 財 課

文化財保護係	・ ・ ・ ・ ・	7
博 物 館	・ ・ ・ ・ ・	10

公 民 館

中央公民館	・ ・ ・ ・ ・	12
東朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	13
西朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	14
南朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	16
北朝霞公民館	・ ・ ・ ・ ・	17
内間木公民館	・ ・ ・ ・ ・	19

図 書 館

図書館本館	・ ・ ・ ・ ・	20
北朝霞分館	・ ・ ・ ・ ・	23

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生涯学習啓発推進事業	あさか学習 おとどけ 講座	【通年】 ・行政メニュー 市の職員などが講師となり、市の施策等の説明を行う。 ・企業メニュー 企業等の社員が講師となり、専門的知識や技能等を活かし講義を行う。	市内在住、 在勤、在学 の5人以上で 構成された 団体	—
	子ども大学 あさか	【日程】 第1回 6月29日(土) 第2回 7月19日(土) 第3回 8月30日(土) 第4回 11月22日(土) 学園祭準備 9月27日(土) 学園祭準備 10月25日(土) 午後1時から4時30分 学園祭 10月26日(日) 午前9時30分～午後4時30分 【内容】 第1回 【入学式】・ 【はてな学・ふるさと学】 植物をじっくり見てみよう！ ～植物といろんな生き物の関係～ 【講師】東洋大学生物資源学科 助教 宮田 佳奈 氏 【会場】東洋大学朝霞キャンパス 第2回 【ふるさと学・生き方学】 天気・異常気象を学ぼう！ 【講師】カインズ 講座担当 【会場】朝霞市中央公民館・コミュニティセンター 第3回 【はてな学・生き方学】 パソコン分解WS ～世界の環境や難民を知ろう！～ 【講師】ピープルポート株式会社 ZERO PC 藤井 優花 氏 【会場】朝霞市役所大会議室 学園祭「ミニあさか」 【会場】朝霞市総合体育館 第4回 【はてな学】・【修了式】 調理科学の世界 【講師】東洋大学 食環境科学科 准教授 露久保 美夏 氏 【会場】東洋大学朝霞キャンパス	小学 4年～6年生	50名 (予定)
	生涯学習ガ イドブック コンパス 発行	毎年5月発行 (年1回発行)	市民	2,000部

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生涯学習 啓発推進事業	生涯学習 体験教室	市民の生涯学習活動への機運を高め、意識啓発を図ると同時に朝霞市ボランティアバンク制度の利用を促進する。	【通年】 ・生涯学習ボランティアバンクの活用 ・生涯学習体験教室の実施 【実施期間】 7月～2月	市内在住、在勤、在学者	20人程度 ／1講座
	市民企画 講座	市民の創意による学習機会の形成を促すとともに、市と市民の協働による生涯学習の推進を図る。	【通年】 年3回以上で、かつ、学習時間が年4.5時間以上の市民に開かれた学習会を、補助金交付団体により開催する。	構成員が5人以上で、市内在住、在勤、在学者で過半数を占める団体	補助 団体数 10団体 程度
芸術文化 振興事業	夏休み親子 陶芸教室	夏休みに親子で参加することにより、絆を深めるとともに、本物の芸術に触れることで興味を持ってもらい、教養も深めてもらう。	①【日時】7月22日(火) 午前10時～正午(予定) 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「親子で作陶してみよう」 【講師】丸沼陶芸倶楽部 榎本 洋二 氏 榎本 美鈴 氏 松本 充夫 氏 ②【日時】8月18日(月) 午前10時～正午(予定) 【会場】丸沼芸術の森 【内容】「自分たちの作品鑑賞」 「茶道体験」など 【講師】丸沼陶芸倶楽部講師 榎本 洋二 氏 丸沼芸術の森学芸員 畦森 健 氏	市内在住の小学生及び保護者	16組 32人 (予定)
	朝霞市芸術 文化展	文化協会会員による書道・絵画・手工芸等の展示会や、囲碁・将棋の大会を開催する。	①【日時】5月24日(土)、25日(日) 午前10時～午後3時 ②【日時】6月8日(日) 午前9時30分～ 囲碁大会 【会場】中央公民館・コミュニティセンター	市民・文化協会会員	—
	市民芸能 まつり	文化協会会員及び一般応募参加者による民謡、舞踊、ダンス、吹奏楽等を発表する。	【日時】6月8日(日) 午前10時～午後4時 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館)	市民・文化協会会員	—
	朝霞市 文化祭	市民文化の集大成として、文化協会会員及び一般応募の市民による華道・書道・絵画・写真・盆栽・切り絵の展示と、芸能のつどい、文化協会の各連盟(茶道、囲碁、将棋、吟剣詩舞道、合唱、歌謡、吹奏楽、演奏家、マンドリン、TSOA)による、大会、演奏会等を開催する。また、中高生や、子どもたち、障害のある方も積極的に発表、参加できるような催しとしても実施していく。	展示部門【中止】 中央公民館・コミュニティセンターが改修工事により休館のため 個別発表・大会部門【日程】 10月5日(日)「歌謡発表会」 10月19日(日)「芸能のつどい」 10月26日(日)「将棋大会」 11月1日(土)「合唱演奏会」 11月2日(日)「囲碁大会」 「吟剣詩舞道大会」 11月9日(日)「第7回音楽祭」 11月16日(日)「吹奏楽演奏会」 11月23日(日)「マンドリン連盟発表会」 11月30日(日)「T・S・O・A発表会」 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館) (予定)	市民・文化協会会員	—

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
人権教育振興事業	市民人権教育研修会	人権問題に関する正しい理解を深め、能動的にあらゆる差別に対処する指導者の育成を期して実施する。 【日時】5月22日(木) 午後2時～午後3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 避難生活で命と健康、 本当に守れますか？ ～被災地の実情から学ぼう！高齢者・障害者・子ども・女性などの視点から～ 【講師】 減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表／早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員 浅野 幸子 氏	小中学校長、学校人権教育主任、保護者代表連絡会長・役員、公民館担当者、人権教育推進協議会役員、家庭教育学級代表者	50人 (予定)
	企業人権教育研修会	企業内における人権教育を推進し、差別の解消と人権意識の向上を目指して実施する。 【2月中実施】(予定) 【会場】未定 ※講師・テーマ等調整中	県内企業の人権・同和問題担当者	50人 (予定)
	人権問題講演会	様々な人権問題を題材に、一人ひとりの人権の大切さを学び、人権意識の一層の向上を図るため実施する。 【日時】7月18日(金) 午後2時～午後3時30分 【会場】中央公民館・コミュニティセンター 【テーマ】 片腕でも伝えられることがある 【講師】 東京2020パラリンピック開会式出演片腕のギタリスト 輝彦 氏	市民等	200人 (予定)
成人の日記念式典事業	成人の日記念式典	二十歳の節目を迎えた方を対象に成人の日に式典を実施することで、祝い励ますとともに新たな社会へと送り出す。 【日程】 令和8年1月12日(月・祝)(予定) 【会場】ゆめばれす(朝霞市民会館)大ホール 【内容】記念誌編集委員による、市長への答辞、20歳のメッセージ等の式典を実施する	平成17(2005)年4月2日から平成18(2006)年4月1日に生まれた方	対象者 約1,300人 (見込)
家庭教育推進事業	子育て講座	乳幼児を持つ親が子育てについて学ぶ講座を実施することで、子育ての悩みや不安を解消し、家庭の教育力の向上を図る。 全3回 7月、10月、令和8年2月 実施予定	保健センターの「母と子のつどい」に参加する親子	各回 30人程度
	家庭教育学級事業補助事業	地域社会との関わりの中で親自身のあり方を考え、子どもの健全な発達を促す家庭教育に関する自主的学習活動を、奨励・支援する。 5月～2月 社会教育関係団体や市民で構成される学級が、家庭教育に関する学習事業を開催する場合、対象経費の一部を補助する。 ※学習内容、会場等は各学級による。	市内の社会教育関係団体及び市内に在住する親等で構成される団体	5学級 (予定)

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
家庭教育推進事業	家庭教育学級補助事業	学校等との連携を図りながら、家庭教育に関する自主的学習活動を奨励・支援する。	5月～2月 PTA等の団体が、子育て中の親や子育てに関わる大人の学びの場として年3回以上の学習会を開催する場合、対象経費の一部を補助する。 ※学習内容、会場等は各学級による。	市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校のPTA等	12学級(予定)
	家庭教育学級合同講演会	子育て世代の親が、次世代を担う子どもたちに向き合い、その成長を促していくかについて考える子育ての一助となるよう、家庭教育の視点で講演会を実施する。	【日程】11月6日(木)午前10時～正午 【会場】産業文化センター 【テーマ】(仮題)ネット社会で生きる子どもたちのために～STOP! ネット依存STOP! 危険な出会い～ 【講師】一般社団法人ソーシャルメディア研究会 竹内 義博 氏	家庭教育学級生、市民	150人(予定)
放課後子ども教室事業	プログラム提供型	安心安全な子どもの居場所及び活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共にスポーツ・文化活動・地域の方々との交流活動等の取組を推進することを目的とし、プログラム提供型を土曜日のほか、夏季休暇中に実施する。	夏季休業期間 【A日程】九小 7月22日(火)～28日(月) 【B日程】三小、五小、七小 7月28日(月)～8月1日(月) 【C日程】一小、四小 8月18日(月)～22日(金) 【実施内容】科学遊び、バランスボール、キッズヨガ、工作教室、書道、切り絵 ※うち2日間 宿題・自習 土曜日(予定) 令和7年9月～令和8年2月 各校6回、計36回実施予定 土曜日午前中、各校全6回実施 【実施予定校】小学校6校 一小、三小、四小、五小、七小、十小	市内在住の小学生	各教室30人程度
	居場所提供型	放課後の安心安全な居場所づくりを推進するため、学校の余裕教室を活用し、居場所提供型の平日及び長期休業期間に実施する。	【実施校】六小、八小 【開催日】平日(月曜日～金曜日) 放課後～午後5時 長期休業期間 午前9時～午後5時 ※10月～2月は午後4時30分まで 【休日】土日祝日・学校代休日・県民の日・入学式・卒業式 学校閉庁日・年末年始等	実施校に通学する小学生	各教室1日あたり100人程度

生涯学習・スポーツ課 スポーツ係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
第29回朝霞市民ウォークラリー大会		道路の一部を示した地図(コマ図)を見ながら設定されたコースを歩き、時間とクイズ得点で順位を決めるウォーキングゲームを行います。	【日時】4月13日(日) 午前8時30分～午後1時 【会場】朝霞第十小学校を起点としたコース 【主管】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	20組 80名
市民スポーツ教室	ボッチャ教室	スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、年齢を問わず、誰にでも簡単にできるボッチャ体験教室を行います。	【日時】2月5日(木),6日(金) 午後6時30分～午後8時30分 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	市民 (小学生以上)	12組24名
小学生スポーツ教室	ミニテニス教室	小学生がスポーツに親しめるように、ミニテニス教室を行います。	【日時】7月29日(火)～31日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館メインアリーナ 【講師】朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会	小学生(4～6年生)	64名
	なぎなた教室	小学生がスポーツに親しめるように、なぎなた教室を行います。	【日時】8月5日(火)～7日(木) ※3日間 午前9時～正午 【会場】総合体育館サブアリーナ 【講師】朝霞市なぎなた連盟		30名
ビームライフル・ビームピストルスポーツ射撃体験会		オリンピックレガシーを引継ぎ、体験会を通して射撃を行うことで競技に親しむ。	【日時】8月23日(土) 【会場】総合体育館サブアリーナ 【主管】埼玉県ライフル射撃協会	どなたでも	100名
第70回記念朝霞市民総合スポーツ大会 市民スポーツ大会		スポーツ振興と市民の親睦、健康増進を図るため、市民スポーツ大会を開催する。地区対抗種目、自由種目、スポーツ団体紹介、体育表彰を行う。	【日時】10月12日(日) 午前8時30分～午後3時 【会場】中央公園陸上競技場	市民	—
第64回朝霞市ロードレース大会		持久走の普及と体力の向上を図るため、小学生、中学生、親子、一般、壮年の各男女によるタイムレースとして大会を行う。	【日時】11月23日(日・祝) [勤労感謝の日] 午前8時30分～午後1時 【会場】中央公園及び朝霞の森周辺	小学生以上	—
陸上競技場個人開放		市民のスポーツの振興と健康増進を図るため、陸上競技場を個人に無料で開放する。	【日時】毎週火曜日 午後5時15分～午後9時 第2・4土曜日 午前9時～午後4時45分 【会場】中央公園陸上競技場	市内在住・在勤・在学者	—

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
総合体育館 個人開放	市民スポーツの振興と健康増進を図るため、総合体育館を個人に開放する。(卓球・バドミントン・ミニテニス等)	【日時】毎週火曜日 正午～午後6時 毎週水曜日 午後3時30分～ 午後9時30分 【会場】総合体育館 使用料(2時間あたり) 一般・高校生:150円 中学生以下: 70円 市外居住者:300円	どなたでも	—
学校体育 施設開放	市内小・中学校の体育館・校庭・武道場・テニスコートを利用し、団体等に貸出をする。	利用日程、時間については各学校により異なる	市民・在勤者(登録団体)	—
溝沼子ども プール	幼児・児童の心身の健全な育成を図るため開場する。	【期間】7月19日(土)から 8月31日(日)まで 44日間 【時間】午前の部 9時30分～午後0時45分 午後の部 1時45分～午後5時 ※午前・午後の2部制	未就学児 及び付添い人・ 小学生	
越生町交流事業 (ハイキング 大会)	朝霞市と越生町の都市間交流事業として、自然豊かな早春の越生の野山を愛でながらハイキングを行い、市民相互の交流を深め、健康増進を図る。	【2月中開催】(予定) ※日時等調整中	どなたでも	定員制限 なし

文化財課 文化財保護係

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
文化財保護普及事業	文化財保護関係団体の助成	文化財保護関係団体に補助金を交付し、活動を助成する。	補助金の交付 7月 ・民俗芸能保存2団体 (根岸野謡保存会、溝沼獅子舞保存会) ・史跡保護1団体 (一夜塚古跡保存会)	文化財保護関係団体	—
	文化財保護普及・啓発	文化財が市民共有の財産であるという意識を啓発・醸成するための情報提供等を行う。	文化財の重要性をアピールし、保護・普及していくため、市ホームページ等を通じて文化財や事業に関する情報提供を行う。	—	—
指定文化財等保護管理事業	湧水代官水	市指定天然記念物「湧水代官水」について、清掃や水質検査等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	柊塚古墳歴史広場	県指定史跡「柊塚古墳」について、清掃や樹木剪定、除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	広沢の池	市指定史跡「広沢の池」について、井戸水補給や水質検査、周縁部の清掃・除草等適切に管理し、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	二本松	市指定史跡「二本松」について、剪定や指定地の除草等適切に管理し、公開に資する。	【通年】	—	—
埋蔵文化財調査保存事業	試掘調査	開発行為・建築工事等に伴い埋蔵文化財の確認調査を行う。	【随時】	開発行為等事業者	—
	発掘調査	開発行為・建築工事等に伴い発掘調査を行い、記録保存する。	【随時】	開発行為等事業者	—
	資料整理	発掘調査の記録を整理し、報告書を作成し、公開する。	・報告書作成 ・報告書刊行のための資料作成 ・出土金属製品の保存処理	—	—
埋蔵文化財	維持管理	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行い、施設の維持管理を図る。	消防設備、空気調和設備等の保守点検を行う。	—	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
ンター 管理事業 旧高橋家住宅 管理運営事業	展示	発掘調査の記録等について、埋蔵文化財センターで出土品や写真パネルを展示し、公開する。	【通年】	—	—
	維持管理	清掃等の日常管理、敷地内の除草・樹木剪定、設備の保守点検等、適切な管理を行い、文化財保護を図り、公開に資する。	【通年】	—	—
	体験学習	敷地内の畑を活用した農業体験や、地域の郷土食や年中行事に関する体験学習を行い、郷土に対する理解を図る。	【日程】 ①6月27日～7月9日 七夕の短冊作り ②6月28日 じゃがいも掘りをしよう ③10月11日 さつまいも掘りをしよう ④11月15日 さつまいも掘りをしよう ⑤1月6日～9日 お正月あそび	どなたでも	① 定員なし ② 10組 ③ 10組 ④ 10組 ⑤ 定員なし
	旧高橋家住宅 ガイドツアー	体験学習等の機会にあわせて旧高橋家住宅や年中行事等について解説し、理解を深める。	【日程】 ①6月28日 1回 ②7月20日 1回 ③8月17日 1回 ④10月11日 1回 ⑤11月15日 1回 ※体験学習開催時等に実施	どなたでも	定員なし
	旧高橋家住宅 どきどきツアー	旧高橋家住宅で自然観察や昆虫採集を行うとともに、敷地内で採集した標本等を利用して学習を深め、夏休みの自由研究等への取り組みの一助とする。	【日程】 ①7月20日 ②8月17日	①小学生と保護者 ②小学生と保護者	① 6組 ② 6組
	郷土の伝統 芸能鑑賞 教室 根岸野謡	郷土の伝統芸能の保護・啓発を図るため、旧高橋家住宅で市指定無形文化財「根岸野謡」を公演する。	【日程】 11月	どなたでも	—

文化財課 文化財保護係

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
旧高橋家住宅管理運営事業	年中行事	【日程】 ①4月18日～5月6日 五月節句 ②6月27日～7月9日 七夕飾り ③8月8日～20日 盆棚 ④9月19日～10月1日 秋の彼岸 ⑤10月3日～11月5日 月見 ⑥10月31日～11月12日 十日夜 ⑦10月31日～12月3日 荒神様 ⑧11月14日～12月3日 恵比寿講 ⑨12月26日～1月14日 正月飾り ⑩1月11日～28日 小正月 ⑪1月16日～28日 恵比寿講 ⑫1月30日～2月11日 節分 ⑬1月30日～2月11日 初午 ⑭2月20日～3月4日 三月節句 ⑮3月13日～25日 春の彼岸	—	—
	畑等の活用	【通年】	—	—
		「綿育て隊」を募集し、和綿の栽培方法や利用方法を学習する。	5月～12月	どなたでも 6組
	展示	旧高橋家住宅主屋や根岸台市民センター資料コーナーで民具等の展示を行い、資料の活用を図る。	【通年】	—

文化財課 博物館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
常設展示	<考古分野> 「遺跡が語る朝霞」 <歴史分野> 「陸の道と水の道」 <民俗分野> 「水となりわ	朝霞の歴史や文化について、遺跡とその出土品、川越街道と膝折宿、舟運と東上線、水車利用の伸銅を取り上げ、エポック展示として紹介する。	【通年】	—
	民俗分野 「むかしのくらし」	昭和30～40年代頃のくらしの風景や道具について紹介する。	【日程】 5月17(土)～8月、3月 ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—
	美術・工芸分野 「朝霞の美術・工芸」	市内に伝わる染色、仏像・神像を取り上げ紹介する。	【日程】 5月17日(土)～8月、3月 ※企画展・テーマ展示等 開催時は撤収・入替	—
企画展	第38回企画展 「根岸古墳群と内間木古墳群 ～朝霞の古墳時代～」	朝霞にある二つの古墳群のうち、柊塚や一夜塚が知られる根岸古墳群についてはこれまでよく紹介されてきた。そこで今回は、対をなす内間木古墳群の近年、あるいは速報的な調査成果を採り上げながら、両古墳群とその時代について紹介する。	【日程】 令和7年3月8日(土)～5月6日(火) (予定) ※前年度継続事業	—
	企画展関連講演会 「埴輪から見た古墳時代の朝霞」	根岸、内間木古墳群の埴輪について紹介し、系統、地域性、生産体制、流通などの観点から解説する。	【日程】 令和7年4月20日(日) 【講師】 立正大学博物館学芸員 大谷徹氏	—
	企画展関連体験教室 ①火おこしに挑戦! ②まが玉をつくろう!	①火おこしの歴史について学習した上で、木製発火具や火打石を使って火をおこす。 ②勾玉について学習した上で、ろう石を削り磨いて勾玉をつくる。	【日程】 4月27日(日)午前10時 4月27日(日)午後2時 4月29日(火・祝)午前10時 4月29日(火・祝)午後2時	—
	第39回企画展 「江戸時代の旅へ川越街道膝折宿」	江戸時代の旅や、膝折宿について、市内に残る史料などを中心に紹介する。	【日程】 11月1日(土)～12月14日(日)	—
テーマ展示	朝霞市県展 作品展	第73回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等を集めて紹介する。	【日程】 9月13日(土)～9月28日(日) (予定)	—

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
ギャラリー 展示	あさか発掘調査速報展	令和6年度に実施した市内の発掘成果について、出土した土器や発掘調査の写真パネル等を中心に紹介・展示する。	【日程】 7月～8月	—	—
	冬のギャラリー展示	朝霞の歴史・民俗・美術に関わるテーマで、写真パネルを中心とした展示を行う。	【日程】 令和8年1月～6月 ※次年度に継続	—	—
収蔵資料紹介展示	「昔の道具」	「昔の道具」を展示する。	【日程】 12月～3月(予定)	—	—
歴史講座 (連続3回)		朝霞や周辺地域における郷土史について学習する。	【日程】令和8年1月～3月 【講師】大学教授等	一般	40人
古文書講座 (連続6回)		朝霞市内に残る古文書を読み解き、古文書の読み方とともに地域の歴史を学ぶ。	【日程】12月～3月 【講師】大学講師等	一般	40人
博物館体験教室 (全5回)		体験学習をととして、郷土史や伝統文化への興味と理解を育てる。	【日程】4月～3月 【講師】専門技術団体 当館学芸員等	各回ごとに設定	各回ごとに設定
夏休み体験教室 (全3回)		小学生を対象とした体験学習を行い、郷土の自然・歴史への関心を喚起するとともに、夏休み自由研究の一助とする。	【日程】7月～8月 【講師】専門技術団体 当館学芸員等	小学生	各回ごとに設定
博学連携事業	小学校3年生博物館利用授業	郷土学習を始める市内小学校3年生を対象に、調べ学習、体験学習などの博物館利用授業を行う。	【3学期】 (学校の希望日)	市内小学校3年生	—
	小学校1年生博物館利用授業	小学校1年生国語科「たぬきの糸車」に伴う資料貸出を行う。	【2学期】 (学校の希望日)	市内小学校1年生	—
	博物館利用検討委員会	市内小中学校教諭からなる同委員会にて、上記プログラムなどの博学連携事業等について検討し、学校の博物館利用促進を図る。	【定例会兼研修会】年1回 【主催】博物館利用検討委員会 【講師】当館学芸員	市内小中学校教諭	—
	博物館学芸員実習	学芸員養成課程履修学生の館務実習を受け入れる。	【日程】 8月19日(火)～26日(火) (※7日間)	大学生	6人

中 央 公 民 館

事業・講座名		趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
悠ゆう大学		充実した日々を送るために生涯にわたって学習していけるような環境を提供する。	【日程】 ※改修工事予定のため、実施できない見込み	市民	—
さわやか健康教室		健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】 5月29日(木) 【内容】「ろっ骨エクササイズで身体機能を整えよう」 【講師】小布施 千鶴子 氏	市民	15人
こども天体教室		中央公民館の施設特性を活かし、小学生を対象にプラネタリウム、スライドや天体望遠鏡を使用し、子どもたちの天体への興味を広げる機会とする。	【日程】 ※改修工事予定のため、実施できない見込み	小学生とその保護者	—
サイエンスキッズ		小学生を対象とした理科教室を実施し、発見する喜びや考える力を育む。	【日程】7月23日(水) (予定) 【内容】未定 【講師】坂口 美佳子 氏	①小学校 4～6年生 ②小学校 1～3年生	各回40人
成人教養講座		くらしに役立つさまざまな文化について学習する。	【日程】 7月1日(火) (予定) 【内容】「能ってなあに!？」能のお話しと実技体験 【講師】小林 晋也 氏	市民	20人
人権教育講座		人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】 未定	市民	50人
プラネタリウム	一般投映	毎週日曜日の午前と午後に季節に応じた番組を投映する。	【日時】 毎週日曜日 ①午前11時 ②午後1時30分 ③午後3時 観覧料 子ども100円 大人 200円 (朝霞市在住・在勤・在学以外は上記の5割増料金) ※改修工事予定のため、4月～9月末頃まで実施予定	どなたでも	90人
	特別投映	季節ごとの番組投映のほか、星座の神話解説、クイズなどの企画を春・夏・冬休みの期間中などに実施する。	【日程】 ※改修工事予定のため、上半期(春休み(4月初旬)・ゴールデンウィーク、夏休み、彩夏祭、サマーフェスティバル(8月下旬))に実施予定	どなたでも	90人
	団体投映	一般投映の他に、団体からの依頼によりプラネタリウムの投映を行う。	【期間】 小学校、中学校、保育園等からの依頼により実施。 ※改修工事予定のため、9月下旬頃まで実施予定	どなたでも	90人
サマーフェスティバル		公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第40回サマーフェスティバル 【日程】8月23日(土)・8月24日(日)実施(予定)	公民館利用団体 市民	定員制限なし

東 朝 霞 公 民 館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生活教養講座	多種多様な文化や教養を学び、体験することで、生涯学習を始める機会を提供し、参加者同士のコミュニケーションを深める場とする。	デフリンピック講座(予定) 【日程】 2月予定	どなたでも	40人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①骨盤体操(保育付き) 【日程】 10月24日(金)午前10時～11時30分 【講師】美えな塾 片山弥生氏 ②ベリーダンス講座 【日程】12月	成人女性	①20人 ②20人
育児パパ・ママ応援講座	乳幼児期の子育ての知識やコツ、子育て世代の交流の場を提供し、乳幼児の健やかな育ちとパパ・ママたちの育児を支援する。	①ベビーバランスボール 【日程】10月26日(日) 時間未定 【講師】ベビーバランスボールインストラクター小澤美智子氏	乳幼児とその家族	10組30人
子どもふれあい広場	子ども同士で楽しく学びながら、異なる年齢の子ども同士のふれあいや交流を行う。また、親子のコミュニケーションを深める機会を提供する。	アンモナイトのレプリカづくりを通して地球の歴史を探ろう 【日程】 8月2日(土) 午後2時～4時 【講師】元東洋大学文学部教授 寺木秀一氏	小学校4年生以上どなたでも	40人
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえる、名作や懐かしい作品を上映する。	タイトル未定 【日程】11月～3月(予定) 【内容】子ども映画会 1回	どなたでも	未定
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】下半期(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第44回東朝霞公民館まつり 【日程】 11月8日(土)、9日(日)の2日間 実施(予定)	公民館利用団体 市民	定員制限なし

西朝霞公民館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
成人教養講座	成人を対象に、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、日常生活の充実や地域社会への参加などについて学習する。	①【日程】6月22日(日) 【内容】医食同源「葛」講座 【講師】葛ソムリエ・漢方薬膳師 木村 淳子 氏 ②【日程】11月実施(予定) 【内容】「レザークラフト」(予定) ③【日程】11月実施(予定) 【内容】「ハンドケア」(予定) ④【日程】2月実施(予定) 【内容】「パン作り」(予定)	①成人 ②どなたでも ③どなたでも ④どなたでも	①10人 ②未定 ③未定 ④未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①【日程】6月22日(日) 【内容】「フラダンスを楽しく体験しよう」 【講師】齋藤 葉津子氏 ②【日程】12月実施(予定) 【内容】「健康体操」(予定) ③【日程】2月実施(予定) 【内容】「整体」(予定)	どなたでも	①15人 ②未定 ③未定
伝統文化講座	日本の伝統文化を学び、体験することを通じて、その良さを再認識するとともに、自己の実現と生きがいある生活を求めることを目的とし、学習する。	【日程】12月26日(金)(予定) 【内容】「書き初め」(予定)	小学生	未定
レッツ・チャレンジ	小・中学生を対象に身近な材料を利用した工作や簡単な料理などを通じ、自主性と協調性を育み、地域社会の一員として参加できるよう学習する。	①【日程】7月23日(水) 【内容】「親子で夏のおしゃれピザランチ」 【講師】家庭科教員有資格者 高橋 美江 氏 ②【日程】7月25日(金) 【内容】「夏を自由に彩る自分だけのかき氷を描こう ～パステルアート～」 【講師】ポコアポコパステルアートセラピスト 柴田 美幸 氏 ③【日程】7月30日(水)・8月6日(水)・18日(月) 【内容】「夏休み子どもチャレンジ卓球」 【講師】西朝霞公民館卓球サークルの皆さん ④【日程】8月1日(金)、8日(金)15日(金)、22日(金)29日(金) 【内容】「夏休み子ども広場」	①小学生と保護者 ②小学3年生～6年生 ③小学生 ④小学生、小学生と保護者	①8組 ②8人 ③各回8人 ④なし

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
育児講座	子育てについての知識を習得し、子育てに関わる者相互の交流を図り、地域でのよりよい子育てについて考え、実施する機会を提供する。	①【日程】4月～3月10回 実施(予定) 午前10時30分～10時50分 【内容】「絵本の時間ぼぼたいむ」 【講師】西朝霞公民館職員 ②【日程】4月27日(日) 【内容】「親子で子どもの日・色水あそび」 ③【日程】7月5日(土) 【内容】「親子で七夕あそび」 ④【日程】1月31日(土)(予定) 【内容】「親子で節分豆まき」(予定)	①未就学児と保護者 ②未就学児とその家族 ③～④小学生以下と保護者	①各回8組 ②10組 ③10組 ④20組
映画会	良い映画を見ることにより、創造性豊かな幼児・児童の健全育成を図る。 また、大人を対象とした映画会を開催する。	①【日程】8月23日(土)(予定) 【内容】「夏休み映画会」 ②【日程】3月実施(予定) 【内容】「春の映画鑑賞会」	どなたでも	①未定 ②未定
人権教育講座	人権問題の正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】2月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	【日程】10月実施(予定)	公民館利用団体・市民	定員制限なし
サークル見学・体験月間	サークル活動を実際に見学・体験することで、生涯学習活動に参加するきっかけにするとともに、サークル活動の活性化を図る。	【日程】3～4月実施(予定)	公民館利用団体・市民	定員制限なし

南 朝 霞 公 民 館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
南っ子クラブ	子どもたちが地域での生活をより豊かなものにしていく機会をつくり、子どもたちの情操や知識を高めるとともに低年齢層の公民館利用の促進を図る。	【日程】 9月～3月 全3回(予定) ※4月から8月まで空調設備改修工事により休館となるため、以下の事業も9月以降に実施予定。	小学生	未定
生活教養講座	豊かな生活を送るため、日常に役立つさまざまな知識を学び教養を身につける。	【日程】 9月～3月 全2回予定	市民	定員
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】 9月～3月 全2回予定	市民	定員
映画会	家族のふれあいを深めるため、親子で楽しめる映画を上映する。また、おとなの映画会を開催し、幅広い年齢層の方々に懐かしい映画を楽しんでいた。	【日程】 9月～3月 予定	どなたでも	定員
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】 未定	市民	未定
公民館まつり	公民館利用サークルが日ごろの学習成果を発表し、利用者相互の親睦を深めるとともに、地域交流を図る場とする。	第38回南朝霞公民館まつり 【日程】 11月29日(土)、30日(日) 午前10時～午後3時	公民館 利用団体 市民	定員制限 なし
サークル体験	サークル活動の体験機会を設け、市民が自分に合った生涯学習活動を見出すきっかけにするとともに、活動の活性化を図る。	【日程】 未定	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

北 朝 霞 公 民 館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
教養講座	講義や実習を通じて学ぶことの大切さや楽しさを確認するとともに、参加者の交流を支援する。	①「筆で書く美文字講座」 【日時】①7月12日(土) 午後1時30分～3時 ②7月19日(土) 午後1時30分～3時 【講師】元日本書道美術院審査員 千名 煌風 氏 ②詳細未定 【日時】9月実施予定 ③詳細未定 【日時】12月実施予定	①成人 ②未定 ③未定	①10人 ②未定 ③未定
子育て講座	子どもの成長にとって大切な幼児期の育児について学び、子育て中の仲間づくりを支援する。	①「ベビーヨガ」 【日時】6月25日(水) 午前10時～11時30分 【講師】ベビーキッズヨガティチャー 小澤 美智子 氏 ②「こどものひろば(親子プレーパーク)」 【日時】7月25日(金) 午前10時～11時30分 【講師】公民館職員 ③詳細未定 【日時】11月実施予定	①4か月から1歳未満の赤ちゃんと保護者 ②乳幼児とその保護者 ③未定	定員 ①12組/ 24人 ②25組/ 50人 ③ 未定
わんぱくキッズランド	遊びやスポーツを楽しみながら子どもたちの創造性、自主性等を養う。	①「組み紙で遊ぼう」 【日時】7月31日(木) 午前10時～11時30分 【講師】公民館職員 ②詳細未定 【日時】令和8年1月実施予定	①小学生 ②未定	定員 ① 10人 ② 未定
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	①「バランスボールで体幹トレーニング」 【日時】6月13日(金) 午前10時～11時30分 【講師】JBI日本バランスボール協会 インストラクター 柳澤 さより 氏 ②「軽快はつらつ体操」 【日時】9月26日(金) 午前10時～11時30分 【講師】パドルジャックス体操インストラクター	①どなたでも ②どなたでも ③未定	定員 ① 12人 ② 10人 ③ 未定

映画会	映画等を鑑賞することで情緒豊かな心を育み、年齢を超えた交流を深めることを目的とする。	①ノンタンといっしょスペシャル5 ②からすのパンやさん ③まんが日本昔ばなし(わらしべ長者／田植地蔵) 【日時】5月31日(土) 午前10時～11時15分 ②詳細未定 【日時】8月実施予定 ③詳細未定 【日時】11月実施予定	どなたでも	参加者 ① 35人 定員 ① なし ② なし ③ なし
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】 1月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第44回北朝霞公民館まつり 【日程】 10月下旬実施(予定)	公民館利用 団体 市民	定員制限 なし

内 間 木 公 民 館

事業・講座名	趣旨・内容	日程・概要	対象	定員数等
生活教養講座	豊かで潤いのある生活を送るため、さまざまな体験により、知識を深め、日々の暮らしに役立てることを目的とする。	①「はじめてのスマホ教室」 【日時】5月27日(火) 午前10時～正午 【講師】スマホアドバイザー ②「メイクのチカラ」でフレイル予防 【日時】6月25日(水) 午後1時30分～3時 【講師】資生堂ジャパン株式会社	①成人 ②おおむね65歳以上の方	参加者 ①14人 ②－ 定数 ①15人 ②12人
さわやか健康教室	健康に対する意識が高まる中、健康づくりに関する手軽で身近なテーマを学習する。	【日程】 7月～3月 3回予定	市民	未定
こどもランド	こどもたちが様々なものづくりや体験を通して、自ら挑戦し学ぶことの楽しさや創造性を育むことを目的とする。	①「ダンボールでワゴン車を作ろう」 【日時】7月30日(水) 午前10時～11時30分 【講師】本田技研工業(株)ドリームハnz	①小学生	①15人
映画会	親子が共に楽しめ、季節・行事にちなんだ映画や、成人を対象とし名作と呼ばれる作品も上映し、鑑賞者のコミュニケーションづくりを図る。	「黒い雨」 【日時】8月7日(木) 午前10時～午後12時15分	どなたでも	30人
人権教育講座	人権に対する正しい理解と認識を深め、生活の中にある人権問題への意識を高める。	【日程】1月実施(予定)	市民	未定
公民館まつり	公民館利用団体が日ごろの学習成果を発表し、相互の親睦を深めるとともに、地域の方々との交流を図る。	第43回内間木公民館まつり 【日程】11月頃実施予定	公民館利用団体 市民	定員制限なし

図 書 館 本 館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
一般向け講座	多様なテーマの講座を開催することで、知識の拡張・深化、読書活動の推進を図る。	【日程】 年1回開催(予定)	市民	30人
青少年対象講座	青少年向けの講座を通して、図書館利用のきっかけと、本に親しむ機会を提供する。	【日程】 年1回開催(予定)	青少年	30人
児童文化講座	子どもを取り巻く大人を対象に、子どもの成長に読書が果たす役割や、本と出会うことの大切さなどを伝え、子どもの読書活動の推進を図る。	【日程】 年1回開催(予定)	市民(子供を取り巻く大人)	30人
プレママ・パパ絵本講座 ～おなかの赤ちゃん絵本を楽しんでみましょう～	赤ちゃんがお腹にいる時から話しかけ、読み聞かせを行うことで、親子のきずなを深めていくこと、また、読み聞かせの楽しさや大切さを実演を交えながら伝えていく。	【日程】 年4回開催(予定)	妊婦とその家族	12人
ブック・スタート	乳幼児健診時に、絵本の読み聞かせを体験とともにファースト・ブックとなる絵本を配布し、乳児とその保護者に絵本の楽しさ、乳幼児の発達に有用であることを伝え、親子の触れ合いを育み、大切にしてもらう。	【日程】 毎月2回(水曜日) 実施(予定)	4ヶ月乳児と保護者	24回
赤ちゃんとおはなしタイム	ブックスタート事業のフォローアップ事業。赤ちゃんや保護者が読み聞かせやわらべうたなどを体験し、乳幼児期から絵本とふれあうことの大切さ、楽しさを知ってもらう。また、赤ちゃん連れでも気軽に図書館を利用できることをPRし、図書館の利用を促進する。	【日程】 毎月1回(水曜日) (午前・午後)	乳児と保護者	1回あたり 10組
うさみみタイム	(読み聞かせなど) 絵本・紙芝居の読み聞かせ、ストーリーテリングなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらうとともに、読書の幅を広げる。	【日程】 毎週木曜日 午後3時～	幼児 児童	1回あたり 9組 (18人程度)

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
<子ども 読書の日>	こどもの読書週間(4月27日～5月10日)に読書の楽しさ、本との出会いのきっかけを作る。			
おたのしみ おはなし会	おはなし会を開催し、読書のきっかけ作りとして、また、本の楽しさを伝え、図書館を身近に感じてもらう。	【日程】 4月19日(土) ①午前10時30分 ～11時 ②午後2時～2時30分	①幼児 ②小学生	30人
おたのしみ 映画会	児童文学を原作とした映画を上映し、読書のきっかけ作りや図書館利用を図る。	【日程】 4月26日(土) ①午前10時～ ②午後2時～	①幼児 ②小学生	30人
夏休み おはなし会	夏休みに子ども向けおはなし会を開催することで、読書のきっかけ作りと図書館の利用促進を図る。	【日程】 7月24日(木)	幼児 小学生	30人
夏休み こども映画会	夏休みに児童文学を原作とした映画を上映し、図書館の利用促進と良書を読むきっかけ作りとする。	【日程】 8月21日(木)	小学生以上	30人
クリスマス おはなし会	クリスマスに関連する本を紹介することで、本への興味を広げるとともに、図書館の利用と読書への関心を深める。	【日程】 12月実施(予定)	小学3年生 以下	30人
シネマ・ライブラリー	名作や話題になった映画等を上映することで、図書館来館への契機作りとして、図書館のPRと利用促進を図る。	【日程】 年6回開催 偶数月の第2日曜日 (予定)	市民	30人
図書館まつり	まつり実行委員会が催しものや講演会を企画・構成し、図書館と利用者の協働で事業を実施することで、図書館への理解を深め、参加者相互の親睦を図り、図書館の利用を促進する。	【日程】 6月28日(土) 29日(日)	市民	—
らいぶらり コンサート	コンサート実行委員会が中心になり、自らの企画でコンサートを開く。 参加者相互の親睦を図り、図書館の利用をさらに促進する。	【日程】 5月25日(日)	市民	—
本の福袋	タイトルも内容も分からない状況で本を借りることで、新たな本との出会いの機会を提供し、読書の幅を広げ、図書館利用の促進を図る。	【日程】 令和8年1月上旬 (予定)	市民	—

図 書 館 本 館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
書庫見学 ツアー	普段は入れない書庫を見学する。 合わせて、図書館の使い方、図書 館の裏方の仕事も紹介し、より図 書館を身近に感じていただき、読 書への関心を高め、利用促進を図 る。	【日程】 各回年1回開催 ①②夏休み期間中 ③日程未定	①小学4年生 ～6年生 ②中学生・高 校生 ③成人	①15人 ②10人 ③20人
図書館利用者 懇談会	利用者からの意見・要望等を聞 き、今後の図書館運営の参考とす る。	【日程】 7月12日(土)	図書館利用者	—

図 書 館 分 館

事業・講座名	趣 旨 ・ 内 容	日 程	対 象	定員数等
えんじょいきっず	図書館業務を体験することにより、本に興味を持ってもらい、図書館の利用を促進する。	【日程】 7月30日(水) 31日(木) 8月 6日(水) 7日(木) 午前9時30分 ～11時30分 実施	小学生3年生 ～6年生	16人
名画THE分館	名作と言われる作品を、大画面で上映し、映画の醍醐味と楽しさを知ってもらい、作品にまつわる資料への関心を高め、図書館の利用を促進する。	【日程】 年1回開催 8月17日(日) 実施	市民	168人 (ホール定員)
キッズ シネマ	児童映画を通じて、作品のストーリーや登場人物に興味を持つことによって、本を読むきっかけにしようとともに、図書館の利用を促進する。	【日程】 10月13日(月・祝) 実施(予定)	幼児 児童 保護者	168人 (ホール定員)
絵本の よみきかせ	幼児や児童が興味を持つ絵本・紙芝居の読み聞かせなどを通して、本の楽しさや図書館を身近なものに感じてもらう。	【日時】 4月～10月 (午後3時30分～) 11月～3月 (午後3時～) 毎月第3火曜日	幼児 児童 保護者	30人

第3次朝霞市生涯学習計画 実施計画

〔令和6（2024）年度 事業評価〕（案）

一人一人が心豊かに
ともに学び 生きるまち あさか



目次

● 第3次朝霞市生涯学習計画の基本構想

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画【令和6（2024）年度事業 体系別評価一覧】・・・1

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画

- 1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！・・・・・・・・・4
（1）生涯学習情報の充実
（2）相談体制の充実
（3）生涯学習のきっかけづくり
- 2 使いやすい学びの“場”を提供します！・・・・・・・・・15
（1）生涯学習推進拠点の充実
（2）学びの場を広げる
- 3 多様な学びの“メニュー”を提供します！・・・・・・・・・26
（1）ともに生きる社会づくりに向けた学び
（2）健やかで心豊かな人生のための学び
（3）ライフステージに応じた学び
- 4 市民の学びの“主体性”を支えます！・・・・・・・・・52
（1）学習活動の評価
（2）人材・団体の育成
- 5 市民とともに学びを“協働”で推進します！・・・・・・・・・58
（1）生涯学習推進体制の充実

● 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 【担当課別事業一覧】・・・・・・・・・64

●第3次朝霞市生涯学習計画の基本構想 ～朝霞市における生涯学習推進の考え方～

計画の基本理念

一人一人が心豊かに ともに学び 生きるまち あさか

柱1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！

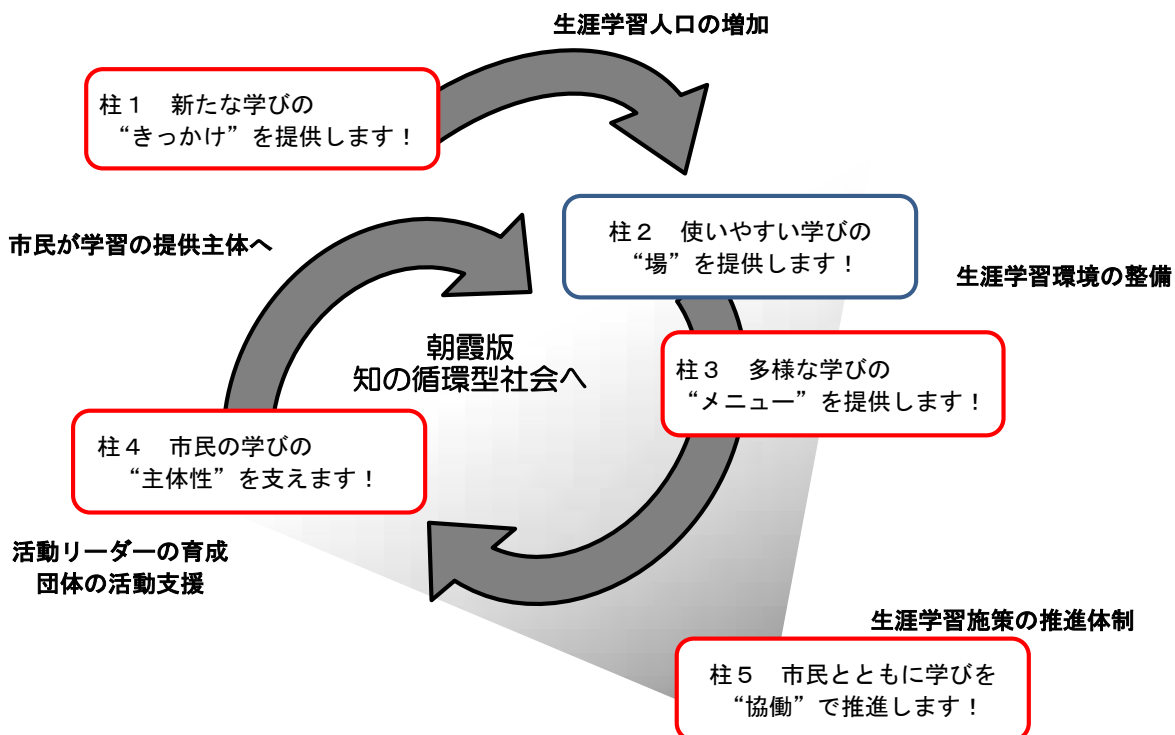
柱2 使いやすい学びの“場”を提供します！

柱3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

柱4 市民の学びの“主体性”を支えます！

柱5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

●● 5つの柱の位置づけ



1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！

(1) 生涯学習情報の充実

1) 生涯学習情報の発信

1.事業概要		施策番号	1-1-1-1		
事業名	広報事業	担当課	シティ・プロモーション課		
事業の目的と内容	市が情報発信をする際に使用している媒体に一定の基準を設けて、市民の生涯学習に関する情報を掲載し、市民からの情報発信を支援する。				
令和6年度の事業目標	一定の基準に基づき、市民団体の情報を広報あさか「市民伝言板」への掲載や市掲示板への掲示を認める。また、文化祭など市との共催事業に関しては朝霞駅東口・南口に設置している電光掲示板に情報を掲載する。				
令和6年度の事業内容	広報あさかななどの市政情報誌を発行するとともに、同内容を市ホームページに掲載する。また、SNS、メール配信サービス、掲示板などで随時最新の情報発信を行う。				
2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
広報への市民団体の行事案内の掲載件数	目標計画	70件	60件	60件	60件
	実績	44件	50件	—	—
3. 分析・展開					
判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 目標計画の数値には達していないが、市内活動団体からの申し込みのあった行事案内はすべて広報へ掲載した。また、市掲示板への行事案内の掲示について、多くの市内活動団体に利用された。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() より多くの市内活動団体に市民伝言板(行事案内)利用してもらえるよう広報の市民伝言板ページやホームページ等での周知に努め、市内活動団体の情報発信を支援していく。				

		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課				

		施策番号	1-1-1-3	3-1-4-1		
事業名	環境教育・環境学習の推進事業	担当課	環境推進課			

1.事業概要		施策番号	1-1-1-4			
事業名	生涯学習情報提供	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	生涯学習に関する情報を収集、提供し、市民が必要とする情報をいつでも入手できるようにする。また、市民の生涯学習に関する認識を深め、学習活動の推進を図るために啓発を行う。					
令和6年度の事業目標	わかりやすく魅力ある情報の発信に努め、内容の充実を図る。また、SNS等も活用し、より新鮮な情報提供に努め、チラシ、ポスターの作成に当たっては、表記や写真、イラストなどにも注意を払い、より市民の目に留まるよう工夫をする。					
令和6年度の事業内容	生涯学習ガイドブック「コンパス」を発行し、団体・サークル情報、各種講座・催し物情報、生涯学習の各種支援制度等を掲載する。また、市広報の他、ホームページ、フェイスブック、ツイッターといったSNS等多様な媒体を活用しながら広く情報提供していく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生涯学習ガイドブック「コンパス」配布数	目標計画	2,000冊	2,000冊	2,000冊	2,000冊
	実績	2,000冊	2,000冊	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生涯学習ガイドブック「コンパス」を年1回発行し、多くの方に生涯学習情報を発信することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、市広報の他、ホームページ、フェイスブック、ツイッターといったSNS等多様な媒体を活用しながら広く 情報提供していく。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-5		
事業名	スポーツ情報提供	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民がいつでもどこでもスポーツ・レクリエーションに親しめるよう広報やホームページを活用して情報を提供していく。				
令和6年度の事業目標	広報ホームページ、フェイスブックを活用し、スポーツ・レクリエーション情報を提供していくほか、フリーペーパーを活用し広く周知していく。				
令和6年度の事業内容	広報紙等へのスポーツ情報の掲載、施設利用案内の配布、市民総合体育大会のチラシ配布、市ホームページへの掲載や、SNSを通じた情報発信を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
広報・ホームページ等掲載回数	目標計画	24回	28回	30回	30回
	実績	24回	28回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他				
	〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 広報、ホームページ、X等を活用し、より多くの市民に事業を知っていただくよう努めている。市民スポーツ大会やロードレース大会、各種スポーツ教室等について、事業の内容などを含め、わかりやすい内容として周知を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他()				
	内容の充実のほか、多様な情報発信手段を活用し、積極的に情報発信を行っていく。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-6			
事業名	博物館情報提供	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	事業情報を発信するとともに、市民が活用しやすいよう歴史や文化に関する情報を収集、整理し、様々な媒体を活用し、情報の発信を図る。					
令和6年度の事業目標	・広報あさか「博物館に行こう！」情報掲載を行う。 ・チラシ:2回、パンフレット:3回、リーフレット:1回発行する。					
令和6年度の事業内容	・広報や市ホームページ、フェイスブックなどのSNS等、さまざまな媒体を活用して情報提供を図る。 ・展示に関するチラシ、パンフレットを発行し、詳細な内容の周知を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
市ホームページ・SNSを使った情報提供	目標計画	30回	30回	30回	30回
	実績	33回	55回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 毎月の催物情報や休館情報について、市HP等で情報発信を計55回行った。また、展示内容が伝わりやすいよう写真やイラストなど工夫した。さらに、埼玉県博物館連絡協議会の加盟館にポスター・チラシの掲示を依頼し、興味のある方に向けた発信を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、紙媒体、HP、SNSなど様々な媒体を活用し、幅広い層に向けた情報発信を行う。また、地域の歴史や文化に関する情報を継続的に収集し、展示テーマに合わせた分かりやすいチラシ、パンフレットを発行し、市民が情報を活用しやすいよう提供する。				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-7			
事業名	郷土の歴史や伝統・文化の情報提供	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	郷土の歴史や伝統・文化に関する情報を収集、整理し、市民が入手、活用しやすい状態での情報提供を図る。また、郷土の歴史や文化に関する事業を実施し、体験学習などを通じて郷土の理解につながるよう努める。					
令和6年度の事業目標	郷土の歴史や文化財に関する情報を整理し、わかりやすい形での情報提供に努める。また、重要文化財旧高橋家住宅を活用して体験学習等の事業を通じて、郷土の歴史や文化に関する情報提供をするとともに、郷土の理解につながる機会を提供する。					
令和6年度の事業内容	・広報やホームページ、フェイスブック等の媒体を活用し、郷土の文化や歴史に関する事業・催事等の情報提供をする。 ・重要文化財旧高橋家住宅で郷土の文化や歴史、民俗行事に関する事業・展示等を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
重要文化財旧高橋家住宅来園者数	目標計画	11,840人	11,880人	11,920人	11,920人
	実績	11,058人	11,930人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 重要文化財旧高橋家住宅における活用事業や三月・五月の節句の民俗行事展示などを実施する中で、参加者・見学者から好評を得られた。また、活用事業や民俗行事展示等について、フェイスブックを活用し様々な情報提供を行った。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	1-1-1-8			
事業名	公民館情報提供	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	市民が必要とする情報をいつでも入手できるよう、公民館に関する情報を適時適切に提供し、公民館の利用の促進を図る。					
令和6年度の事業目標	冊子の配布、広報、掲示物等により、わかりやすく利用しやすい情報の発信に努める。					
令和6年度の事業内容	「あさか公民館ガイド」の発行・配布、広報、ホームページ、フェイスブック等を活用しながら、情報提供をしていく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
ホームページ等の更新回数	目標計画	183回	183回	183回	183回
	実績	350回	206回	—	

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 広報あさか、市ホームページ、チラシ、X(旧Twitter)などにより情報提供を図ることができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(	

1.事業概要		施策番号	1-1-1-9			
事業名	図書館情報提供	担当課	図書館			
事業の目的と内容	主催講座等のイベントや図書館の新着情報等に関する情報を利用者に迅速に提供するため、ホームページの充実を図るとともに、必要に応じてSNSも活用する。また、広報誌への掲載や公共施設へのポスター・チラシの設置配布も行う。					
令和6年度の事業目標	ホームページの充実やSNSの活用により、図書の新着情報等に関する案内、講座やイベント情報等を案内するとともに、広報誌やポスター・チラシ配布により講座やイベント等の情報提供を行い、市民の図書館利用を促す。					
令和6年度の事業内容	講座・イベントや図書の新着情報、休館日、図書館の利用方法等の情報提供を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
情報提供回数	目標計画	50回	50回	50回	50回
	実績	185回	154回	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 講座やイベント、特別休館などの重要なお知らせについて、適宜、情報提供を行ったほか、新刊等の蔵書や図書館サービスに関する様々な情報を定期的に発信した。また、各種事業やイベント、展示等の開催情報だけでなく、終了後には、開催報告等も行った。		
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 「広報あさか」やポスター、チラシなどのベーシックな媒体を活用した情報発信をしっかりと行うとともに、ホームページの充実を図り、SNS等も積極的に活用していく。また、イベント等の開催に当たっては、ポスターの掲出や情報発信ツール等への掲載を民間施設等にも協力依頼をして行く。		

1.事業概要		施策番号	1-1-1-10			
事業名	選挙の啓発	担当課	選挙管理委員会事務局			
事業の目的と内容	啓発活動を行うことで、選挙に対する関心を高めるため、中学校、高等学校へ生徒会選挙用物資の貸出しや手引等の提供を行っている。					
令和6年度の事業目標	市内中学校・高校全校に生徒会選挙用物資の貸出しや手引きの提供を行う。					
令和6年度の事業内容	市内中学校、高等学校に生徒会選挙用物資の貸し出しや手引等の提供を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生徒会選挙用物資(中学校、高等学校)の貸出校数	目標計画	7校	7校	7校	7校
	実績	2校	3校	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 生徒会選挙用として3校へ提供した。又、それ以外にも県や学校の行う行事で、延べ3校に選挙機材の提供を行った。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 各学校に対して、訪問や文書により、資材貸し出しについて周知し、実績数の増加に努めていくほか、出前講座の実施等若年層への啓発を推進していく。	

(2) 相談体制の充実

1) 学習相談の充実

		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業			担当課	地域づくり支援課		

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-2-1-2			
事業名	生涯学習相談事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	生涯学習に関する情報収集に努め、生涯学習関連施設等との連携を図り、生涯学習に関する様々な相談に対応できるように努める。					
令和6年度の事業目標	生涯学習に関する各種問合せや相談に対して、情報提供や助言を行う。					
令和6年度の事業内容	職員の資質の向上を図り、生涯学習や生涯学習活動に関する相談などに対応する。また、資格を有する職員には社会教育主事を発令するとともに、社会教育指導員を配置し専門的な指導・助言を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生涯学習部における社会教育主事の発令	目標計画	9人	9人	9人	9人
	実績	11人	8人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生涯学習に関する各種問合せや相談に対して、適宜、情報提供や助言を行った。また、生涯学習部に配属となった有資格者に対して「社会教育主事」を発令し、専門的な指導・助言を行った。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 職員の資質向上を図り、引き続き、生涯学習に関する多様な相談に対応していく。	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-3		
事業名	スポーツ相談事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民からのスポーツに関する相談に応じ、市民の生涯スポーツへの参加を進める。				
令和6年度の事業目標	市民の生涯スポーツへの参加の促進のため、より多角的な視点での相談に応じていく。				
令和6年度の事業内容	スポーツ団体を探している市民の相談を受け、体育協会へ紹介する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
相談対応回数	目標計画	20件	20件	20件	20件
	実績	12件	12件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 市民からの問合せに応じ、スポーツ協会(旧・体育協会)加盟団体への紹介を行っているが、その後の連盟等への加入状況等の把握ができていない。また、協会加盟非加盟のスポーツについて相談が対し、適切に応じるために、市内外のスポーツ情報を入手していく必要がある。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-2-1-4			
事業名	博物館学習支援事業	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	講座・講演会などを実施し、市民に学習機会を提供し、学習方法などの相談にも応じることで、市民の学習活動を支援していく。					
令和6年度の事業目標	企画展に関連した講座・講演会を実施するほか、歴史講座、古文書講座など多様な講座機会を提供する。					
令和6年度の事業内容	歴史講座3回、古文書講座6回を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
博物館主催講座参加者数	目標計画	460人	460人	460人	460人
	実績	327人	251人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおり成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 古文書講座を3回、歴史講座を5回開催し、市民の歴史学習を支援したところ、講座で定員を下回ることがあり目標達成には至らなかったが、参加者である市民の学びへの行動意欲を十分に満たすことができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き古文書講座、歴史講座を開催し、身近な題材を用いて、古文書の読み方や、歴史学習のアプローチ法を学ぶ機会を市民に提供する。また、企画展に関連した多様な講座を開催する。併せて、申込方法を工夫(市HPに申込フォームを開設するなど)し、若年層の受講者獲得に努めていきたい。	

1.事業概要		施策番号	1-2-1-5			
事業名	公民館相談事業	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	公民館サークル等からの相談にきめ細かく対応し、その活動を支援する。					
令和6年度の事業目標	サークル等のニーズの把握に努めるとともに、職員の相談スキルの向上を図る。					
令和6年度の事業内容	利用者懇談会などにより利用者のニーズの把握に努める。また、定期的な職員研修や館長会議を実施することにより、職員間の情報共有や知識の向上を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
相談館数	目標計画	6館	6館	6館	6館
	実績	6館	6館	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 各館とも利用者懇談会を開催しているほか、新規の団体の立ち上げなどの相談に丁寧に応じている。また、令和7年度からの施設予約システムの導入に伴い、事前にスマホなどによるシステムの利用方法など丁寧に対応した。		
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(		

1.事業概要		施策番号	1-2-1-6			
事業名	図書館レファレンスサービス事業	担当課	図書館			
事業の目的と内容	利用者の学習活動支援を図るため、利用者の求める資料相談や調査研究・学習相談に応じ、文献等の照会・提供等の援助を行う。					
令和6年度の事業目標	利用者からの資料や情報に関する調査・相談に的確に対応することにより、利用者への学習支援を図る。					
令和6年度の事業内容	利用者からの資料や情報に関する調査・相談、大学・専門機関への紹介等に対応する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
レファレンス相談件数	目標計画	500件	500件	500件	500件
	実績	380件	439件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 比較的簡単に調べられる調査だけではなく、データ化されていない郷土に関する調査など、より専門的な知識と調査時間を要するレファレンスも増えてきており、市民だけではなく、市外からの朝霞に関する調査依頼や、大学図書館等への紹介などの対応も行うことができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

(3) 生涯学習のきっかけづくり

1) 生涯学習をはじめたい人への支援

		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課				

		施策番号	1-3-1-2	3-1-1-3		
事業名	男女平等推進事業	担当課	人権庶務課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業		担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民の多様な学習要求に応え、また、市民の学び合いを支援するためにボランティア精神をふまえた人材を募り、その活用を図ることにより生涯学習の推進と地域社会の活性化に資する					
令和6年度の事業目標	生涯学習ボランティア事業の充実を図るため、生涯学習ボランティアバンクの登録者の充実と、登録者の活用の推進を図る。					
令和6年度の事業内容	生涯学習ボランティア制度の周知と合わせてボランティアバンクの登録者の充実を図り、登録者の紹介・活用を行っていく。また、生涯学習体験教室を開催し、市民の生涯学習のきっかけづくりとするとともに、ボランティアバンク登録者の紹介と講師のスキルアップが図られるよう努める。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生涯学習ボランティアバンク登録者(団体)数	目標計画	115件	115件	115件	115件
	実績	77件	64件	—	—
生涯学習体験教室参加者数	目標計画	660人	660人	660人	660人
	実績	498人	435人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 体調不良や高齢を理由に、ボランティアバンクの登録を辞退する方が増え、登録者が減少した。 体験教室のうち、参加希望が少なく中止となった講座もあったが、さまざまなジャンルの講座が実施された。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も生涯学習を始めたい人が気軽に体験できる多様な講座を開催できるよう、制度の周知を図り、ボランティアバンク登録者の充実に努め、学習意欲ある市民のきっかけづくりを支援していく。	

		施策番号	1-3-1-4	4-2-2-4		
事業名	あさか学習おとどけ講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2	
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	1-3-1-6		
事業名	スポーツ大会・教室推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民がスポーツに親しむ機会を提供するため、各種大会や教室を開催する。				
令和6年度の事業目標	走者の安全面に配慮し、ロードレース大会でのコース変更を行うほか、より市民がスポーツに親しめる大会、教室の開催に努める。				
令和6年度の事業内容	幅広い年齢層の市民を対象とし、ロードレース大会、市民ウォークラリー大会、市民スポーツ教室、小学生スポーツ教室等を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
スポーツ大会等参加者数	目標計画	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
	実績	1,220人	777人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した☐ 指標に表れない事項について目標を達成した☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 概ね計画どおりの事業を開催することができたが、全体的な参加者の減もあり目標達成に至らなかった。				
今後の展開	☒ 現状通り推進☐ 拡大・拡充☐ 縮小☐ その他() 引き続き各種大会や教室を開催し、市民がスポーツに親しむための場の提供に努めるとともに、多くの市民に参加してもらえるよう、種目や周知方法等について検討していく。				

1.事業概要		施策番号	1-3-1-7		
事業名	スポーツ指導者の紹介事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民がスポーツ・レクリエーションの機会を得ることができ、併せて各団体の活動が活発になることを目指す。				
令和6年度の事業目標	スポーツ団体の活動の活性化を目指し、市民がスポーツ・レクリエーションの機会の提供と長期間の活動の継続を促進する。				
令和6年度の事業内容	県のスポーツリーダーバンク制度への登録を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
登録指導者数	目標計画	60人	10人	10人	10人
	実績	3人	4人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 県のスポーツリーダーバンク制度の周知を行った。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要		施策番号	1-3-1-8			
事業名	公民館講座開催事業	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	ライフステージに応じた学習プログラムや現代的課題などを学習する機会を提供するとともに、集い・交流の促進を図る。					
令和6年度の事業目標	ライフステージに応じた様々な学習機会を提供することはもとより、受講者が、仲間づくりや生きがいを持つことができるようになることを目指し、学習効果が高く、魅力ある講座の企画に努める。					
令和6年度の事業内容	幼児・児童対象事業、親子対象事業、成人対象事業、子育て講座、人権講座、プラネタリウム投映を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
講座開催数(6館)	目標計画	36講座	36講座	36講座	36講座
	実績	37講座	38講座	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 事業目標のとおり、乳幼児とその親子、小学生からシニア世代に至るまでライフステージに応じた様々な事業を実施することができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き、幅広い世代に対して、学びの意欲やニーズに応え、満足度を高める講座を実施する。	

1.事業概要		施策番号	1-3-1-9		
事業名	読書案内・読書相談	担当課	図書館		
事業の目的と内容	市民の読書力向上や子どもの読書推進を図るため、各種テーマに沿った図書展示や推薦図書の一覧の配布により図書の紹介を行うとともに、利用者の求めに応じて読書に関する相談に対応する。				
令和6年度の事業目標	テーマ展示や推薦図書に関する目録の作成・配布により図書の紹介を行うとともに、利用者からの相談や求めに応じて読書活動を支援する。				
令和6年度の事業内容	折々に話題になっているものや季節など様々なテーマで、図書等資料の展示を行い、併せて、展示資料リストを作成、配布する。特に児童・生徒に対しては、恒例の夏休みに合わせて読んでほしい本を紹介する小冊子「この本よんだ」を作成、配布する。また、利用者の読書に関する各種相談に応じる。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
テーマ展示回数	目標計画	20回	20回	20回	20回
	実績	44回	51回	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 一般、青少年、児童の各対象ごとに多様なテーマで展示を実施した。また、追悼展示などを含めタイムリーなミニ展示のほか、様々な視点からのテーマを企画、資料の選定や目録の作成を行うことで、新たな本との出会いを提供することができた。新たに、ストリートテラスに出展参加し、館外での読書活動支援も行った。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 多様なテーマでの展示や目録の作成、配布などを通じて、読書の提案を行う。また、利用者からのより高度な支援要求にも答えられるようレファレンス業務の充実を図るとともに、ストリートテラス出展など図書館外での読書支援活動にも努めて行く。	

2 使いやすい学びの“場”を提供します！

(1) 生涯学習推進拠点の充実

1) 公民館の充実

1.事業概要	施策番号	2-1-1-1			
事業名	公民館管理運営事業	担当課	中央公民館		
事業の目的と内容	地域における学びの場として、実際の生活に即した各種事業や必要な図書の確保を行うとともに、利用者が相互のコミュニケーションを深めることができるような公民館運営を行うことにより、市民の教養や健康の維持向上を図る。				
令和6年度の事業目標	利用者との協働により、公民館運営を充実させ、にぎわいと活気あふれる公民館を目指す。				
令和6年度の事業内容	各種講座の開催、施設の貸出し、公民館まつりの開催、プラネタリウム投映等を実施する。施設の維持管理を実施する。(清掃、警備、設備保守点検、修繕等)				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用人数	目標計画	309,000人	309,000人	309,000人	309,000人
	実績	289,037人	270,948人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 地区公民館の空調設備改修工事に伴う休館により、前年度の利用人数よりは減少したものの、令和4年度と比較して3万人以上増加した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() より利用しやすい施設となるよう計画的に修繕を行い、適切な維持管理に努める。				

2) 図書館の充実

1.事業概要	施策番号	2-1-2-1			
事業名	図書館管理運営事業	担当課	図書館		
事業の目的と内容	図書館法第1条の規定に基づき、生涯学習の一拠点として資料提供等を通じて、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。				
令和6年度の事業目標	市民の多様なニーズに的確に応えるため、図書等の資料や情報提供システムの充実を図る。また、講座等の事業を通じて図書館の利用を促進する。				
令和6年度の事業内容	図書館法第1条の規定に基づき、資料や情報の提供、調査、相談、各種イベントの開催等を通じて、市民の教育と文化の発展に寄与し、知的好奇心の充足を図る。 また、図書館利用者が安心安全で快適に図書や視聴覚資料を利用できるよう、適切な施設の維持管理を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
図書館等利用者数(人)	目標計画	270,000人	270,000人	270,000人	270,000人
	実績	251,723人	248,290人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 資料の収集、整備、貸出、レファレンス、資料紹介・展示、多様なイベント開催等を実施した。利用者数はやや減少したが、イベント参加者、館内の滞在者は増加しており、貸出だけではなく読書や学習、居場所としても利用され、アンケートでの満足度も高い。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き蔵書の充実を図るとともに、各種事業等を通じて多様な読書活動の推進と図書館利用の促進を図り、本と人をつなぎ、市民の教養と文化の醸成と発展に寄与して行く。				

3) 博物館の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-3-1		
事業名	博物館管理運営事業	担当課	文化財課		
事業の目的と内容	郷土の歴史を語る様々な資料を調査・収集・保存し、展示や教育普及事業において活用を図ることで、地域の歴史や文化への理解と認識を深め、生涯学習の場として、いつでも誰もが学べる学習機会が市民に提供されている。				
令和6年度の事業目標	- 企画展(1回)、テーマ展示(2回)、ギャラリー展示(2回)開催 - 歴史講座、古文書講座、博物館体験教室、夏休み体験教室、博学連携(市内小中学校)実施 - 資料調査及び収集、保管実施 - 指標となる数値(※)は日本博物館協会公表(毎年4月)の全国歴史系公立博物館平均入館者数(H30: 29,060,440人/790館)				
令和6年度の事業内容	- 運営事業:展示、教育普及事業、資料調査及び収集保管を行う。 - 管理事業:施設の維持管理に伴う各種委託や日常点検で確認された異常個所の修繕等を行う。 - 施設改修事業:外壁等改修工事に係る工事設計を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
入館者数	目標計画	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人
	実績	25,118人	27,162人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 実績値は指標値を下回ったものの歴史講座、古文書講座、博物館体験教室、夏休み体験教室、博学連携(市内小・中学校)を実施し、市民が地域の歴史や文化への理解を深めるための支援を行った結果、前年度実績を上回ることができた。また、企画展1回、テーマ展2回、ギャラリー展示を3回開催し、調査・収集した郷土歴史資料を教育普及事業へ活用した。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も、館有資料等について研究を進め、多様なテーマの展示を行い、市民が地域の歴史や文化への理解と認識を深める機会提供とする。また、各種講座、体験教室を開催し、市民の生涯学習の場として博物館を活用する。				

4) スポーツ施設の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-4-1		
事業名	スポーツ施設管理運営事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民スポーツ推進のため、スポーツ施設の適切な維持管理・運営を行う。				
令和6年度の事業目標	市民から寄せられる意見を取り入れ、より快適なスポーツ施設を目指した維持管理・運営を行っていく。				
令和6年度の事業内容	スポーツ施設14施設の適切な維持管理・運営及び計画的なスポーツ施設の改修を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用者数	目標計画	850,000人	850,000人	850,000人	850,000人
	実績	1,074,012人	975,895人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 イベント等の積極的な周知を行ったことや、多くの大会等での利用もあり、利用者数の確保に繋がった。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き多くの利用者が安全安心に施設を利用できるよう、管理運営を行っていく。				

5) 学校施設の活用

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-1	3-3-5-2		
事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市内小中学校の体育施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。					
令和6年度の事業目標	利用におけるルール・マナーの周知を徹底し、利用するどの方にとっても快適なスポーツ・レクリエーション活動の場の提供を目指す。					
令和6年度の事業内容	小中学校の体育施設(体育館・校庭等)を開放する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用者数	目標計画	180,000人	180,000人	180,000人	180,000人
	実績	180,000人	177,173人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 市内15校の協力を得て、市民のスポーツ・レクリエーションの場を確保し、市民スポーツの振興に努めることができた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 利用団体数が増加傾向にあるため、学校との連携を図りながら、効率的な施設利用のための調整を行うとともに、利用者に対するルールやマナーの周知・啓発に努める。	

		施策番号	2-1-5-2	3-3-5-1		
事業名	放課後子ども教室事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

6) その他の公共施設の活用

1.事業概要		施策番号	2-1-6-1		
事業名	市民会館管理運営事業	担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	市民会館の利用の啓発、推進を行うとともに、利便性の向上を図る。市民の文化振興のため指定管理契約に自主事業を盛り込み、文化振興を行うことで利用促進を図る。 各種パンフレットの発行・配布、指定管理者による自主事業を実施する。				
令和6年度の事業目標	今後も指定管理者と連携し、自主事業を通じたPRを継続していくよう努める。				
令和6年度の事業内容	指定管理者と連携し、施設を適切に維持管理する。また、指定管理者による文化的向上に資する自主事業を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用率	目標計画	46.0%	46.0%	46.0%	46.0%
	実績	49.7%	53.7%	—	—

3. 分析・展開

3. 方針・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標としていた利用率を十分に上回る成果を達成することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-2		
事業名	市民センター管理運営事業	担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	市民センターの利用促進を図り、より良い地域社会の形成を目指す。 指定管理者を指定して、市民センターの維持管理と運営業務を行う。(全8館) ⇒受付業務、施設管理業務				
令和6年度の事業目標	今後も指定管理者と連携し、適切な施設の維持管理を継続していくよう努める。				
令和6年度の事業内容	指定管理者と連携して、施設を適切に維持管理する。(全8館)				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用率	目標計画	60.9%	61.0%	61.2%	61.2%
	実績	61.3%	64.3%	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標としていた利用率を十分に上回る成果を達成することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 施設設備の点検や管理を適切に行い、適宜施設設備修繕を行うなど、施設機能の維持を行う。また、改善点を意識して業務に取り組むなど、市民の利便性の向上に努める。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-3			
事業名	市民活動支援ステーション管理事業	担当課	地域づくり支援課			
事業の目的と内容	市民活動団体や市民が市民活動支援ステーション・シニア活動センターを利用しやすいように、施設、備品を適切に維持管理する。					
令和6年度の事業目標	市民活動支援ステーション・シニア活動センターの施設、備品が適切に維持管理されている。					
令和6年度の事業内容	・警備業務委託(通年) ・自動ドア保守委託(年4回) ・消防設備保守点検委託(年2回) ・空調和設備保守点検委託(年3回清掃含む) ・清掃業務委託(年2回) ・複写機借上料 ・市民活動支援ステーション借上げ ・施設の備品修繕等の維持管理・カラープリンター、ラミネーター等の機器の貸出					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
施設の利用団体数	目標計画	530団体	540団体	550団体	550団体
	実績	502団体	510団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明：指標の達成状況及び改善等〉 指標の施設利用団体数については、目標には届かなかったが、前年度を上回ることが出来た。また、出張市民活動相談会を実施したことにより、ステーション以外でも市民活動の周知・啓発を図ることが出来た。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 多くの方に市民活動に関心・興味をもち参加していただけるよう、引き続き工夫を図りながら、市民活動の周知・啓発等を行っていく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-4			
事業名	産業文化センター管理運営事業		担当課	産業振興課		
事業の目的と内容	産業の振興と地域経済の活性化を促進するとともに、情報及び文化の発信基地となり市民相互の交流を図る。					
令和6年度の事業目標	施設の適切な維持管理を行うとともに、各種の自主事業を実施する。					
令和6年度の事業内容	指定管理者制度を活用し、施設の適切な維持管理を行う。また、簿記講座や経営セミナー、音楽コンサートなど、産業と文化の両面の自主事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
産業文化センター利用件数	目標計画	4,600件	4,600件	4,600件	4,600件
	実績	4,027件	4,058件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 利用件数について目標達成には至らなかったが年々増加傾向にある。指定管理者と連携した施設の適切な維持管理および、自主事業の実施を行った。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 経年劣化による修繕が例年多く見られるため、指定管理者と十分に連携し、公共施設マネジメント実施計画に基づいた計画的な改修、修繕を行えるよう取り組む。また、自主事業について、市民ニーズや社会情勢に合うよう、指定管理者と協議の上、実施していく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-5			
事業名	リサイクルプラザ管理運営事業	担当課	資源リサイクル課			
事業の目的と内容	リサイクルプラザが、適切に維持管理され、環境に負荷の少ない資源循環型社会の構築を目指す。市民主体で構成するリサイクルプラザ企画運営協議会と市との協働による各種講座を開催する。					
令和6年度の事業目標	循環型社会の構築に向けた各種講座を開催し、リサイクルに関する情報の発信を行う。					
令和6年度の事業内容	施設を適正に維持管理し、循環型社会の構築に向けた各種講座を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
講座等開催回数	目標計画	12回	12回	12回	12回
	実績	3回	3回	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標の講座等開催回数の12回には届かず、未達成となったが、講座を3回実施し、54名の市民に参加いただくことができた点は一定の成果があった。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() ・市民ニーズに合った内容の講座を企画し、参加しやすい環境を整える。 ・協議会との連携強化により、市民主体の企画運営を推進する。 ・広報手段の工夫や早期の年間計画作成により、開催数の増加を図る。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-6		
事業名	コミュニティセンター管理運営事業	担当課	コミュニティセンター		
事業の目的と内容	市民が様々な地域・文化活動を行うことができる施設を管理運営することで、コミュニティ活動の促進を図る。				
令和6年度の事業目標	施設を適切に維持管理し、市民が快適に利用できるコミュニティセンターを目指す。				
令和6年度の事業内容	施設の貸出し及び維持管理(清掃、警備、設備保守点検、修繕等)を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
施設点検回数	目標計画	12回	12回	12回	12回
	実績	12回	12回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 日常清掃業務や各設備の定期的な保守点検をはじめ、緊急修繕等を実施することにより、適切に施設の維持管理を行うことができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() より利用しやすい施設となるよう計画的に修繕を行い、適切な維持管理に努める。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-7		
事業名	総合福祉センター（はあとぴあ）管理運営事業	担当課	福祉相談課		
事業の目的と内容	適切な施設維持管理を行い、高齢者、障害者及び児童が安全に交流できる場とする。				
令和6年度の事業目標	建物・機器類の計画的な点検や修繕を行い、安全・安心で快適な施設を提供する。				
令和6年度の事業内容	指定管理者制度を活用し総合福祉センターの管理運営を行うことにより、利用者の利便性を図り、適切な運営を図る。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
総合福祉センター内会議室利用者数	目標計画	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人
	実績	5,364人	5,655人	—	4,717人

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 施設の老朽化に伴い、令和5年度から継続で外壁・浴室天井・屋上防水等改修工事と、1階ロビー系統他の空調機の更新工事を行い、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう整備を行った。会議室利用者には目標人数には至らなかったが、増加した。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 総合福祉センターの築年数や今後行う大規模改修工事を考慮しながら、管理及び修繕について計画的に行っていく。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-8	3-3-2-1		
事業名	児童館管理運営事業		担当課	こども未来課		
事業の目的と内容	児童の健全な成長を目指し、子どもたちの居場所として、中高生も利用できる児童館を整備し、子どもたちが安全かつ快適に遊び、また活動し、異年齢の交流を行う。					
令和6年度の事業目標	子どもたちにとって地域の中の安全・安心な居場所の提供を行う。					
令和6年度の事業内容	指定管理により、児童館の管理、運営を行い来館者に楽しんでもいただけるよう市及び指定管理者にて様々な事業を展開していく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
児童館来館者数(保護者含)	目標計画	240,000人	240,000人	240,000人	240,000人
	実績	227,903人	245,640人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 児童館において幼児事業、児童対象事業、中高生対象事業、保護者対象事業、館外事業、季節事業を開催した。指定管理者と協力して、子どもたちが安全かつ快適に遊び、活動できるよう努めたこともあり、多くの来館者数があった。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

		施策番号	2-1-6-9	3-3-1-1		
事業名	子育て支援センター事業	担当課	保育課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2	
事業名	老人福祉センター管理運営事業		担当課	長寿はつらつ課		
事業の目的と内容	市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことができるよう適正な施設管理を行うことで、利用者が安全に施設を利用できていること。 指定管理による浜崎及び溝沼老人福祉センターの管理運営、利用者の送迎を実施する。					
令和6年度の事業目標	利用者が安全に施設を利用できるように適正な管理を行う。					
令和6年度の事業内容	高齢者が生きがいのある生活を送ることができるように、個人、グループ及び老人クラブ等が活動を行える場の提供や利用者のニーズに合わせた各種事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
個人利用者数 (人)	目標計画	105,000人	115,000人	115,000人	115,000人
	実績	75,572人	69,018人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和6年7月の豪雨により、溝沼老人福祉センターが3週間程度休館となった影響もあり、目標には届かなかったが、利用者の健康や、介護予防につながる各種の事業を実施できたことや、館内の放課後児童クラブとも連携し、多世代交流に取り組むことができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 老人福祉センター内の設備や広間等を有効活用していただけるように、指定管理者と協議を重ねていき、利用者数の増加につなげていく。				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-6-11	3-2-1-2		
事業名	健康増進センター管理運営事業	担当課	健康づくり課			
事業の目的と内容	市民の健康維持・増進と体力づくりのほか、利用者相互のふれあいの輪を広げるため、施設を維持管理し、指定管理者制度を用いて施設を運営する。					
令和6年度の事業目標	施設の安全・衛生管理に努め、利用者が安心・快適に施設が利用できるように、指定管理者と連携していく。					
令和6年度の事業内容	施設を維持管理し、指定管理者制度を用いて施設を運営する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
施設入場者数	目標計画	260,000人	260,000人	260,000人	260,000人
	実績	220,606人	249,269人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 4月上旬にトレーニング機器の入れ替えによりトレーニングルームを3日間、利用中止にした。 2月中旬にプール全面塗装工事ににより全プールを10日間、利用中止にした。 目標・計画を下回っているが、コロナ禍以前の入場者数に戻りつつある。		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も施設の安全・衛生管理に努め、利用者が安心・快適に施設が利用できるように、指定管理者と連携し適切な施設の維持管理に努める。		

		施策番号	2-1-6-12	3-1-4-4		
事業名	基地跡地(朝霞の森)暫定利用事業	担当課	みどり公園課			

1.事業概要		施策番号	2-1-6-13	3-1-4-5		
事業名	公園や広場の管理事業	担当課	みどり公園課			
事業の目的と内容	都市公園及び児童遊園地等の広場の清掃、除草、遊具点検、施設の修繕を行い、市民が公園等を安全かつ快適に利用できるように維持管理を行う。					
令和6年度の事業目標	公園施設の長寿命化対策や遊具点検を適切に行い、施設の不具合による事故の発生を防止する。					
令和6年度の事業内容	長寿命化計画に基づく施設改修、公園等の遊具点検及び修繕を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
遊具等の不具合による事故件数	目標計画	0件	0件	0件	0件
	実績	0件	1件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 都市公園及び児童遊園地等の広場清掃、除草、遊具点検、施設の修繕を実施することで、利用者が公園等を安全かつ快適に利用できるように維持管理を行った。		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 遊具点検及び施設修繕に努めることで、施設設備の損壊に対処し利用者が安全かつ快適に利用できるように維持管理を行う。		

(2) 学びの場を広げる

1) 民間施設との連携

1.事業概要		施策番号	2-2-1-1			
事業名	大学等の連携事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	大学等教育機関が持つ専門的な学習や指導者、施設等の優れた学習機能の提供や活用、相互協力を進めることで、生涯学習の推進と充実を図る。					
令和6年度の事業目標	「子ども大学あさか」を通じて子どもの知的好奇心を刺激し、また、大学生や異学年、他校の子どもとの交流を通じ郷土意識の醸成やキャリア教育につなげる。					
令和6年度の事業内容	地域の市民団体や大学との協働により、「子ども大学あさか」を開催し、子どもの知的好奇心を醸成しながら健やかな育成の一助となるよう努める。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
「子ども大学あさか」参加者の満足度(アンケート集計結果の「とても満足」「満足」の割合)	目標計画	90%	91%	92%	93%
	実績	81.7%	89.3%	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 子ども大学参加者、学園祭「ミニあさか」として実施した、小学生対象事業の参加者が増加した。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も、子どもたちが満足できるテーマ、進め方を検討し、講座の充実を図る。また、令和7年度から東洋大学朝霞校舎で、2回の講座の開催とともに、初日と最終日にあたることから、入学式と修了式も実施する。今後も連携を図り、専門的な学習や指導者、施設等の優れた学習機能の提供や活用による事業を実施に努める。				

1.事業概要		施策番号	2-2-1-2		
事業名	民間企業との連携事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	民間のスポーツ施設を開放することにより、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を確保する。				
令和6年度の事業目標	民間のスポーツ施設の協力を仰ぎ、広く市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供できるよう引き続き協力先を探していく。				
令和6年度の事業内容	民間及び公共の体育施設(テニスコート)の無償提供を受け、市民に開放する。 ※平成27年9月で民間からの施設提供が終了したのに伴い、新たな協力先を探している。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用者数	目標計画	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人
	実績	0人	0人	—	—

3. 分析・展開

判定	E	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 民間スポーツ施設の活用は、管理運営においての調子が難しく、空きもないことから新たな施設の確保は難しい状況である。				
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☒ その他() 引き続き、協力先を検証していく。				

1.事業概要		施策番号	2-2-1-3			
事業名	共催・後援事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等を共催・後援することで、市民団体の優れた活動を支援すると共に市民の生涯学習活動を推進する。					
令和6年度の事業目標	市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等を共催・後援することで、市民の生涯学習活動を推進する。					
令和6年度の事業内容	共催・後援を行い、その事業支援を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
共催・後援件数	目標計画	70件	70件	70件	70件
	実績	126件	103件	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標値を超える、共催・後援を承認し、多くの事業への後押しとすることができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 市の教育、学術、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等について、引き続き、共催・後援を行 い、市民の生涯学習活動を推進していく。				

3 多様な学びの“メニュー”を提供します！

(1) とともに生きる社会づくりに向けた学び

1) 共生社会に向けた教育の支援

1.事業概要		施策番号	3-1-1-1			
事業名	人権啓発事業	担当課	人権庶務課			
事業の目的と内容	市民等の基本的な人権尊重意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施する。また、人権侵害被害者支援のため、人権相談を定期的に開催する。					
令和6年度の事業目標	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ、予防策を取りながら実施していく。より多くの市民等の人権尊重意識の高揚を図るため、各種啓発活動を実施する。また、人権侵害被害者支援のため、人権相談を定期的に開催する。					
令和6年度の事業内容	人権啓発事業擁護委員と連携し、啓発活動、人権教室、人権の花運動、全国中学生人権作文コンテスト応募推進などの事業を実施する。また、毎月第一月曜日に市役所1階相談室において人権相談窓口を開設する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
啓発活動の実施事業数	目標計画	5回	7回	7回	7回
	実績	6回	7回	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和6年度も人権擁護委員と連携を図り、人権相談、人権の花運動、全国中学生人権作文コンテストなど、各種啓発事業を実施し、数値目標を達成するとともに、市民等の人権意識の高揚を図ることができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-1-1-2		
事業名	平和事業	担当課	人権庶務課		
事業の目的と内容	人権と平和を見つめなおす機会を広く市民等に提供し、人権・平和尊重意識の醸成を図る。				
令和6年度の事業目標	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しつつ、予防策を取りながら実施していく。「平和パネル展」、「親子ピースチャレンジ」とも、より多くの市民等に人権・平和について考えていただける内容とする。				
令和6年度の事業内容	人権と平和を尊重する社会の実現のため、戦争に関するパネル展を実施し、併せて平和に関する映像等を放映する。また、次世代を担う子どもたちに平和の尊さを伝えていくため、夏休み期間中に親子で参加できる「親子ピースチャレンジ」（平和バスツアー）を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
平和パネル展、親子ピースチャレンジの実施回数	目標計画	1回	2回	2回	2回
	実績	2回(3箇所)	2回(2箇所)	—	—

3. 分析・展開

③ 方針・展開

判定	B A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 平和パネル展を市役所及び健康増進センターの2箇所で、また「なつやすみ親子ピースチャレンジ」を実施し、数値目標を達成するとともに、人権・平和尊重意識の醸成を図ることができた。
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 平和について考える機会として、引き続き実施する。

1.事業概要		施策番号	1-3-1-2	3-1-1-3	
事業名	男女平等推進事業	担当課	人権庶務課		
事業の目的と内容	市民が男女平等に対する理解を深め、その個性と能力を発揮し、男女平等が実感できる生活の実現を目指す。事業内容は、公募市民による男女平等推進情報「そよかぜ」の発行やあさか女と男セミナーの開催、あさか男女の輪サイトでの情報提供を行う。また、利用者が容易に情報を得られるよう情報・交流コーナーを充実することや、相談事業等を行い、市民等との協働した活動を展開し、誰もが気軽に利用できる女性センターの運営を図る。				
令和6年度の事業目標	男女平等の推進に関する情報を広く市民に周知し、意識醸成を図る。また、市民に信頼のおける相談事業を継続して行う。				
令和6年度の事業内容	男女平等社会の実現に向けて、市民との協働による男女平等推進情報発行などの啓発事業のほか、あさか女と男セミナーの実施にあたり、各回のテーマ等についても、市民の方々（企画・運営協力員）と一緒に検討しながら、多くの方に参加してもらえるセミナーを企画・立案していく。また、引き続き、DV相談や女性総合相談について、相談窓口の周知に加え、市民に信頼された相談しやすい環境を整えるなど、男女平等の意識づくり、男女平等が実感できる生活の実現に向けた取組を行っていく。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
あさか女と男セミナー参加人数	目標計画	150人	150人	150人	150人
	実績	50人	100人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 セミナーは対面式及びオンデマンド動画配信により行った。数値目標は達成できなかったが、申込者数、動画配信視聴回数それぞれ昨年度の2倍ほどの数値であった。また、対面式のセミナーにおいても、アンケートに「とてもわかりやすかった」、「ためになった」などの回答があり、男女平等推進に向けての意識醸成を図ることができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 男女平等の意識づくり、男女平等が実感できる生活の実現に向けた取組を引き続き進めていく。 DV相談や女性総合相談の相談内容は、問題が多岐にわたり、複雑化、多様化していることから、庁内関係課と連携しながらセミナーやパネル展などを企画・開催していく。				

1.事業概要		施策番号	3-1-1-4		
事業名	共生社会の理念の普及	担当課	障害福祉課		
事業の目的と内容	障害のある人となない人との交流を深め、様々な行事を通じて、障害のある人への理解を深める。				
令和6年度の事業目標	障害者週間及び障害福祉施設自主製作品展示販売会の広報及び啓発に努める。				
令和6年度の事業内容	・障害者週間(12月3日～12月9日)に啓発事業を実施する(市内の障害福祉施設等で創作している作品等の展示会実施)。 ・朝霞市障害福祉施設自主製作品展示販売会を実施する(市内の障害福祉施設で製作している製品の展示販売会を市役所で平成25年10月より実施)。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
啓発事業実施期間	目標計画	75日	75日	75日	75日
	実績	84日	82日	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 障害者週間では、令和5年度は産業文化センターで作品展示したため、令和6年度は地域を変更し、図書館本館で開催し、多くの市民に関心を持っていただく機会を提供した。自主製作品展示販売会については、年間75回開催し、障害者週間(7日間)と合わせて目標値を大きく上回り、障害者の社会参加、障害者理解啓発に努めた。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(			

1.事業概要		施策番号	3-1-1-5		
事業名	人権教育事業（学校教育）	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	児童生徒・教職員の人権に対する正しい理解と人権意識の向上を図る。				
令和6年度の事業目標	各種研修会・人権作文作成等とおし、各小、中学校で、人権教育が推進されている。				
令和6年度の事業内容	人権文集「たいよう」の作成、配付を行う。 人権教育用DVDの購入、貸出しを行う。 教職員向け人権教育研修会の開催。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
人権作文応募数	目標計画	4,000件	4,000件	4,000件	4,000件
	実績	9,453件	9,563件	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・昨年度とも比べて、応募数も増えている。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-1-1-6		
事業名	人権教育事業（社会教育）	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	人権課題に対する正しい理解と優れた人権感覚を身につけ、人権尊重の意識を高める。				
令和6年度の事業目標	各種研修や講演会、啓発冊子の配布等を行い、市民や企業、地域において、人権課題に対する正しい理解を深め、優れた人権感覚と人権尊重の意識を高める。				
令和6年度の事業内容	市民人権教育研修会、企業人権研修会、人権問題講演会等の開催をとおして、啓発を推進する。また、啓発冊子を研修会等の事業で配布し、公共施設に配置するほか、啓発グッズの作成、配布を通じて、人権について考えるきっかけとする。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
研修会等参加者数	目標計画	630人	630人	630人	630人
	実績	323人	303人	—	—
啓発冊子「みんながしあわせに暮らせるために」発行部数	目標計画	3,000部	(隔年発行)	3,000部	(隔年発行)
	実績	3,000部	—	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 市民人権教育研修会、企業人権研修会、人権問題講演会等を実施した。公民館人権講座を地区公民館、中央公民館の2回開催することができた。研修会・講座の開催を通じて、啓発を推進する。また、啓発冊子を公共施設に設置するは市民や企業、地域の団体等に広く、啓発・周知することができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

2) 国際理解に向けた学習の支援

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-2-1	3-2-2-2		
事業名	多文化共生推進事業	担当課	地域づくり支援課			
事業の 目的と内容	異なる文化や慣習への偏見がなくなり、住民間の相互理解を促進する。					
令和6年度の 事業目標	多文化推進サポーターや国際交流団体を活用するとともに、多文化共生に関する情報提供に努め、外国人市民が暮らしやすい環境づくりを進める。					
令和6年度の 事業内容	多文化推進サポーターの募集、活用や国際交流団体との連携を図るほか、市の広報誌に多文化共生に関する記事を掲載する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
多文化推進サポーター実働数	目標計画	33人	34人	36人	36人
	実績	11人	9人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・広報あさかに多文化共生に関する情報を定期的に掲載した。 ・国際化推進事業庁内連絡会議を開催し、国際化基本指針に基づく各課の実施状況について情報共有できた。 ・学校給食課と連携し、小中学校の給食で提供された外国料理及びその国の文化紹介の記事作成を多文化推進サポーターに依頼し、実働数を増加させた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 庁内連絡会議等において情報共有や意識醸成を図っていく。また、多文化推進サポーターの活用を引き続き推進していく。				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-2-2			
事業名	日本語指導充実事業	担当課	教育指導課			
事業の 目的と内容	外国人の児童・生徒が、日本語を十分に理解し、日常生活を支障なく送れるようにする。					
令和6年度の 事業目標	日本語を十分に理解できない児童生徒が、日常生活に支障が出ない程度に日本語を理解できている。					
令和6年度の 事業内容	学校の要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して日本語指導支援員を配置し、授業の補助または個別に日本語の指導支援を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒に支援をした割合(%)	目標計画	100%	100%	100%	100%
	実績	100%	100%	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・支援対象児童は、多少の増減はあるものの、年々増加傾向にある。授業の中では、特に、担任との情報共有や周囲の児童との関係性にも留意しながら支援にあたるなど、きめ細かい配慮により、対象児童は自信をもって学校生活を送ることができるようになってきている。				
今後の展開	□ 現状通り推進 ■ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・令和7年度からは、加配教員が4名配置され、これまでよりも手厚い支援が期待できる。				

1.事業概要		施策番号	3-1-2-3		
事業名	国際理解教育事業	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	英語指導助手の積極的な活用により、生徒の英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と、英語による実践的コミュニケーション能力を養う。				
令和6年度の事業目標	生徒の英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養われている。生徒の英語による実践的コミュニケーション能力が養われている。英語活動を通じて、児童が英語に親しんでいる。児童の国際感覚及びコミュニケーション能力が育成されている。				
令和6年度の事業内容	市内中学校5校に英語指導助手を5名派遣し、英語科教員と連携し、英語の協働授業を行う。 市内小学校10校に英語指導助手を7名派遣する。外国語・外国語活動の授業の中で、担任等と協働授業を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
英語指導助手配置人数(人)	目標計画	12人	12人	12人	12人
	実績	12人	12人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・例年夏季休業中に行っている「わくわくサマーフェスティバル」の内容を一部変更し、英語指導助手と児童生徒がより積極的にコミュニケーションを図ることができるような活動を展開した。また、小・中学校の授業において、楽しく、能動的に英語を学ぶことができるように英語指導助手との情報交換を定期的に行い、児童生徒のコミュニケーション能力の育成に繋げることができた。	
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() ・英語活用能力の更なる向上と充実した学習活動の展開を目指すため、各校に1人英語指導助手を配置することが望まれる。	

3) 安心・安全なくらしと環境を守る学習の推進

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-3-1		
事業名	地域防災推進事業	担当課	危機管理室		
事業の目的と内容	地震や風水害などの自然災害から、市民が自らの安全を確保するため、日頃の備えや災害時の対応に関する知識や意識の普及・啓発を図る。				
令和6年度の事業目標	防災に関する講演会を実施し、市民の防災知識の習得及び意識の高揚を図る。				
令和6年度の事業内容	市民を対象に防災啓発イベントを実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
防災啓発イベント実施回数	目標計画	1回	1回	1回	1回
	実績	3回	3回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 黒目川花まつり、彩夏祭時の防災展、朝霞市防災フェアの開催に伴い各種防災対策等の普及、啓発を行った	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-3-2		
事業名	防犯対策推進事業	担当課	危機管理室		
事業の目的と内容	犯罪発生を抑止力として地域の防犯意識を高め、地域コミュニティによる見守り活動を推進するため、防犯に関する知識や意識の普及・啓発を図る。				
令和6年度の事業目標	近年の犯罪被害や防犯対策など、防犯についての知識を習得し、自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)の意識高揚を図るため、防犯に関する研修会を実施する。				
令和6年度の事業内容	自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)を対象に防犯研修会を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
防犯研修会実施回数	目標計画	1回	1回	1回	1回
	実績	1回	1回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 朝霞警察署生活安全課の署員を講師に招き、防犯パトロール隊向けに講演会を行った。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 自主防犯パトロール隊(朝霞わがまち防犯隊)を対象に防犯研修会を実施する。	

1.事業概要		施策番号	3-1-3-3			
事業名	消費者教育・啓発事業		担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	消費者被害の未然防止を目的とした情報提供及び、講座等の学習機会を設けて啓発を図る。					
令和6年度の事業目標	消費者トラブルに遭わないよう、消費生活に関する正しい知識の習得のため、啓発活動を行う。また、消費者教室の実施により、消費者が学習する機会を設ける。					
令和6年度の事業内容	広報あさかや市ホームページなどに消費生活に関する情報の掲載を行うとともに消費生活パネル展等による啓発活動を行う。また、消費者が消費生活に関する知識、理解を深めて主体的かつ合理的な生活がおくれるよう消費者教室を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
消費生活パネル展の実施回数	目標計画	7回	7回	7回	7回
	実績	7回	8回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 民間施設(カインズホーム)をはじめ市内公共施設での展示を行うとともに、通常の展示とは別に消費者教室と同時 に実施した。		
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(		

1.事業概要		施策番号	3-1-3-4			
事業名	交通安全教育事業	担当課	まちづくり推進課			
事業の目的と内容	保育園児、幼稚園児及び新入学児童に交通安全教育を行うことにより、正しい交通ルールを学ぶとともに、交通安全に対する興味・関心を高め交通事故を防止する。					
令和6年度の事業目標	1園でも多く交通安全教室が開催できるよう朝霞警察署、小学校、幼稚園や保育園と調整していく。					
令和6年度の事業内容	園児には交通安全ビデオの上映と講話等を実施し、児童については、模擬交差点に信号機を設置し、道路の安全な横断方法を指導する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
交通安全教室開催回数	目標計画	保育園 30園 幼稚園 6園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 30園 幼稚園 6園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 32園 幼稚園 8園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 32園 幼稚園 8園 小学校 10校 (年間各1回)
	実績	保育園 35園 幼稚園 7園 小学校 10校 (年間各1回)	保育園 35園 幼稚園 7園 小学校 10校 (年間各1回)	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 関係機関と連携を図り、概ね計画どおりに交通安全教室を開催することができた。			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 1園でも多く交通安全教室が開催できるよう、朝霞警察署、保育園及び幼稚園との調整に努める。			

4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進

1.事業概要		施策番号	1-1-1-3	3-1-4-1		
事業名	環境教育・環境学習の推進事業	担当課	環境推進課			
事業の目的と内容	小学生を対象とした環境美化ポスターの募集をはじめ、環境美化ポスター入賞者や美化活動功労者への表彰式の実施及び環境団体が実施する黒目川・川まつりの協力などを通じ、環境に対する意識の向上を図る。					
令和6年度の事業目標	環境美化ポスター募集や美化活動功労者の推薦、表彰式を実施し広報等により周知することで、広く環境美化に対する意識の向上を図る。また、黒目川・川まつりでは、自らの生活が環境に及ぼす影響等について学習する機会となるよう協力する。					
令和6年度の事業内容	小学生を対象とした環境美化ポスターを募集し、入賞者と美化活動功労者の表彰式を実施する。環境美化ポスター入選作品については市役所等にて掲示するほか市ホームページ等に掲載するとともに、ポスターを看板化して駅前や道路、河川敷等に掲示する。また、環境団体等のイベント周知などで協力し、さまざまな事業を契機に環境に対する意識の向上を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
環境美化ポスター応募人数	目標計画	145人	200人	200人	200人
	実績	251人	272人	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和6年度も、前年度同様に多くの子供たちに応募していただき、目標を大きく上回ることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も環境に関する意識の向上を図るため、多くの環境美化ポスター入賞者や美化活動功労者への表彰を継続する。また、美化ポスターの入選作品は看板化して、市内に掲示することで、市民の環境に対する意識の更なる向上を図る。	

1.事業概要		施策番号	3-1-4-2			
事業名	ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	担当課	資源リサイクル課			
事業の目的と内容	循環型社会の構築に向けて、市民、事業者、行政の三者の連携・協働により、ごみの排出量の抑制と、ごみの再資源化がさらに推進されたまちを目指す。					
令和6年度の事業目標	分別パンフレットの配布、広報、ホームページ等により、ごみの減量、リサイクル推進の発信に努める。					
令和6年度の事業内容	ごみの減量・リサイクルの推進のための、各種パンフレット等の作成、3R推進啓発事業やおとどけ講座を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
1人1日当たりの家庭ゴミの排出量	目標計画	483g	469g	462g	455g
	実績	532g	524g	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 啓発活動の成果により、1人1日当たりのごみ量が前年度に比べ減少しているが、目標値には届かなかった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続きごみの減量・リサイクル推進啓発事業を通じて減量・分別を進めていく。	

1.事業概要		施策番号	3-1-4-3			
事業名	景観まちづくり推進事業	担当課	まちづくり推進課			
事業の目的と内容	朝霞らしい魅力ある景観を市民・事業者・行政の協働でつくり、守ることで、だれもが住み続けたい、訪れたいと感じるまちを目指す。					
令和6年度の事業目標	景観づくり団体の認定、景観イベントの参加等を啓発するとともに、景観重要建造物、景観重要樹木および景観づくり重点地区の検討を進める。					
令和6年度の事業内容	引き続き景観アドバイザー及び景観形成補助金制度を運用しながら、景観づくり団体、景観重要建造物・景観重要樹木の公募を実施するとともに景観イベントを検討する。景観審議会を開催し、良好な景観づくりを推進する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
景観づくり団体の認定数	目標計画	4団体	3団体	3団体	3団体
	実績	3団体	0団体	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 景観づくり団体について、広報やホームページで周知している。また、主に景観づくり団体を対象として、大学の先生をお招きして景観についての勉強会を実施し、多くの方に参加いただいた。また、景観重要樹木の看板を設置し、景観に興味を持っていただく機会を創出した。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き景観アドバイザー及び景観形成補助金制度を運用しながら、景観づくり団体、景観重要建造物・景観重要樹木の公募を実施するとともに景観イベントを検討する。景観審議会を開催し、良好な景観づくりを推進する。				

1.事業概要		施策番号	2-1-6-12	3-1-4-4		
事業名	基地跡地(朝霞の森)暫定利用事業	担当課	みどり公園課			
事業の 目的と内容	子どもからお年寄りまで幅広く、多くの市民が、基地跡地の暫定利用地「朝霞の森」を多目的広場として有効に活用できるよう、広場の施設管理を行い、市民への利用促進を図る。					
令和6年度の 事業目標	市民が安全・快適に利用できるよう広場の施設管理を行う。プレーパークの認知度を高める。					
令和6年度の 事業内容	樹木の管理、草地除草、清掃、ゴミ収集を行う。プレーパークの開催案内チラシを作成し、近隣の小学校に配布する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
プレーパークの開催回数	目標計画	63回	63回	63回	63回
	実績	63回	63回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 プレーパークを開催することで、子ども同士やその親達の親睦、情報交換などの場として活発に利用されている。広場の樹木管理、除草、清掃を実施し、快適に利用できる環境づくりに努めた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 朝霞の森運営会議を開くことで、参加者と意見交わし議論し取り入れて協働による施設設備管理により一層努める。				

		施策番号	2-1-6-13	3-1-4-4		
事業名	公園や広場の管理事業	担当課	みどり公園課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-1-4-6			
事業名	緑化推進事業	担当課	みどり公園課			
事業の目的と内容	貴重な緑の減少に歯止めをかけ、現存する緑を保全するとともに、市街地における緑化を推進する。特別緑地保全地区等の維持管理と民間所有緑地の管理に対する支援を行うとともに、生け垣設置の奨励など緑化の推進を図る。					
令和6年度の事業目標	従来の生け垣設置に加えて、新たに緑化フェンスの設置や多年生のつる性植物で既存フェンスを植栽する費用の一部を助成することにより、生け垣等設置を奨励し民有地の緑化を推進する。					
令和6年度の事業内容	広報への掲載やパンフレットの配布など、生け垣等設置奨励補助金制度の周知を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生け垣設置箇所	目標計画	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所
	実績	0箇所	1箇所	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 生け垣等設置補助制度PRに向け、広報やホームページに掲載すると共に、パンフレット配布を行った。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も緑化推進、防災対策としてPR活動を行い、市民への周知、普及に努める。	

1.事業概要		施策番号	3-1-4-7		
事業名	花と緑のまちづくり事業	担当課	道路整備課		
事業の目的と内容	市民と行政が協力して、道路、駅前広場が美しく花と緑にあふれ、住民が快適に通行できるような道路環境づくりを推進する。				
令和6年度の事業目標	道路美化活動団体に植栽や掃除などの維持管理をお願いすることにより、コストを抑えて緑の空間を維持する。				
令和6年度の事業内容	既設植栽の充実、維持管理、花プランターの設置を行う。 道路美化活動団体の活動を支援するため、花の苗等必要な物資を支給する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
道路美化活動団体数	目標計画	25団体	26団体	27団体	28団体
	実績	24団体	23団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 <説明:指標の達成状況及び改善等> 令和6年度中に新たに創設された団体はなく、また1団体解散をした結果、目標数値に対して、実績が下回ったが、既存の美化団体の活動が適正な道路の維持管理に寄与した。				
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-1-4-8			
事業名	黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり		担当課	道路整備課		
事業の目的と内容	市民の憩いの場である黒目川の桜並木を管理し、市の魅力のひとつである貴重な自然に親しむ機会を提供する。また、サクラの開花期にあわせて「黒目川花まつり」を支援し、芸術や地域文化などを紹介し、ふるさと意識の醸成に努める。					
令和6年度の事業目標	花見シーズンには提灯・仮設トイレなどを設置し、より楽しめる空間を提供する。					
令和6年度の事業内容	桜の季節に提灯などを設置し、遊歩道を適切に管理することで、快適な環境をつくる。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
黒目川花まつり来場者数	目標計画	60,000人	60,000人	60,000人	60,000人
	実績	45,000人	25,000人	—	—

3. 分析・展開

判定	D	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 天候等の影響もあり、来場者数が減少し目標数値には及ばなかったものの、地域の交流の場を提供することができた。				
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() SNSなどを通して、黒目川の桜の魅力を発信していき、来場者数の増加を図りたい。				

(2) 健やかで心豊かな人生のための学び

1) 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進

1.事業概要		施策番号	3-2-1-1		
事業名	障害者スポーツ・レクリエーション事業	担当課	障害福祉課		
事業の目的と内容	スポーツを通じて、障害のある人が楽しく社会参加できるようにする。				
令和6年度の事業目標	より多くのボランティアを募るとともに、関係団体との協働により、魅力あるイベントとするよう努める。				
令和6年度の事業内容	・ふれあいスポーツ大会を実施する。 ・障害者等を対象としたイベントを行った団体に対し、障害者レクリエーション事業補助金を交付する。 ・「あさかくろめ川ファームじゃがいも掘り体験会」、「陶芸体験教室・絵画体験教室」などについて、引き続き実施・協力する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
参加人数	目標計画	430人	430人	430人	430人
	実績	208人	195人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 令和6年度は、「ふれあいスポーツ大会」、「障害者芸術体験教室」を開催、また「朝霞市障害者レクリエーション事業補助金」を3件交付することができ、より充実した事業内容となった。令和5年度まで実施していた「あさかくろめ川ファームじゃがいも掘り体験会」については、主催者の都合により開催しないこととなった。	
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 令和6年度に実施した事業内容は令和7年度も引き続き実施および協力をしていく。また、より多くの方が安心して参加していただけるよう、参加団体の意見を踏まえて、事業内容を検討する。	

		施策番号	2-1-6-12	3-2-1-2	
事業名	健康増進センター管理運営事業	担当課	健康づくり課		

1.事業概要		施策番号	3-2-1-3			
事業名	健康教育事業	担当課	健康づくり課			
事業の目的と内容	市民が保健サービスを受けることができ、住み慣れた地域で健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、健康教育を行う。					
令和6年度の事業目標	健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、健康づくりをすすめる。					
令和6年度の事業内容	健康づくりをテーマとした講演会や講座、生活習慣病予防に関するセミナー、各種健康・栄養相談などを実施。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
健康教育実施人数	目標計画	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
	実績	1,514人	2,111人	—	—

3.分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 骨密度の個別通知実施の影響でセミナー参加者が増加した。また、運動、栄養、休養、アルコールなどの身近な健康に関するセミナーを実施したほか、健(検)診の待ち時間などを利用した健康教育事業を実施し、市民に効果的に健康教育を実施することができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	3-2-1-4		
事業名	スポーツ振興事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	スポーツ推進審議会やスポーツ推進委員会議の開催を通じ、市民ニーズを踏まえた事業を展開することにより、誰でも、いつでも、どこでも楽しめる生涯スポーツ社会の実現を図る。				
令和6年度の事業目標	スポーツ振興に関し、朝霞市スポーツ推進審議会及び朝霞市スポーツ推進委員会議の開催、スポーツ教室やスポーツ大会等の開催や学校体育施設開放事業に取り組む。				
令和6年度の事業内容	スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員会議の開催、学校開放調整会議等によるスポーツ施設の確保、その他スポーツ教室、スポーツ大会、広報活動及び市民スポーツ普及推進のための補助的事業を行う。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
スポーツ教室・大会等の開催	目標計画	10回	10回	10回	10回
	実績	16回	13回	—	—

3.分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 年度当初に企画したスポーツ事業を概ね実施することができた。ビームライフル・ビームピストルやボッチャなど、 様々な世代の多くの方に参加いただける種目を選定し、開催することで、市民スポーツの振興を図ることができ た。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 多くの市民の方が事業を通じスポーツに親しむことで、健康的な生活を送ることができるよう、引き続きスポーツ事 業を実施していく。	

		施策番号	3-2-1-5	4-2-2-6	
事業名	スポーツ団体等補助事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		

2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援

1.事業概要		施策番号	3-2-2-1		
事業名	コミュニティ推進事業	担当課	地域づくり支援課		
事業の目的と内容	市民と共に朝霞市民まつり「彩夏祭」を開催・運営することにより、ふるさと意識の醸成と市民が誇る地域文化としての深化を促す。				
令和6年度の事業目標	より多くの方に市民まつりを楽しんでいただけるよう、イベントの充実を図る。				
令和6年度の事業内容	打ち上げ花火や関八州よさこいフェスタをはじめとする多くのイベントを実施する。 既に参加している市内小中学校への補助金を交付するとともに、新規に市内小学校1校に対して、次年度の彩夏祭へ出場するための準備に対して補助金を交付する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
朝霞市民まつり「彩夏祭」来場者数	目標計画	710,000人	710,000人	720,000人	720,000人
	実績	990,000人	730,000人	—	—
補助団体数	目標計画	10団体	10団体	10団体	10団体
	実績	6団体	5団体	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 新型コロナウイルス感染症などによる彩夏祭や打ち上げ花火の中止以降、初の通常開催として開催し、約73万人の来場がありました。打ち上げ花火については中止となり、11月に再打ち上げを実施し、約26万人の来場があった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、彩夏祭のPRをはじめ、朝霞市民まつり実行委員会への支援を行っていき、来場者数の増加を図る。	

		施策番号	3-1-2-1	3-2-2-2	
事業名	多文化共生推進事業	担当課	地域づくり支援課		

1.事業概要		施策番号	3-2-2-3		
事業名	音楽活動事業	担当課	教育指導課		
事業の 目的と内容	音楽を愛する心情、人間性豊かな児童生徒や市民を育成する。				
令和6年度の 事業目標	音楽を愛する心情や、豊かな人間性が児童生徒・市民に育成されている。				
令和6年度の 事業内容	朝霞市小・中学校音楽鑑賞会、朝霞市吹奏楽・器楽フェスティバルを開催する。 ミュージカル「こころの劇場」を開催する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
吹奏楽・器楽フェスティバルの入場者数	目標計画	680人	680人	680人	680人
	実績	589人	583人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。		
達成度 (事業の目標 は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・市内小学校6年生を対象とした「こころの劇場」については、音楽科の学習と併せて行うことにより、子供たちの興味や関心も大きく、意欲的に鑑賞することができた。よって、豊かな人間性の醸成を育む活動とすることができた。(吹奏楽・器楽フェスティバルについては、施策番号3-2-3により示している。)			
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(			

1.事業概要		施策番号	3-2-2-4		
事業名	図工・美術活動事業	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	市内の小・中学生が図工・美術の授業で制作した作品の中から、出品作品を選んで展示し、日頃の教育の成果を保護者や地域の方々に見ていただく機会とする。				
令和6年度の事業目標	各学校が学級数に応じて出品し、選ばれた作品について児童生徒・保護者や地域の方に参観していただくことで、評価をいただくよい機会とする。また、児童生徒にとっても出品を通じて技術および意欲の向上が図られる。				
令和6年度の事業内容	「朝霞市小・中学校図工美術展」の開催（土曜日・日曜日の2日間開催）				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
小・中学校図工美術展来場者数	目標計画	2,300人	2,300人	2,300人	2,300人
	実績	2,368人	2,403人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・平面作品336品、立体作品336品の出品数があった。また、1/11(土)は1,283名、1/12(日)は1,120名という非常に多くの来場者があり、日頃の教育の成果を保護者や地域の方々に見ていただく良い機会となった。また、児童生徒の意欲向上にもつながった。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() ・これまでの開催実績を踏まえ、今後も1月第2週末開催とする。また、美術展に向けての各学校の準備に係る負担も考慮し、土・日曜日の2日間の開催とする。	

1.事業概要		施策番号	3-2-2-5		
事業名	芸術文化推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	暮らしにゆとりと潤いをもたらす、豊かな人間関係と創造性をもたらす芸術文化への理解や関心の促進、芸術文化に対する子どもの感性の向上や、多様な芸術文化に触れる機会の提供をおこなう。また、市民や市民団体が主体的に芸術文化に参画し、芸術文化を生かしたイベントや活動を支援し、市民の交流を深める。				
令和6年度の事業目標	芸術文化への市民の理解や関心を促進し、子どもの感性の向上を図り、伝統文化を伝える。				
令和6年度の事業内容	朝霞市文化祭等文化事業の開催、朝霞市文化協会の活動の支援をおこなう。また、朝霞市文化協会や市内の優れた芸術活動団体等の協力を得ながら、芸術文化の体験事業を実施する。引き続き青少年や子どもが参加できる事業も実施し、伝統文化の継承に努めるとともに、幅広い世代が交流し、芸術文化を身近に感じ親しみ、学ぶ機会の提供に努め、芸術文化の振興を図る。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数	目標計画	26,000人	26,000人	26,000人	26,000人
	実績	14,215人	13,872人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 芸術文化各種事業を開催した。指標数値には届かないが、多くの市民に参加、鑑賞いただき、多様な芸術文化に親しむことの大切さを伝える機会を提供することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、芸術文化事業を開催し、多くの方に参画・参加いただくことで、活動を通して楽しく交流し、芸術・伝統文化を身近なものとしていただけるよう努める。	

1.事業概要		施策番号	3-2-2-6		
事業名	文化財保護普及事業	担当課	文化財課		
事業の目的と内容	市内の文化財について啓発・公開を行うとともに、文化財保護関係団体への補助金交付等を行い、文化財保護意識の醸成を図る。				
令和6年度の事業目標	指定文化財に関する情報提供、文化財保護関係団体への補助金の交付などを通じて、文化財保護意識の醸成及び啓発に努めるとともに、指定文化財を適切に管理し、文化財保護の充実を図る。				
令和6年度の事業内容	・指定文化財について、朝霞市ホームページやフェイスブック等の媒体を通じて情報提供する。 ・市内文化財の保護・活用に必要な調査及び資料の収集を行う。 ・文化財保護関係団体へ補助金を交付する。 ・市所管の指定文化財の管理について、文化財保護とともに見学者への配慮として環境整備を図る。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
文化財の活用事業開催回数	目標計画	15回	15回	15回	15回
	実績	14回	13回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標値は下回ったものの、溝沼獅子舞や根岸野謡の披露・公演や文化財課主催の旧高橋家住宅活用事業などを実施した。また、文化財関係団体に補助金交付のほか、団体からの相談に随時応じるなど、活動の支援を行った。市所管の指定文化財について、管理業務や樹木剪定等を業務委託により適切に管理し、見学者や近隣住民に支障がないよう配慮して実施した。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き文化財関連情報を様々な媒体を活用して発信することで普及啓発を図るとともに、補助金の交付等を通じて文化財関連団体の活動支援を図る。また、市所管の指定文化財を適切に環境整備し、文化財保護とともに見学者等への配慮を図る。	

(3) ライフステージに応じた学び

1) 家庭教育の充実

1.事業概要		施策番号	2-1-6-9	3-3-1-1		
事業名	子育て支援センター事業	担当課	保育課			
事業の目的と内容	子育て中の親子の交流の場として、相談室、プレイルームを備え、子育てに関する相談や情報提供を行う。					
令和6年度の事業目標	子育て中の親子が、交流することにより親の不安が解消し、安心して子育てができるように子育てに関する相談や事業を実施する。					
令和6年度の事業内容	子育て支援センターにおいて、子育てに関する相談、指導、各種事業(パネルシアター・絵本の日、身体計測、誕生会、子育て講座等)を実施する。 ※公設公営2か所、公設民営2か所、民設民営4か所					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用者数	目標計画	9,350人	12,000人	12,000人	12,000人
	実績	7,460人	7,753人	—	—

3. 分析・展開

判定	C A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 平均利用者数の目標値は下回ったものの、利用者数は8施設の合計で約2,300人の増、前年度比で4%の増となっており、親子の交流の場、子育てに関する相談の場として、利用者の不安軽減につながっていると思われる。 ※子育て支援センター8施設(公設公営2施設、公設民営2施設、民設民営4施設)の総利用者数は62,025人(R4年度は59,684人)
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 子どもを遊ばせるだけではない、育児の悩みも相談でき、同年齢の子どもを持つ親に知り合える場所として、利用しやすい環境づくりに取り組む。公設公営のセンターには、公立保育園の園長経験者を配置しており、この職員が持つ福祉分野に関する知識を他の職員にも共有することで、職員全体のスキルアップを図る。

1.事業概要		施策番号	3-3-1-2			
事業名	母子健康教育事業	担当課	健康づくり課			
事業の目的と内容	妊娠、出産、育児に関する知識や技術を身につけ、地域で健やかな育児ができることを目的とし、事業の対象である母子に対し、マタニティ教室や離乳食スタート・ステップアップ教室等の各種事業を実施する。					
令和6年度の事業目標	地域に親族・友人知人の少ない当市の特性からも、妊娠期から子育て支援に関する知識や技術の普及を図っていく。					
令和6年度の事業内容	マタニティ教室や離乳食スタート・ステップアップ教室等の各種事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
マタニティ教室参加者数	目標計画	1,500人	860人	860人	860人
	実績	718人	822人	—	—

3. 分析・展開

判定	C A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 土日の開催にしていることで、仕事を持ちながら出産を迎える対象者が夫婦そろって参加しやすく、出産・育児に対する意識向上や母子保健に関する知識の普及につながっていると思われる。感染症が流行しやすい時期は、参加人数がやや伸び悩むものの、それ以外は一定の参加者数を保っている。
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 当面現状を維持しながら、参加者のニーズに応じて内容の検討を行っていく。

1.事業概要		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5
事業名	家庭教育推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	親や保護者が家庭教育について学ぶ機会や、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う活動を支援する。また、家庭教育の大切さを啓発する。				
令和6年度の事業目標	親や保護者が、地域や地域の仲間とともに子育てに関する様々な学びを行い、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う家庭教育学級活動をさまざまな形で支援する。また、講演会や子育て講座、啓発冊子の作成・配布等を実施し、家庭教育に対する啓発を行う。				
令和6年度の事業内容	市内の小・中学校PTA等や子育てサークル等の市民団体が開催する家庭教育学級活動に補助金を給付するとともに、運営に関する相談や講師情報の提供をおこなうことで活動を支援する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
家庭教育学級数	目標計画	22団体	19団体	19団体	19団体
	実績	8団体	8団体	—	—
家庭教育学級事業延参加者数	目標計画	1,000人	1,100人	1,200人	1,300人
	実績	382人	433人	—	—

2.実施結果(指標)

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 自主的に地域の仲間とともに子育てに関する様々な学びを行い、交流したり情報交換したり相談しあう活動を8団体が継続している。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 講座への参加をZOOM等によるものも可能とした、ハイブリット方式を採用するなど、る親や保護者が家庭教育について学ぶ機会や、保護者同士が交流したり情報交換をしたり相談し合う活動を通して、家庭での子育てについて意識を高め、家庭教育の重要性を認識していただけるよう努めます。	

2) 青少年の育成

		施策番号	2-1-6-8	3-3-2-1		
事業名	児童館管理運営事業	担当課	こども未来課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-3-2-2			
事業名	青少年健全育成事業	担当課	こども未来課			
事業の目的と内容	青少年健全育成への市民意識の高揚を促すため、関係機関や学校・市民と連携し、市民総ぐるみで啓発活動を実施する。					
令和6年度の事業目標	各団体と協働により青少年健全育成活動が推進され、青少年が健全に育成されている。					
令和6年度の事業内容	青少年健全育成活動団体に補助金を交付し活動を支援する。青少年健全育成の集い、ふれあい体験事業、啓発キャンペーン、ふれあい標語、青少年を守り育成する家等の啓発活動事業を実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
青少年健全育成啓発活動事業延べ参加者数	目標計画	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人
	実績	6,256人	5,093人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 当初の予定通り、子どもたちの考えや意見を発表する機会の確保や親子のふれあいを目的とした事業、子どもたちとの駅頭での啓発活動、親子で楽しめる映画の上映等の実施により、参加者数は減少したものの子どもたちの健全な育成のための活動を行うことができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-3-2-3		
事業名	ふれあい推進事業	担当課	教育指導課		
事業の目的と内容	地域における奉仕活動・体験活動・防犯活動等の取組を推進することにより、心豊かな青少年を育成するとともに、地域で子どもを育てる意識を醸成し、地域教育力の活性化を図る。				
令和6年度の事業目標	中学校区単位で小・中学生、保護者、地域の方々が、地域の奉仕活動・体験活動等を実施することにより、心豊かな小・中学生が育成される。また、地域の児童生徒を育てる力が高まっている。				
令和6年度の事業内容	朝霞市ふれあい推進事業推進委員会の設置と活動。 市内各中学校区における主催事業の実施。（フェスティバル、あいさつ運動、参加団体による演舞など）				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
ふれあい推進事業参加者数	目標計画	7,500人	7,500人	7,500人	7,500人
	実績	7,817人	6,817人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 ・朝霞第一～五中学校区に分かれて、各地域の実態に応じた催しを実施した。二中校区は、当日雨天のため中止となったため、参加人数が計画目標を達成できなかったが、成果としては達成しているため、Bとした。学校と地域がともに取り組み、事業の内容について各種工夫を凝らし、地域ごとの魅力が出ていた。地域ぐるみのあいさつ運動や出店により、地域住民がふれあい、明るい声が響く一日となった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() ・今後の開催の在り方についても、各中学校区で工夫・改善を進めている。	

3) 高齢社会に対応した学習活動の推進

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-3-3-1	3-3-4-1		
事業名	生きがいづくり活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の 目的と内容	高齢者の方々が交流し、ふれあうことができるように助成や環境整備を図る。 集いの場や交流の場を提供するとともに高齢者団体等への補助金を交付するなど、高齢者の生活が健全で豊かなものとなるようサポートする。					
令和6年度の 事業目標	高齢者の方々が交流し、ふれあうことができるように助成や環境整備を図る。					
令和6年度の 事業内容	高齢者福祉の増進を目的とした活動団体に集いや交流の場を提供し、また、高齢者が持つ経験や知識を生かしたボランティア活動等を実施している老人クラブに補助金を交付する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
老人クラブ数(団体)	目標計画	25団体	25団体	25団体	25団体
	実績	21団体	20団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> シニアスポーツフェスティバルを開催したところ、多くの方に参加していただくことができた。また、シニアクラブ連合会(旧:老人クラブ連合会)によるスポーツ大会やカラオケ大会等も予定通り開催された。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2	
事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿はつらつ課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	3-3-3-3			
事業名	地域介護予防活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の目的と内容	老化などにより心身機能が低下し、介護保険の要支援・要介護に該当しない人を対象に、閉じこもりなどによる心身機能の低下を予防することで、日常生活の自立と社会参加を図り、介護予防を推進する。また、この事業を通じて地域ふれあいの拠点づくりを目指す。					
令和6年度の事業目標	地域の高齢者を中心に構成され、介護予防を目的とする活動団体の活動継続を支援する。					
令和6年度の事業内容	介護予防活動に関する意識啓発を目的に、専門職である保健師や看護師等を活動団体に派遣し、健康維持についての助言や講話を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
活動参加者数	目標計画	50人	50人	50人	50人
	実績	98人	129人	—	—

3. 分析・展開

判定	A	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 介護予防メニューに体操や口腔フレイルなどを追加し、事業対象範囲も拡大することができた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 講師となる医療・介護専門職と連携を図りながら、介護予防を目的とする活動団体の活動継続を支援する。				

1.事業概要		施策番号	3-3-3-4			
事業名	生活支援体制整備事業	担当課	長寿はつらつ課			
事業の目的と内容	地域における生活支援体制の構築を目指し、高齢者の多様化するニーズに応じ、住民参加をすすめ、助け合い等による生活支援体制構築に向け、地域資源の発掘・育成、協議体の開催、生活支援コーディネーターを配置する。					
令和6年度の事業目標	地域の特性に則し、高齢者が安心して生活できるような支援の仕組みづくりに向け、地域における生活支援体制の構築を目指す。					
令和6年度の事業内容	生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が中心となり、住民が希望する取り組みと、サロンなどの通いの場や住民同士の交流の場などの地域資源とをマッチングする。 また、住民の協同により、地域の課題解決を推進するため、定期的に協議体を開催する。					

2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
協議体の開催回数	目標計画	66回	72回	72回	72回
	実績	60回	60回	—	—

3. 分析・展開		
判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 日常生活圏域の第6圏域に新たに第2層協議体を立ち上げることができ、全ての圏域において第2層協議体を設置することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 地域の特性に則し、高齢者が安心して生活できるような支援の仕組みづくりに向け、生活支援コーディネーターと協力しながら、地域における生活支援体制の構築を目指す。	

4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供

		施策番号	3-3-3-1	3-3-4-1	
事業名	生きがいづくり活動支援事業	担当課	長寿はつらつ課		

		施策番号	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2
事業名	老人福祉センター管理運営事業	担当課	長寿はつらつ課		

5) 学校教育と社会教育の連携

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	2-1-5-2	3-3-5-1	
事業名	放課後子ども教室事業	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	放課後や週末等に小学校の空き教室や特別教室等を活用し、安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)を設けるとともに、地域の方々の参画も得ながら、学校では学ばない多様な学習活動を提供し、子どもが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。				
令和6年度の事業目標	土曜日に小学校の空き教室や特別教室等を活用し、学校では学ばない多様な学習活動を提供する。また、学区や学年を越えた子どもたちの交流を促し、地域の方々の参画も得ながら、安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)を設け、子どもが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進する。				
令和6年度の事業内容	市内の小学校の空き教室や特別教室を活用して、学校では学べない多様な学習活動を提供する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
実施校数	目標計画	6校	6校	7校	8校
	実績	6校	6校	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 35人学級の実現や児童生徒数の増加などにより、空き教室等が減少する中で、夏季休暇期間中に各校5日間、土曜日に各校12日間の放課後子ども教室を継続して開催することができた。	
今後の展開	☐ 現状通り推進 ☒ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 夏季休暇期間中と土曜日のプログラム提供型の事業を継続するとともに、平日の放課後の放課後子ども教室についても、空き教室の状況等を学校等に確認しながら、実施に向けて検討していく。	

		施策番号	2-1-5-1	3-3-5-2		
事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援

1.事業概要		施策番号	3-3-6-1			
事業名	起業家育成支援事業	担当課	産業振興課			
事業の目的と内容	起業・創業を考えている方や開業間もない方をトータルサポートすることにより、本市の産業活性化を促し、創業の促進を図る。					
令和6年度の事業目標	起業・創業を考えている方や開業間もない方に対し、情報提供や資金面の支援を行う。					
令和6年度の事業内容	起業に必要な基礎的な知識等の習熟のため「起業家育成相談」や「起業家育成支援セミナー」を実施するとともに、金融機関と連携し、起業に際し必要な資金の貸付事業「起業家育成資金融資」を行う。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
起業家育成支援セミナー参加者数	目標計画	60人	60人	60人	60人
	実績	51人	76人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 起業家育成支援セミナーについては、昨年に引き続き日本政策金融公庫との共催や会場とオンラインのハイブリッド開催などの結果、昨年度よりも参加者が増加し、目標値を達成することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 市内で起業する方々に対する補助金制度や相談事業、セミナーなどの各種支援策に関する情報が、必要な方へ行き届くよう情報を整理しつつ、周知に努めていく。また、オンラインセミナーなどにより参加しやすい開催方法が定着しつつあるため、引き続き取り組んでいく。	

1.事業概要		施策番号	3-3-6-2		
事業名	就労支援事業	担当課	産業振興課		
事業の目的と内容	就労希望者に対し、就労に必要な情報提供等の支援を行うことにより、雇用の促進を図る。				
令和6年度の事業目標	就労希望者に対し、関係機関と連携したセミナーや個別相談会等を開催し、雇用の促進を図る。				
令和6年度の事業内容	面接のポイントや応募書類の書き方など就労に役立つ知識を習得するための「就職支援セミナー」や自己分析や適性診断など就職全般に係る個別相談を受け付ける「就職支援相談」を実施する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
就職支援セミナー参加者数	目標計画	300人	300人	300人	300人
	実績	465人	428人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> 昨年度に引き続き、市主催および他市、ハローワークとの共催セミナーを開催し、目標値を達成することができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 就職支援相談の利用件数が伸び悩んでいることを踏まえ、今年度から広報あさかに毎月相談日について掲載するなど周知を強化していく。また、就職支援セミナーについては人手不足業界の支援に繋がるセミナーを開催する予定である。	

1.事業概要		施策番号	3-3-6-3			
事業名	農業振興支援事業	担当課	産業振興課			
事業の目的と内容	農業の収益性を高める取り組みや担い手の育成を支援するとともに、農業経営の施策を計画的に進め、都市農業の利点を最大限に発揮し、地産地消等を推進する。農業体験事業等を通じて、市民と農家の交流により地域農業に対する相互理解を深める。					
令和6年度の事業目標	・担い手の育成を支援するため農業後継者育成視察研修会及び女性農業後継者育成研修会を実施する。(各1回) ・市民と農家の交流を深めるため農業体験を実施する。(5回)					
令和6年度の事業内容	農業体験(田植え、稲刈り、じゃがいも掘り、さつまいも掘り、にんじん掘り)各1回を実施する。					

2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
農業体験開催回数	目標計画	5回	5回	4回	4回
	実績	5回	4回	—	—

3. 分析・展開			
判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 田植え・稲刈りから冬野菜収穫に変更したことにより、回数は1減となったが、どの農業体験も定員を上回る申し込みがあり、また、参加者からも満足の声を多くいただいたことから、十分に成果が上がっていると考えられる。		
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き市民と農家の交流を図り、地域農業に対する相互理解を深めるため、内容の検討を行いながら、農業体験を実施していく。		

1.事業概要		施策番号	3-3-6-4			
事業名	ビジネス支援サービス事業	担当課	図書館			
事業の目的と内容	情報拠点である図書館を活用して、企業や就職等の支援を行うため、ビジネス関連図書の提供に努める。					
令和6年度の事業目標	ビジネス関連図書の充実を図る。					
令和6年度の事業内容	ビジネス関連図書の充実及び、ビジネス情報の提供を行う。					

2.実施結果(指標)					
指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
ビジネス支援資料貸出冊数	目標計画	6,100冊	6,200冊	6,300冊	6,400冊
	実績	5,396冊	4,449冊	—	—

3. 分析・展開		
判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標 は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標の貸出冊数には達しなかったものの、ビジネス関連図書の購入、充実を図るとともに、ビジネス情報端末に替わって、Wi-Fi環境の整備をすることで、利用者のデジタル情報活用環境を整えた。また、新着図書リストを毎月ホームページに掲載するなど情報提供を行い、館内利用や情報の発信・提供をすることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、ビジネス関連図書の充実を図り、ホームページ等を通じて情報提供に務めて行く。	

4 市民の学びの“主体性”を支えます！

(1) 学習活動の評価

1) 学習活動の成果の発表とその機会の充実

		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	4-1-1-2			
事業名	文化祭関連事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の 目的と内容	市民の芸術文化活動を促進するとともに、芸術文化に関心を持つ市民を増やすため、市民による芸術文化活動の成果を発表する場と機会を設け、より身近で優れた芸術文化に親む機会を提供する。また、併せて各種団体やグループの交流を図り、市民の自主的な活動の充実と活性化を図る。					
令和6年度の 事業目標	市民が芸術文化活動の成果を発表できる場と機会を設け、市民や地域における芸術文化の推進を図る。					
令和6年度の 事業内容	朝霞市文化祭等文化事業の開催や朝霞市文化協会の活動の支援をおこなう。開催に当たっては、市民の一般参加募集を行う。また、併せて朝霞市文化協会や市内の芸術文化活動団体の協力を得ながら、芸術文化の体験事業も実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数	目標計画	26,000人	26,000人	26,000人	26,000人
	実績	14,215人	13,872人	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 朝霞市文化協会の協力を得ながら、文化祭等の文化事業を開催し、活動の成果の発表の場を設けることができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 文化祭や芸能まつり等が、活動を継続していく目標やモチベーションとなり、成果や質の向上、活動の充実につながり、参加者・入場者が増えていくよう支援していく。	

1.事業概要		施策番号	4-1-1-3			
事業名	吹奏楽・器楽フェスティバル	担当課	教育指導課			
事業の 目的と内容	音楽を愛する心情、人間性豊かな児童生徒や市民を育成する。					
令和6年度の 事業目標	朝霞市在住の小学生から社会人に音楽を愛する心情や豊かな人間性が育成されている。					
令和6年度の 事業内容	朝霞市吹奏楽・器楽フェスティバルを実施する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
吹奏楽・器楽フェスティバルの入場者数	目標計画	680人	680人	680人	680人
	実績	589人	583人	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 ・例年出演していた市内中学校が、学校行事と重なってしまい不参加となったため、入場者数は減となっているが、市内高等学校や大学、県南西部消防隊音楽隊など、地域とのつながりを密にし、合同演奏を実施するなど、ともに音楽を愛好する心情を育むことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() ・今年度の実施状況を踏まえて、日程調整や各団体との連絡・調整を行い、より内容の充実した催しとしていく。また、演奏者だけでなく、観客を巻き込めるような工夫を盛り込むなど、より一体感を感じながら音楽を楽しむことができるよう、実行委員会が主体となって今年度も推進していく。	

(2) 人材・団体の育成

1) 指導者の育成

	施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業	担当課	地域づくり支援課			

		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2	
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			

		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	
事業名	家庭教育推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

2) 市民主体の学習を支援

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1
事業名	市民活動支援ステーション運営事業		担当課	地域づくり支援課			
事業の 目的と内容	市民活動に関する情報の収集や発信、活動の相談や団体同士の交流促進等の場としての施設を活用するとともに、市民活動の発展や参加促進を目的とした事業を実施する。						
令和6年度の 事業目標	市民活動の啓発や参加促進を目的とした事業を実施するとともに、団体への支援として、NPO法人の設立や事業実施の経費を一部助成する。また、ボランティアやイベント等の市民活動に関する情報の掲示・提供、市民活動団体の活動内容等を収集したガイドブックの作成等を行う。						
令和6年度の 事業内容	・NPO法人等の市民活動団体の情報収集、提供、相談業務 ・市民活動団体支援補助金交付 ・地域活動参加支援事業実施 ・市民活動の団体情報等を取りまとめたガイドブック発行 ・市民活動パネル展の実施 ・市民活動団体のイベント等の情報をメールマガジンとして発行(毎月) ・朝霞市イベントボランティア登録事業 ・他市の市民活動団体等との交流事業						

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
主たる事務所が市内にあるNPO法人数	目標計画	56団体	60団体	60団体	60団体
	実績	47団体	48団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標のNPO法人数については、目標に至らなかったが、団体の事業に係る補助金の交付や個別相談会の開催により団体運営の支援に努めた。また、地域活動への参加促進に繋がるセミナーの開催や、朝霞地区4市の団体との交流会の実施などにより、活動の活発化、人材の育成、活動範囲の拡大等に関する支援を行うことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 関係機関や他市の市民活動担当と連携を図りながら、活動への参加の機会の提供や情報発信の強化、団体同士の連携等が図れる事業を実施していく。また、団体が抱える課題の解決に向けて、引き続き、支援する側の職員の資質向上に努めていく。	

1.事業概要		施策番号	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2
事業名	市民企画講座	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促すとともに、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図るために、市民団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を市が補助する。				
令和6年度の事業目標	市民の創意による地域の実情に即した学習機会の形成を促し、市と市民との協働による生涯学習活動の推進を図る。				
令和6年度の事業内容	市民団体が自ら企画実施する学習講座に要する経費の一部を市が補助し、活動を支援する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
市民企画講座事業参加団体数	目標計画	10団体	10団体	10団体	10団体
	実績	9団体	8団体	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 指標の目標値には達していないが、団体数が増えてきている。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 一層の事業周知に努め、市民創意の学習機会の充実を図っていく。	

		施策番号	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3
事業名	生涯学習ボランティア事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	1-3-1-4	4-2-2-4		
事業名	あさか学習おとどけ講座	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	市民の主体的な学習機会の拡充と市政への理解を深めることによって、生涯学習の推進と市民協働の市政の進展に寄与すること目的とする。市の職員等が講師となって、主に市の施策等の説明を行う行政メニューと企業等(事業所)の社員が講師となって、その専門的知識・技能資格を活かして講義等を行う企業メニューを登録し、市民の求めに応じて講座を実施する。					
令和6年度の事業目標	生涯学習の推進と市民協働の進展に寄与するため、おとどけ講座の活用を推進する。					
令和6年度の事業内容	おとどけ講座の講座内容の充実を図り、おとどけ講座の活用を促進する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
講座利用件数	目標計画	35件	35件	35件	35件
	実績	13件	13件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 指標の目標値には達していないが、利用件数の増減はなかったものの、受講者数が増加している。学習の場が設けやすくなり、市民の学習意欲が高まっていると思われる。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 多くの方にご利用いただけるよう、事業の周知に努めるとともに、講座メニューの充実を図っていく。	

		施策番号	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	
事業名	家庭教育推進事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			

1.事業概要		施策番号	3-2-1-6	4-2-2-6		
事業名	スポーツ団体等補助事業	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	朝霞市体育協会、市民総合スポーツ大会実行委員会及び青少年に対しスポーツ活動を行っている団体へ補助金を交付し団体活動の推進を図る。					
令和6年度の事業目標	青少年の健全育成やスポーツ団体の活動の活性化を支援し、補助金を交付することによりスポーツの振興及び普及が図られるよう取り組む。					
令和6年度の事業内容	朝霞市スポーツ協会、市民総合スポーツ大会実行委員会及び青少年スポーツ活動の活性化を支援するため補助金を交付する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
市民総合スポーツ大会種目別大会	目標計画	32種	32種	32種	32種
	実績	21種	23種	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 種目別大会やスポーツ協会、スポーツ団体等のスポーツ活動団体に対し補助金交付等の支援を行うことで、活動の支援を行うことができた。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() スポーツ活動の活性化に向け、各種団体の活動支援を行うため、引き続き補助金の適正な交付に努めていく。	

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

(1) 生涯学習推進体制の充実

1) 推進体制の充実

1.事業概要		施策番号	5-1-1-1			
事業名	社会教育委員会議	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	地域において社会教育に優れた知見を有する人々の知識を社会教育行政に反映させるため、学校教育関係者や社会教育関係者及び学識経験者等により構成された社会教育委員による会議を開催する。					
令和6年度の事業目標	社会教育委員から助言を受け社会教育行政を推進する。					
令和6年度の事業内容	社会教育委員会議を開催し、委員からの助言を活かし朝霞市の生涯学習を推進する。また、勉強会や先進地の視察研修会を行い、今後の当市の生涯学習の推進について建議をいただく。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
社会教育委員会議開催成果	目標計画	委員からの助言を活かし後期生涯学習計画の策定を進める。	後期生涯学習計画の進捗確認と社会教育行政への助言等を生涯学習推進に活かす	第3次生涯学習計画の成果及び進捗状況を確認するほか、委員からの助言等に基づき、第4次生涯学習計画の策定準備に取り組む	第3次生涯学習計画の成果及び進捗状況を確認するほか、委員からの助言等に基づき、第4次生涯学習計画の策定を行う
	実績	生涯学習計画(後期期間)の進捗状況や生涯学習施策について、御意見やアドバイスをいただき、生涯学習の推進に努めた	生涯学習計画(後期期間)の進捗状況や生涯学習施策について、御意見やアドバイスをいただき、生涯学習の推進に努めた	—	—

3. 分析・展開

判定	B	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度(事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 (説明: 指標の達成状況及び改善等) 事業評価について建議いただき、計画の進捗管理等について、ご意見等いただいた。また、生涯学習部各課の事業報告と事業計画についてお諮りし、ご意見をいただくことで、本市の生涯学習の方向性が示されることとなった。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、生涯学習施策について建議いただき、生涯学習の推進に努める。	

1.事業概要		施策番号	5-1-1-2			
事業名	スポーツ推進審議会	担当課	生涯学習・スポーツ課			
事業の目的と内容	スポーツ推進審議会などでの意見を踏まえ、さらに利用しやすい施設の管理、運営及び、市民のスポーツ活動の推進に努める。					
令和6年度の事業目標	市民のスポーツ活動の推進のため、委員からより多くの意見をいただき、スポーツの推進に努める。					
令和6年度の事業内容	スポーツ推進審議会を開催する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
委員からのスポーツ行政に関する意見	目標計画	10件	10件	10件	10件
	実績	10件	9件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☒ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 令和6年度の事業計画、スポーツの推進、体育施設の管理運営に係る諸課題に対し、専門的な見地から多くの意見をいただくための会議運営に努めた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 今後も多くの意見がいただけるような会議運営に努め、提出いただいた意見を基に、スポーツ施策の更なる推進につくるとともに施設の管理運営等の改善に取り組んでいく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-3			
事業名	文化財保護審議委員会議	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	文化財の保護及び活用について審議するため、文化財保護審議委員による会議を開催し、文化財保護を推進する。					
令和6年度の事業目標	文化財保護審議委員会議を開催し、文化財の保護及び活用について審議する。					
令和6年度の事業内容	文化財行政の状況などについて審議するとともに、必要な事項について諮問し、文化財の保護及び活用を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
市指定文化財の件数	目標計画	31件	31件	31件	31件
	実績	31件	31件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 文化財保護審議委員会議を2回開催した。文化財保護行政の状況を報告するとともに、様々な指摘や提案をいただき、今後の文化財保護行政に生かすことができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-4			
事業名	博物館協議会	担当課	文化財課			
事業の目的と内容	博物館法の定めにより、館長の諮問機関として協議会を開催し、博物館活動を推進する。					
令和6年度の事業目標	会議を2回実施し博物館活動についての諮問及び意見聴取を行う。					
令和6年度の事業内容	・第1回協議会(10月開催予定):令和6年度事業報告、令和6年度事業計画及び進捗報告、その他 ・第2回協議会(2月開催予定):令和6年度事業進捗報告、令和7年度事業計画、その他					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
博物館活動の改善提案数	目標計画	2件	2件	2件	2件
	実績	2件	2件	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 博物館協議会を2回開催した。博物館の運営や、博物館法改正への対応、催し物の情報発信の仕方など、多様な意見、提案を受け、事業に生かすことができた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き博物館協議会を開催し、博物館事業を外部の視点から検証し、改善点等の意見を聴取する。また、聴取した意見を運営に反映し、市民の生涯学習の拠点として博物館事業の充実を図っていく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-5			
事業名	公民館運営審議会	担当課	中央公民館			
事業の目的と内容	審議会からの意見を受け、公民館の運営を推進する。 公民館利用者や学識経験者、教育関係者で構成される公民館運営審議会を開催して意見を伺い、運営に反映する。					
令和6年度の事業目標	公民館運営審議会を開催して意見を伺い、運営に反映する。					
令和6年度の事業内容	公民館運営審議会を2回開催し、審議内容を公民館の運営に反映する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
公民館運営審議会開催回数	目標計画	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明:指標の達成状況及び改善等〉 審議会委員と公民館事務局職員により、現状や改善点などについて活発な質疑が行われた。				
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(				

1.事業概要		施策番号	5-1-1-6			
事業名	図書館協議会	担当課	図書館			
事業の目的と内容	図書館の管理運営に関し、広く意見を求め市民ニーズを踏まえた図書館運営を図るため、提出した議題について、協議会委員より意見等をいただく。					
令和6年度の事業目標	図書館協議会を開催し、提出した議題について協議会委員より意見等をいただく。					
令和6年度の事業内容	令和6年度事業報告・令和6年度事業計画や館運営等に関して、協議会委員から意見をいただき、図書館運営に反映する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
図書館協議会開催回数	目標計画	3回	2回	4回	2回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☒ 指標に表れない事項について目標を達成した ☐ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 図書館協議会を2回開催し、事業計画や実施事業および利用状況の報告を行い、ご意見をいただいた。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(				

2) 実施計画の策定

1.事業概要		施策番号	5-1-2-1		
事業名	第3次朝霞市生涯学習計画実施計画	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	「第3次朝霞市生涯学習計画」を体系的に網羅し、生涯学習の推進の効果を明確に把握するため、数値目標を設定した実施計画を策定する。				
令和6年度の事業目標	「第3次朝霞市生涯学習計画」の進捗状況を把握する。				
令和6年度の事業内容	生涯学習計画に基づき、生涯学習に関する事業について施策の体系別に、その実績効果を把握し、生涯学習施策の推進を図っていく。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
生涯学習計画の進捗状況	目標計画	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている
	実績	目標・計画通りに成果が上がっている	目標・計画通りに成果が上がっている	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 目標どおり、関係各課が事業評価を行うことで、進捗状況を把握することができた。 全庁的に生涯学習施策を推進する体制が整っていることが確認できた。	
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他(	

1.事業概要

1.事業概要		施策番号	5-1-2-2		
事業名	スポーツ推進計画	担当課	生涯学習・スポーツ課		
事業の目的と内容	「誰もが いつでも どこでも 楽しめる スポーツ社会の実現」目指すために計画策定し、市民の一人ひとりが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができ、心身ともに健康で生き生きとした生活が送れる「生涯スポーツ社会」の実現に取り組む。				
令和6年度の事業目標	平成27年度に計画を見直した際、重点項目を定めその実現に向け取り組む。アンケート調査の実施。また、市民のスポーツ実施率を上げる。				
令和6年度の事業内容	施設の計画的な改修に取り組み、市民が参加しやすい教室等を開催する。				

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
スポーツ実施率	目標計画	60%	60%	60%	60%
	実績	— (アンケート調査の実施年度ではないため)	— (アンケート調査の実施年度ではないため)	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	☐ 指標の目標を達成した ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した ☒ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 「誰もが いつでも どこでも 楽しめる スポーツ社会の実現」に向け、教室、大会等の開催を継続するとともに、施設の管理運営の改善に努めることで、市民のスポーツ実施の促進を図る。				
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他() 引き続き、第2期朝霞市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ実施率の目標達成に向け、各種スポーツ教室、大会の開催などに取組んでいく。				

1.事業概要		施策番号	5-1-2-3			
事業名	図書館サービス基本計画	担当課	図書館			
事業の目的と内容	より魅力的で利用しやすい図書館を運営していくため、「第2次朝霞市図書館サービス基本計画」を踏まえ、今後の更なる図書館サービスの充実を図ることを目的とする。					
令和6年度の事業目標	計画体系目標ごとにサービス評価指標を設定し、自己評価を実施する。					
令和6年度の事業内容	計画体系目標ごとにサービス評価指標を設定し、自己評価を実施する。 利用者アンケートを実施して図書館サービスに対する満足度を調査する。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
利用者満足度(%)	目標計画	90%	90%	90%	90%
	実績	83.3%	89.30%	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等> アンケート調査では、図書館サービス、事業を評価、期待する意見が多かった。また、マイナス意見の中にも、図書館への期待から出された意見が多くみられることから、一定の評価を得ることができたと考えている。		
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 今後も、図書館サービス計画の基本理念「いつでも、どこでも、誰でも気軽に使える図書館」に基づき、図書館サービスの充実を図るとともに、社会情勢の変化を捉え、図書館に対する意見、要望を精査しながら、次期計画を策定して行く。		

1.事業概要		施策番号	5-1-2-4			
事業名	子ども読書活動推進計画	担当課	図書館			
事業の目的と内容	「第2次朝霞市子ども読書活動推進計画」に基づき、次代を担う子どもたちの読書に親しむ機会の充実及び、環境整備を図り、子どもの読書活動を推進していく。					
令和6年度の事業目標	基本目標ごとに評価指標を設定し、自己評価を実施する。					
令和6年度の事業内容	図書館をはじめ計画を実施する関係機関・関係団体は、基本目標を踏まえた実施計画を策定、自己評価を実施し、子どもの読書活動の推進を図る。					

2.実施結果(指標)

指標(説明)	年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
関係連絡会議開催回数	目標計画	2回	2回	4回	2回
	実績	2回	2回	—	—

3. 分析・展開

判定	C	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている C 目標・計画どおりに成果があがっている D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	
達成度 (事業の目標は達成したか)	■ 指標の目標を達成した □ 指標に表れない事項について目標を達成した □ その他 〈説明: 指標の達成状況及び改善等〉 関係各所と連携し、各委員から意見をいただきながら計画の進行管理を行った。		
今後の展開	■ 現状通り推進 □ 拡大・拡充 □ 縮小 □ その他() 引き続き関係機関・団体との連携を深め、子どもの読書の推進活動を進めて行く。また、次代を担う子どもの健やかな成長に大切な読書活動を推進するため、子どもや子どもを取り巻く状況、社会情勢の変化を捉え、次期計画の策定に努めて行く。		

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画
[令和6（2024）年度 事業評価]
[令和5（2023）年度～令和8（2026）年度]

編集発行 朝霞市教育委員会
生涯学習部生涯学習・スポーツ課

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和6(2024)年度 総括評価シート

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の評価
1 新たな学びの“きっかけ”を提供します！				
	(1) 生涯学習情報の充実	C	1) 生涯学習情報の発信	C
	(2) 相談体制の充実	C	1) 学習相談の充実	C
	(3) 生涯学習のきっかけづくり	C	1) 生涯学習をはじめたい人への支援	C
・各課において、掲示板、広報、ホームページ、Xなど様々なツールを用いて、学習情報の発信を行っており、より多くの方へ提供できるよう努めています。 ・生涯学習に係る各種の問い合わせや相談に対応できるよう、社会教育主事講習への参加、生涯学習部で資格を持つ職員に発令するなど、相談体制を整えるとともに、職場内研修等を実施し、情報共有や知識の向上を図るとともに、市民の方の学習ニーズに応えた支援に努め、学習活動の推進を図っています。 ・生涯学習を始めたい市民に対し、指導者や公民館サークルなどの活動情報を提供するなど、きっかけづくりを行いました。各課において各種イベントが開催され、参加いただくことが、学習グループや仲間づくりをなるとともに、各種の事業をとらして、活動の後押しを行いました。				
2 使いやすい学びの“場”を提供します！				
	(1) 生涯学習推進拠点の充実	C	1) 公民館の充実	C
			2) 図書館の充実	C
			3) 博物館の充実	C
			4) スポーツ施設の充実	B
			5) 学校施設の活用	C
			6) その他の公共施設の活用	C
	(2) 学びの場を広げる	C	1) 民間施設との連携	C
・各施設とも、利用者の方に安全で快適な環境を提供するため、日常的な点検や修繕などの施設管理を行っています。今後も、利用しやすい施設の管理運営に努めます。 ・スポーツ施設運営事業及び管理事業は、利用者が楽しく健康的に施設を利用できるよう、適切な管理運営に努めました。各公共施設で多くの市民に利用していただけるよう、イベントを実施するなど周知に努め、多くの市民に利用いただきました。 ・施設の改修を計画的に行い、改修時にはバリアフリー化を進めております。今後も老朽化した施設の改修を行い、市民の学習の場として利用いただけるよう努めます。 ・民間企業との連携事業は、民間のスポーツ施設の協力を得て、広く市民にスポーツ及びレクリエーション活動の場を提供できるようにすることを目指していますが、調整が難しく、また民間施設に空きがない状態です。引き続き協力いただける民間施設を探していきます。 ・民間団体や企業等が実施する各種イベントや事業について、市の教育、スポーツ、文化の振興に寄与すると認められる事業等を共催・後援を行い、多くの事業を後押しすることができました。 ・大学等との連携事業では、「子ども大学あさか」をはじめとする各種事業に東洋大学等と連携して取り組み多くの小学生に参加していただくことができました。朝霞校舎の新しい学部とも連携を進め、各会議体において委員である教授等からご意見等いただき、事業の参考といたします。				

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の評価
3 多様な学びの“メニュー”を提供します！				
	(1) ともに生きる社会づくりに向けた学び	C	1) 共生社会に向けた教育の支援	B
			2) 国際理解に向けた学習の支援	C
			3) 安心・安全な暮らしと環境を守る学習活動の推進	C
			4) 朝霞の緑を守る環境学習の推進	C
	(2) 健やかで心豊かな人生のための学び	C	1) 生涯スポーツ活動・健康づくりの推進	C
			2) 芸術と文化の香りあふれるまちづくりに向けた学習の支援	C
	(3) ライフステージに応じた学び	C	1) 家庭教育の充実	C
			2) 青少年の育成	C
			3) 高齢社会に対応した学習活動の推進	C
			4) 多世代にわたる交流・学習機会の提供	C
			5) 学校教育と社会教育の連携	C
			6) キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援	C
	・人権啓発事業では、様々な人権課題について各種啓発活動を実施し、市民の人権意識の高揚を図ることができました。 ・平和事業では、親子参加の事業を行い、平和や人権について学ぶ機会を提供しました。 ・人権教育事業では、学校教育や社会教育の中で、各種研修会や講演会を行うとともに、啓発冊子や啓発グッズを機会あるごとに配付し、周知・啓発に努めました。 ・共生社会の理念の普及については、作品展示等を実施し、多くの市民に関心を持っていただくことができ、障害のある人となない人との交流を図ることができました。 ・日本語指導充実事業では、支援対象である児童・生徒が増加しており、授業の補助や個別の配慮により、手厚い支援を行うことができた。 ・朝霞の緑を守る環境学習の推進では、「環境教育・環境学習の推進事業」において小学生を対象とした「環境美化ポスターの募集」を行ったところ、目標計画を大きく上回る人数の応募がありました。引き続き、子どもたちに環境に対する意識の向上を図るため、環境美化ポスターの入選作品を市内公共施設において掲示したり、広報あさかに掲載することで、広く市民に「環境美化」に対する意識啓発を行います。 ・健やかで心豊かな人生のための学びの実現に向け、「健康教育事業」においては、多くの市民の皆様が、教室へ参加され、健康意識が高いことがうかがえた。引き続き、各種の検診の機会を捉え、事業の推進に努めていきます。 ・彩夏祭には多くの方が来場していただき、コミュニティ推進が図られている。今後もPRを行い来場者数の増加を図ります。 ・ごみの減量・リサイクル推進啓発事業では1人当たりのごみの量は減少してきている。今後も啓発を行いごみの減量とリサイクルを推進していく。 ・音楽活動や図工・美術活動を通じての子どもたちの意欲の向上が図られた。 ・ふれあい推進事業や青少年育成事業を通して、地域で児童生徒を見守り、育てる活動を実施することができた。 地域介護予防活動支援事業などにより、高齢社会に必要な学びの機会を提供することができた。 ・起業家育成支援事業や就労支援事業において相談事業等とおして、キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援を行うことができた。			

4 市民の学びの“主体性”を支えます！

(1) 学習活動の評価	C	1)	学習活動の成果の発表とその機会の充実	C
(2) 人材・団体の育成	C	1)	指導者の育成	C
		2)	市民主体の学習を支援	C
・「文化祭関連事業」は芸術文化展、市民芸能まつり、文化祭を開催し、成果を発表する機会の提供を行うことができました。「入場者数」の目標計画値は下回りましたが、芸術文化を振興の進捗を図れました。引き続き、朝霞市文化協会や市内の芸術文化活動団体の協力を得ながら、日ごろの活動の成果を発表する機会の充実を図っていきます。 ・吹奏楽器楽フェスティバルをととして、他校の生徒だけでなく、地域との方と交流することができた。 ・市民団体が主体となって、研修会や勉強会など企画・運営する活動に対し、その経費の一部を市が補助し、また、それをPRするなど行い、市民の創意による生涯学習活動への支援を進めました。 ・補助金を交付し、スポーツ活動を行う団体や個人を支援することができた。				

大柱	小柱	小柱別評価	主な取組	主な取組の評価
----	----	-------	------	---------

5 市民とともに学びを“協働”で推進します！

(1) 生涯学習推進体制の充実	C	1)	推進体制の充実	C
		2)	実施計画の策定	C
		・生涯学習部の所管する、各会議体においては、多くのご意見やご提案など、ご建議いただきました。令和5年度は、社会教育委員会議の中で、朝霞市の生涯学習について研修を実施し、各委員からの専門的な見地から継続的な取組の大切さや地域づくりにつながる世代間の交流等について課題やご意見をいただきました。		

第3次朝霞市生涯学習計画 実施事業の評価方法

○事業の進捗状況の評価(年度ごと)

①達成度（A～Eの5段階）

評価方法は、第5次朝霞市総合計画「施策評価シート」の達成度と同様

- A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
- B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
- C 目標・計画どおりに成果があがっている。
- D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
- E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

★ 原則、指標の数値結果を基に行いますが、必要に応じて指標の結果のほか事業全体で判断をします。また、「達成度（事業の目標は達成したか）」欄の中では、次の3項目のいずれかにチェックを付け、下段に当該評価とした理由と、指標の達成状況及び改善等がわかるように説明を行ないます。

- ☐ 指標の目標を達成した
- ☐ 指標に表れない事項について目標を達成した
- ☐ その他

②今後の展開

次の4項目のいずれかにチェックを付け、下段に今後の展開内容を記載します。

- ☐ 現状どおり推進
- ☐ 拡大・拡充
- ☐ 縮小
- ☐ その他

※「その他」の場合は、（ ）にその内容も記載します。

○総括評価

① 主な取組別の評価

事業ごとの達成度を基に「主な取組」ごとの評価を示します。

② 小柱別の評価

主な取組の評価を基に計画の「小柱」ごとに評価を示します。

③ 評価の方法

1) 事業ごとの達成度

評価方法	評価点数
A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。	5 点
B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。	4 点
C 目標・計画どおりに成果があがっている。	3 点
D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。	2 点
E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。	1 点

2) 主な取組の評価（事業ごとの達成度平均値）

	変更後
A	4.5 超
B	3.5 超～4.5 以下
C	2.5 超～3.5 以下
D	1.5 超～2.5 以下
E	1.5 以下

3) 小柱の評価（主な取組の評価の平均値）

	変更後
A	4.5 超
B	3.5 超～4.5 以下
C	2.5 超～3.5 以下
D	1.5 超～2.5 以下

第3次朝霞市生涯学習計画実施計画

【担当課別事業一覧】

担当課	施策番号					事業名	ページ
シティ・プロモーション課	1-1-1-1					広報事業	6
危機管理室	3-1-3-1					地域防災推進事業	33
	3-1-3-2					防犯対策推進事業	33
人権庶務課	1-3-1-2	3-1-1-3				男女平等推進事業	29
	3-1-1-1					人権啓発事業	28
	3-1-1-2					平和事業	28
地域づくり支援課	1-1-1-2	1-2-1-1	1-3-1-1	4-2-1-1	4-2-2-1	市民活動支援ステーション運営事業	54
	2-1-6-1					市民会館管理運営事業	20
	2-1-6-2					市民センター管理運営事業	20
	2-1-6-3					市民活動支援ステーション管理事業	21
	3-1-2-1	3-2-2-2				多文化共生推進事業	31
	3-1-3-3					消費者教育・啓発事業	34
	3-2-2-1					コミュニティ推進事業	41
	2-1-6-4					産業文化センター管理運営事業	21
産業振興課	3-3-6-1					起業家育成支援事業	50
	3-3-6-2					就労支援事業	50
	3-3-6-3					農業振興支援事業	51
	2-1-6-5					環境教育・環境学習の推進事業	35
環境推進課	1-1-1-3	3-1-4-1				環境教育・環境学習の推進事業	35
資源リサイクル課	2-1-6-5					リサイクルプラザ管理運営事業	22
	3-1-4-2					ごみの減量・リサイクル推進啓発事業	35
コミュニティセンター	2-1-6-6					コミュニティセンター管理運営事業	22
福祉相談課	2-1-6-7					総合福祉センター（はあとびあ）管理運営事業	23
障害福祉課	3-1-1-4					共生社会の理念の普及	29
	3-2-1-1					障害者スポーツ・レクリエーション事業	39
こども未来課	2-1-6-8	3-3-2-1				児童館管理運営事業	23
	3-3-2-2					青少年健全育成事業	46
保育課	2-1-6-9	3-3-1-1				子育て支援センター事業	44
長寿はつらつ課	2-1-6-10	3-3-3-2	3-3-4-2			老人福祉センター管理運営事業	24
	3-3-3-1	3-3-4-1				生きがいづくり活動支援事業	47
	3-3-3-3					地域介護予防活動支援事業	47
	3-3-3-4					生活支援体制整備事業	48
健康づくり課	2-1-6-11	3-2-1-2				健康増進センター管理運営事業	24
	3-2-1-3					健康教育事業	40
	3-3-1-2					母子健康教育事業	44
まちづくり推進課	3-1-3-4					交通安全教育事業	34
	3-1-4-3					景観まちづくり推進事業	36
みどり公園課	2-1-6-12	3-1-4-4				基地跡地（朝霞の森）暫定利用事業	36
	2-1-6-13	3-1-4-5				公園や広場の管理事業	25
	3-1-4-6					緑化推進事業	37
道路整備課	3-1-4-7					花と緑のまちづくり事業	38
	3-1-4-8					黒目川桜並木管理事業 黒目川花まつり	38
教育指導課	3-1-1-5					人権教育事業（学校教育）	30
	3-1-2-2					日本語指導充実事業	31
	3-1-2-3					国際理解教育事業	32
	3-2-2-3					音楽活動事業	42
	3-2-2-4					図工・美術活動事業	42
	3-3-2-3					ふれあい推進事業	46
	4-1-1-3					吹奏楽・器楽フェスティバル	53
	1-1-1-4					生涯学習情報提供	7
生涯学習・スポーツ課	1-1-1-5					スポーツ情報提供	7
	1-2-1-2					生涯学習相談事業	11
	1-2-1-3					スポーツ相談事業	12
	1-3-1-3	4-1-1-1	4-2-1-2	4-2-2-3		生涯学習ボランティア事業	14
	1-3-1-4	4-2-2-4				あさか学習おとどけ講座	56
	1-3-1-5	4-2-1-3	4-2-2-2			市民企画講座	55
	1-3-1-6					スポーツ大会・教室推進事業	15
	1-3-1-7					スポーツ指導者の紹介事業	15
	2-1-4-1					スポーツ施設管理運営事業	18
	2-1-5-1	3-3-5-2				学校体育施設開放事業	19
	2-1-5-2	3-3-5-1				放課後子ども教室事業	49
	2-2-1-1					大学等の連携事業	26

担当課	施策番号			事業名	ページ
	2-2-1-2			民間企業との連携事業	26
	2-2-1-3			共催・後援事業	27
	3-1-1-6			人権教育事業（社会教育）	30
	3-2-1-4			スポーツ振興事業	40
	3-2-1-5	4-2-2-6		スポーツ団体等補助事業	57
	3-2-2-5			芸術文化推進事業	43
	3-3-1-3	4-2-1-4	4-2-2-5	家庭教育推進事業	45
	4-1-1-2			文化祭関連事業	52
	5-1-1-1			社会教育委員会議	58
	5-1-1-2			スポーツ推進審議会	59
	5-1-2-1			第3次朝霞市生涯学習計画実施計画	61
	5-1-2-2			スポーツ推進計画	62
文化財課	1-1-1-6			博物館情報提供	8
	1-1-1-7			郷土の歴史や伝統・文化の情報提供	8
	1-2-1-4			博物館学習支援事業	12
	2-1-3-1			博物館管理運営事業	18
	3-2-2-6			文化財保護普及事業	43
	5-1-1-3			文化財保護審議委員会議	59
	5-1-1-4			博物館協議会	60
中央公民館	1-1-1-8			公民館情報提供	9
	1-2-1-5			公民館相談事業	13
	1-3-1-8			公民館講座開催事業	16
	2-1-1-1			公民館管理運営事業	17
	5-1-1-5			公民館運営審議会	60
図書館	1-1-1-9			図書館情報提供	9
	1-2-1-6			図書館レファレンスサービス事業	13
	1-3-1-9			読書案内・読書相談	16
	2-1-2-1			図書館管理運営事業	17
	3-3-6-4			ビジネス支援サービス事業	51
	5-1-1-6			図書館協議会	61
	5-1-2-3			図書館サービス基本計画	63
	5-1-2-4			子ども読書活動推進計画	63
選挙管理委員会	1-1-1-10			選挙の啓発	10

※ 複数の柱や取組に係る事業は、もっとも関係のある「主な取組」に掲載

※ は、再掲

朝霞市生涯学習計画について

1 目的

第3次朝霞市生涯学習計画は、朝霞市総合計画や朝霞市教育振興基本計画と整合を図り、市民一人一人の学びは、個人から地域へ広がるものであり、すべての市民の心が豊かになるよう、生涯学習を推進していく計画です。

2 全体像

基本理念：一人一人が心豊かに ともに学び 生きるまち あさか

目 標：①いつでも、どこでも、誰でも学ぶことのできる生涯学習社会の実現

②人と人をつなぐ生涯学習社会の実現（コミュニティの形成）

③知の循環型社会の実現（知の実行・継承）

基本方針：①市民の主体性の尊重と協働による役割分担

②ライフスタイル・ライフステージに応じた学習機会の提供

③地域づくり・まちづくり・ひとづくりとしての学習機会の提供

施策の柱：①新たな学びの“きっかけ”を提供します

②使いやすい学びの“場”を提供します

③多様な学びの“メニュー”を提供します

④市民の学びの“主体性”を支えます

⑤市民とともに学びを“協働”で推進します

3 これまでの変遷

●朝霞市生涯学習計画の経緯

平成8年	第1次朝霞市生涯学習計画策定 (計画期間：平成9年度から平成18年度)
平成13年	第1次朝霞市生涯学習計画改定
平成18年	第2次朝霞市生涯学習計画策定 (計画期間：平成19年度から平成28年度)
平成23年	第2次朝霞市生涯学習計画改定
平成28年	第3次朝霞市生涯学習計画策定 (計画期間：平成29年度から令和8年度)
令和3年	第3次朝霞市生涯学習計画改定

1 業務名

第4次朝霞市生涯学習計画策定支援業務委託

2 目的

第4次朝霞市生涯学習計画(以下「第4次計画」という。)の策定業務が、効率的かつ円滑に遂行できるよう、専門的見地から、市民や団体等のニーズに基づく事業量を把握するための調査の企画立案や分析・評価のほか、国や県等の動向及び統計情報等の整理、関連計画や施策の把握を行うことを目的とする。

3 契約期間

契約締結の日から令和8年3月31日までとする。

【業務委託に含まれるもの】

- (1)朝霞市生涯学習に関するアンケート調査・集計・分析
- (2)国、県及び近隣市等の動向や統計情報等の整理
- (3)朝霞市生涯学習計画と関連する計画や施策の把握

4 業務規模

本業務の上限価格は、2,755,000円(消費税及び地方消費税を含む)とする。

5 業務内容

(1)アンケート調査の実施

①調査票の設計・印刷・発送及び回収結果のデータ入力作業、集計・分析を行い、調査結果報告書として取りまとめるまでの作業一式を行う。

②調査対象区域は市内全域とし、アンケート調査の対象者及び対象者数等は以下のとおりとする。

I:朝霞市在住の満17歳の市民	300人
II:朝霞市在住の満20歳以上の市民	1,500人※1
III:朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	100団体
IV:朝霞市商工会加盟事業所	100社※2
V:朝霞市在住の小学5年生	1,050人程度※3
VI:朝霞市在住の中学2年生	400人程度※4

※1:内訳は、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代、80歳以上の7区分とする

※2:従業員数の多い上位100社とする

※3:1クラス35人×3クラス×10校

※4:1クラス40人×2クラス×5校

③調査の設問数は、以下のとおりとする。

I:37問程度

II:37問程度

III:17問程度

Ⅳ:14問程度

Ⅴ:15問程度

Ⅵ:15問程度

④調査方法は、以下のとおりとする。

Ⅰ:依頼は郵送、回答は電子とする。

Ⅱ:依頼は郵送、回答は電子とする。

Ⅲ:依頼は郵送、回答は電子とする。

Ⅳ:依頼は郵送、回答は電子とする。

Ⅴ:依頼先は学校、回答は電子とする。

Ⅵ:依頼先は学校、回答は電子とする。

※:電子とは、パソコン、スマートフォン、タブレット PC 等を指す。

⑤アンケートフォームは受託者が作成し、管理するものとする。

⑥調査費用

調査全般にかかる印刷、用紙代、郵便料等の経費は受託者が負担する。

※依頼時に使用する封筒の調達は、委託者が行い、受託者に提供する。

※委託者が調達する封筒は、長3号封筒とする。

⑦集計及び分析

調査結果のデータ入力作業及び単純集計、分析に必要なクロス集計のほか、自由回答の取りまとめを行い、アンケート調査結果報告書を作成する。

⑧成果品

次の電子データを納入する。なお、納入に当たっては必要な審査及び検査を受けるものとする。その結果、成果品について、本仕様書及び打ち合わせ協議による市の要求を満たさない場合は、速やかに修正等を行うものとする。

●調査報告書データ(上記5-(1)を包含するもの)

・A4判／カラー／100頁程度／DVD-ROMなどの電子記憶媒体に記録し納入

※PDF形式及び修正可能な形式(Word 等)の2種類を記録すること。

●調査関連のデータ一式

・Word, Excel, PDF 等を DVD-ROMなどの電子記憶媒体に記録し納入

⑨スケジュール

月 日	概 要
令和7年10月上旬	契約
令和7年10月下旬	アンケート調査案作成、発注者に提出
令和7年11月上旬から12月上旬	アンケート調査案修正、アンケート調査確定
令和7年12月中旬	アンケート調査依頼
令和8年1月下旬	アンケート調査締切
令和7年2月上旬から下旬	アンケート調査集計、分析、報告書納品

※アンケート調査早見表

種別		対象数 (目安)	設問数	調査方法	
				依頼	回答
I	朝霞市在住の満 17 歳の市民	300 人	37 問	郵送	電子
II	朝霞市在住の満 20 歳以上の市民	1,500 人	37 問	郵送	電子
III	朝霞市内で生涯学習活動を行う団体	100 団体	17 問	郵送	電子
IV	朝霞市商工会加盟事業所	100 社	14 問	郵送	電子
V	朝霞市在住の小学 5 年生	1,050 人	15 問	学校	電子
VI	朝霞市在住の中学 2 年生	400 人	15 問	学校	電子

(2)国及び県、他市町村の動向把握

国の教育基本計画や埼玉県教育振興基本計画、並びに生涯学習推進指針のほか、近隣市の生涯学習計画(指針を含む。)の動向を把握するとともに、各種統計資料や関連計画の整理に努め、その情報等を市に提供する。

(3)朝霞市生涯学習計画と関連する計画や施策の把握

朝霞市総合計画や朝霞市教育振興基本計画をはじめとした朝霞市が策定した計画(指針等を含む。)や施策の把握を行うとともに、関係性や関連事項等の情報を市に提供する。

6 作業の企画

令和7年度における作業方針、作業内容及びスケジュール等を作成して提出する。

7 業務委託料の支払い方法

・1回(業務完了検査後)

8 注意事項

- (1)本仕様書に記載のない事項については、市及び受注者が協議の上これを定める。
- (2)受注者は、作業の方法や順序及び作業実施に必要な事項について、事前に打ち合わせを行い、国や県が示す指針等に沿って作業を進めるものとする。また、業務履行中の打ち合わせは必要に応じて行うものとする。
- (3)成果品の所有権はすべて市に帰属し、理由の如何を問わず複写及び第三者への提供を行うことはできないものとする。
- (4)受注者は、本業務の履行に当たっては、法令(市の条例、規則その他の例規を含む。)を遵守すること。特に個人情報の管理及び取り扱い等には、細心の注意を払うものとする。

- (5)委託業務終了後に過失、疎漏に起因する不良箇所があったときは、市が必要と認める修正又は補足、その他の必要な作業を受注者が、自らの費用負担で行うものとする。
- (6)受注者は、委託業務の全部又は主要な部分を一括して第三者に委託することはできないものとする。ただし、市の承諾を得たときは、この限りではない。

令和7年度のスケジュール及び審議内容について

資料9

■ 令和7年度スケジュール

☞ 第4次朝霞市生涯学習計画（計画期間は令和9年度から18年度）を令和7年度及び8年度の2ヶ年で策定

年	令和7年									令和8年		
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
社会教育委員会議				第1回				第2回				第3回
生涯学習推進会議				第1回				第2回				第3回
コンサル事業者選定			仕様作成	公示	プレゼン 契約							
ニーズ把握 （アンケート・ ヒアリング調査）							アンケート・ヒ アリング案作 成		アンケート・ ヒアリング調査		調査 結果 集計	
市民参画 （ワークショップ等）									ワークショッ プ等			

■ 会議の審議内容（予定）

会議	日程（目安）	内 容
第1回生涯学習推進会議	7月中下旬	・令和6年度 of 取組報告 ・今年度のスケジュール説明 ・プロポーザル用仕様書の報告
第1回社会教育委員会議	7月下旬	
第2回生涯学習推進会議	11月中下旬	・プロポーザル結果及び受託事業者の報告 ・アンケート調査案、ヒアリング調査案の提示及び検討
第2回社会教育委員会議	11月下旬	
第3回生涯学習推進会議	3月下旬	・アンケート調査、ヒアリング調査、ワークショップ結果の報告 ・令和8年度のスケジュール説明
第3回社会教育委員会議		